

# 平成29年度 瀬谷区区民意識調査

## 調査結果報告書

平成30年1月

横浜市瀬谷区

## 目 次

I. 調査概要 .....	1
II. 回答者の属性 .....	2
III. 集計分析結果 .....	6
1. お住まいの周辺の環境について .....	6
2. 隣近所での見守り・支え合いについて .....	16
3. 日頃の健康づくりについて .....	29
4. 住み慣れた地域で必要なサービスについて .....	35
5. 地震等災害時の支え合いについて .....	38
6. インターネットについて .....	44
7. 区制 50 周年について .....	54
8. 区政へのご意見 .....	60
調査票 .....	62

## I. 調査概要

- ◆調査対象: 区内に居住する18歳以上の男女3,000人
- ◆抽出方法: 住民基本台帳から無作為抽出
- ◆調査方法: 郵送によるアンケート形式(調査票郵送配布、郵送回収)
- ◆調査期間: 平成29年9月11日(月)～9月29日(金)
- ◆回答方式: 無記名、選択式(一部記入式)
- ◆回収数 : 1,278件(回収率42.6%)

### ◆集計結果の見方

- ① 図(グラフ)の中で使用されているアルファベット n は、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率(すべて百分率(%))で表示は、その設問の回答者数を基数(件数)として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。

### ※概要数値の見方

数値はそれぞれ割合(%)を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている(n=1,278)。

### ※クロス集計表の見方

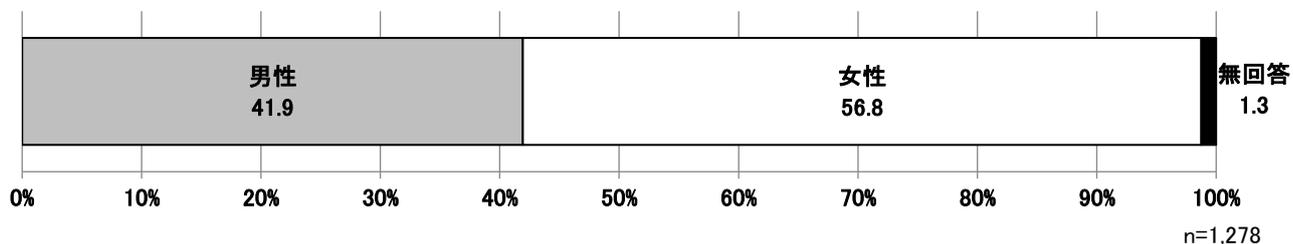
濃いグレーの塗りつぶし: 選択肢の中で、第1位の項目については濃いグレーで塗りつぶし、白抜き文字にしている。

薄いグレーの塗りつぶし: 属性別にみて、区全体の数値と比べて10ポイント以上高い数値の項目については、薄いグレーで塗りつぶして特記している。

## Ⅱ. 回答者の属性

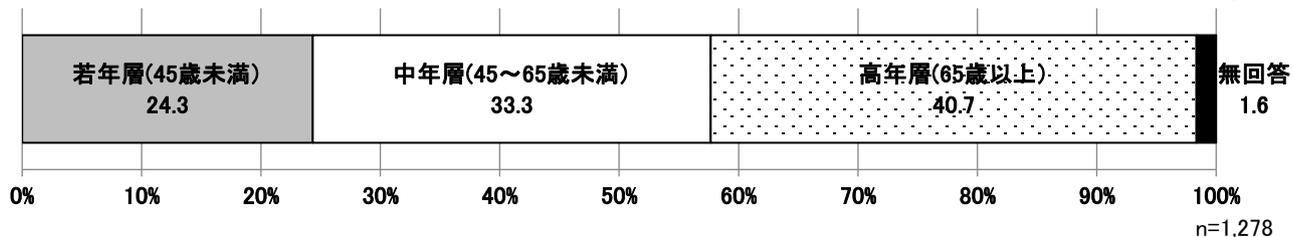
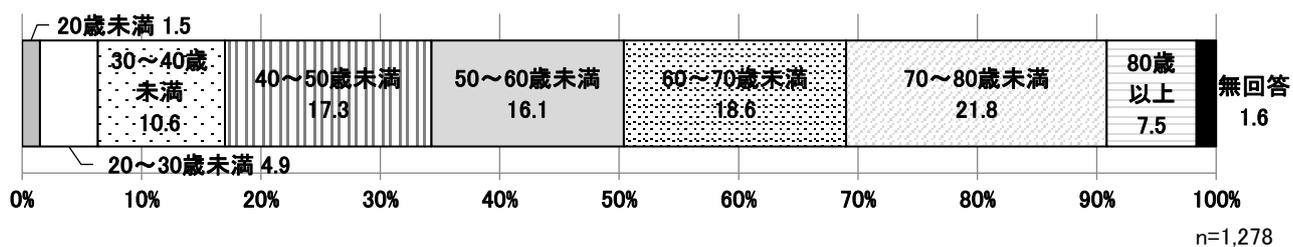
### 性別

- ・女性が56.8%で、男性の41.9%より14.9ポイント高くなっている。



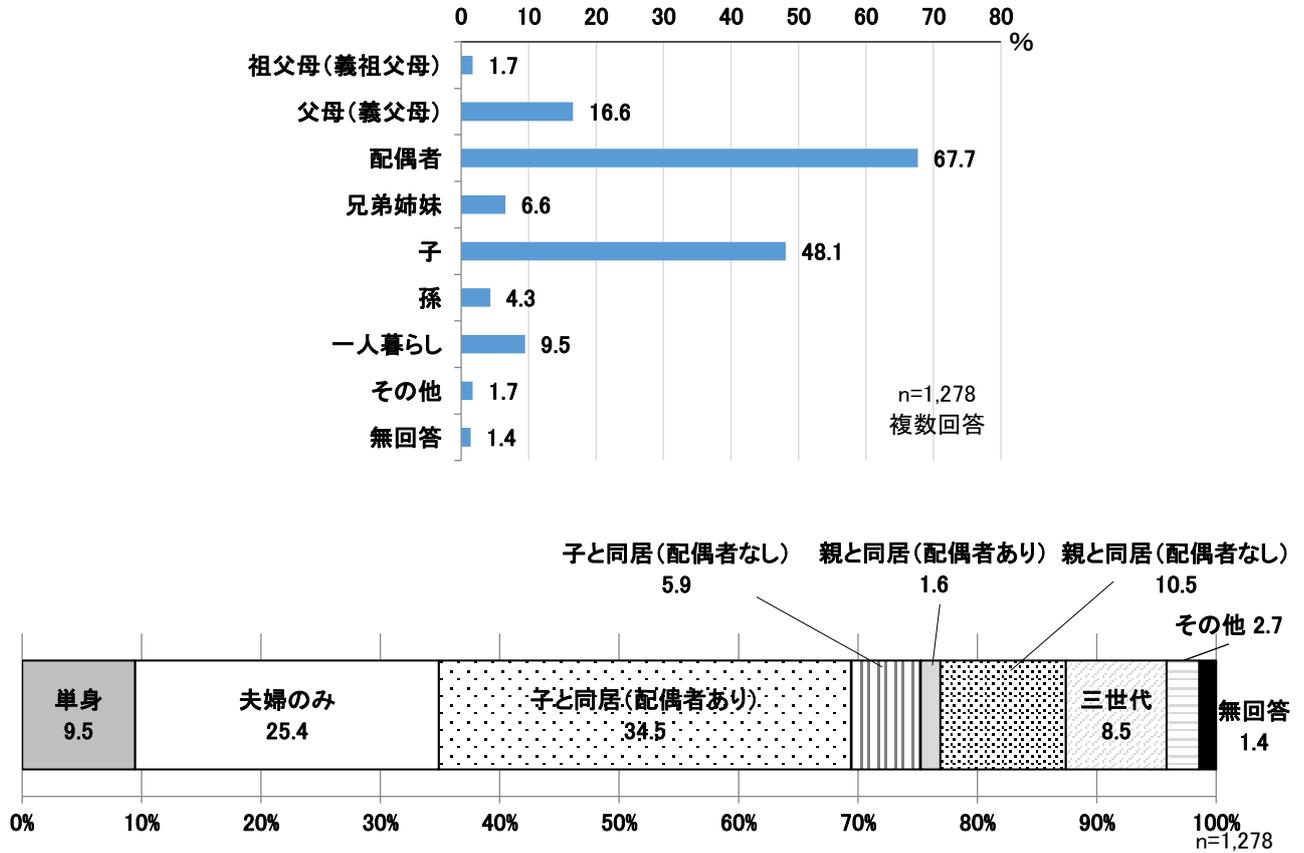
### 年齢

- ・10歳階級別にみると、最も多いのは「70～80歳未満」の21.8%、少ないのは「20歳未満」の1.5%となっている。
- ・年齢層別にみると、「若年層(45歳未満)」は24.3%で全体の4分の1弱、「中年層(45～65歳未満)」が33.3%で全体の3分の1、「高年層(65歳以上)」が40.7%で約4割となっている。



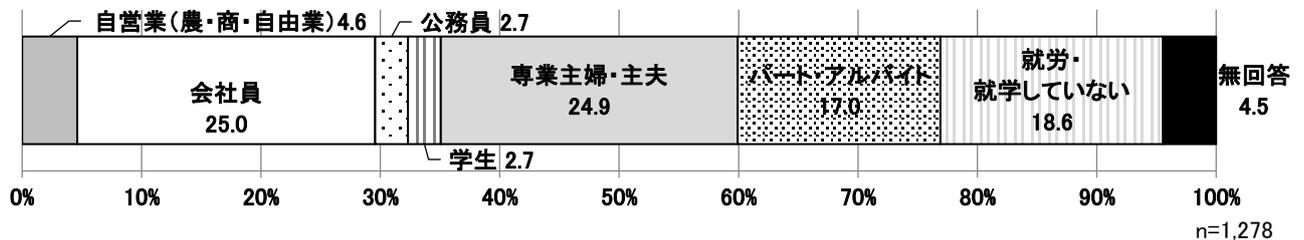
## 同居の家族構成（家族類型）

- ・同居している家族は、「配偶者」が最も多く 67.7%で、全体の7割近くが挙げている。次いで「子」が48.1%、「父母（義父母）」が16.6%となっている。
- ・家族類型別にみると、「子と同居（配偶者あり）」が34.5%で最も多く、全体の3分の1強となっている。次いで「夫婦のみ」が25.4%、「親と同居（配偶者なし）」が10.5%となっている。



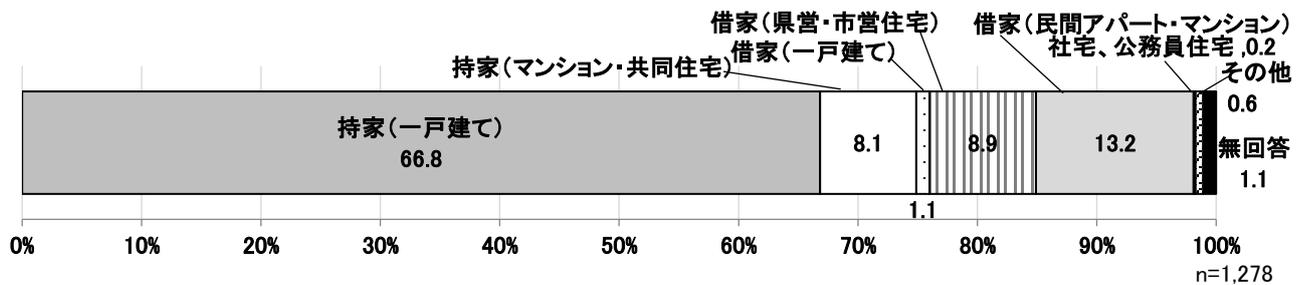
## 職業

- ・「会社員」が25.0%、「専業主婦・主夫」が24.9%でほぼ並び、それぞれ全体の4分の1となっている。以下「就労・就学していない」(18.6%)、「パート・アルバイト」(17.0%)、「自営業(農・商・自由業)」(4.6%)、「公務員」「学生」(共に2.7%)と続く。



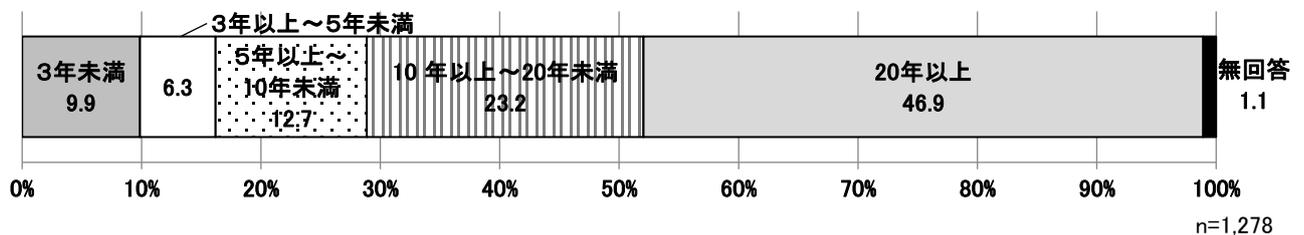
## 住居形態

- ・「持家（一戸建て）」が最も多く 66.8%で、全体の7割弱を占めている。次いで「借家（民間アパート・マンション）」が 13.2%である。以下「借家（県営・市営住宅）」（8.9%）、「持家（マンション・共同住宅）」（8.1%）、「借家（一戸建て）」（1.1%）、「その他」（0.6%）、「社宅、公務員住宅」（0.2%）と続く。
- ・「持家（一戸建て）」「持家（マンション・共同住宅）」を合わせると 74.9%で、持家率は7割を超えている。また、「持家（一戸建て）」「借家（一戸建て）」を合わせると 67.9%で、一戸建て比率は7割弱である。



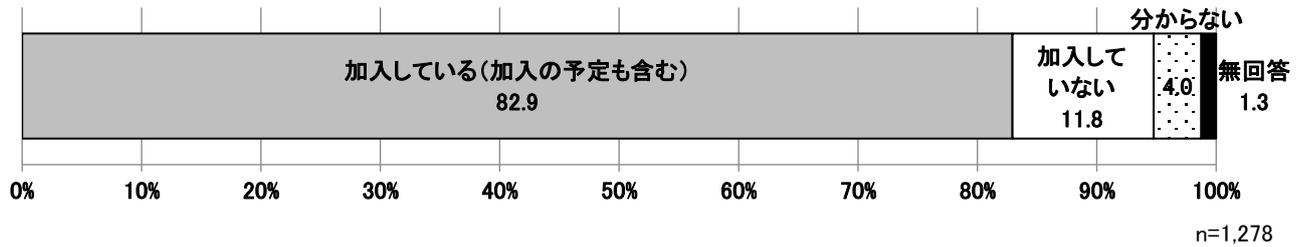
## 居住年数

- ・「20年以上」が 46.9%で最も多く、4割以上を占める。次いで「10年以上～20年未満」が 23.2%で、これらを合わせると 70.1%と、10年以上の居住者が7割に達している。以下「5年以上～10年未満」（12.7%）、「3年未満」（9.9%）、「3年以上～5年未満」（6.3%）と続く。



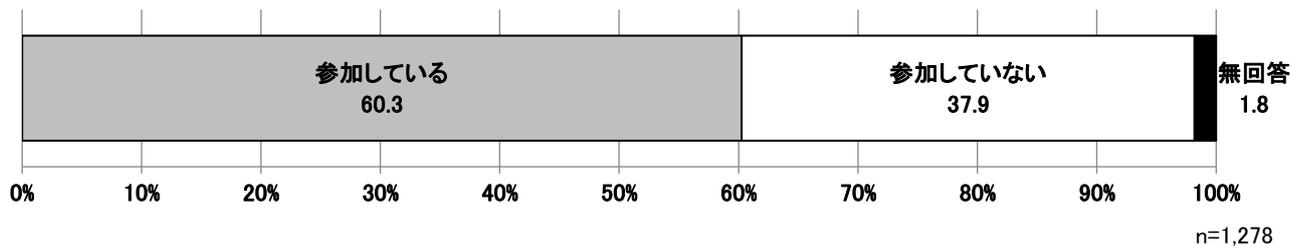
## 自治会・町内会への加入状況

- ・「加入している（加入の予定も含む）」が 82.9%で最も多く、自治会加入率は 8 割を超えている。「加入していない」は 11.8%で、全体の 1 割程度である。「分からない」は 4.0%となっている。



## 地域活動（自治会・町内会活動、清掃活動など）への参加状況

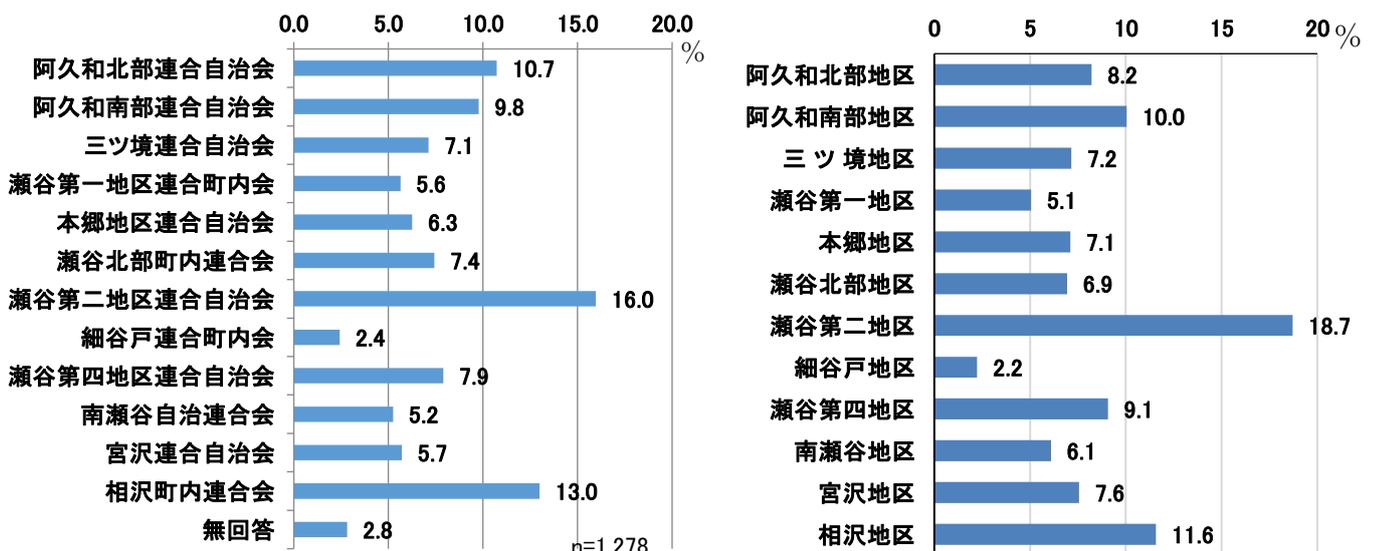
- ・「参加している」が 60.3%で、約 6 割を占める。「参加していない」は 37.9%となっている。



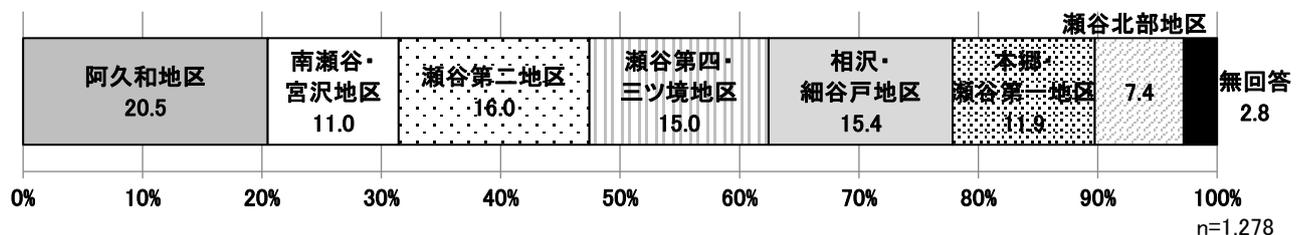
## 居住地域

- ・連合町内会別にみると、最も多いのは「瀬谷第二地区連合自治会」の 16.0%、最も少ないのは「細谷戸連合町内会」の 2.4%となっている（以下、文章内では「連合自治会」「連合町内会」を省略）。
- ・地区別にみると、「阿久和地区」が 20.5%で最も多く、以下「瀬谷第二地区」（16.0%）、「相沢・細谷戸地区」（15.4%）、「瀬谷第四・三ツ境地区」（15.0%）、「本郷・瀬谷第一地区」（11.9%）、「南瀬谷・宮沢地区」（11.0%）、「瀬谷北部地区」（7.4%）の順となっている。

(参考)瀬谷区地域別人口分布(H29 年9月末)



横浜市統計ポータルサイト



### Ⅲ. 集計分析結果

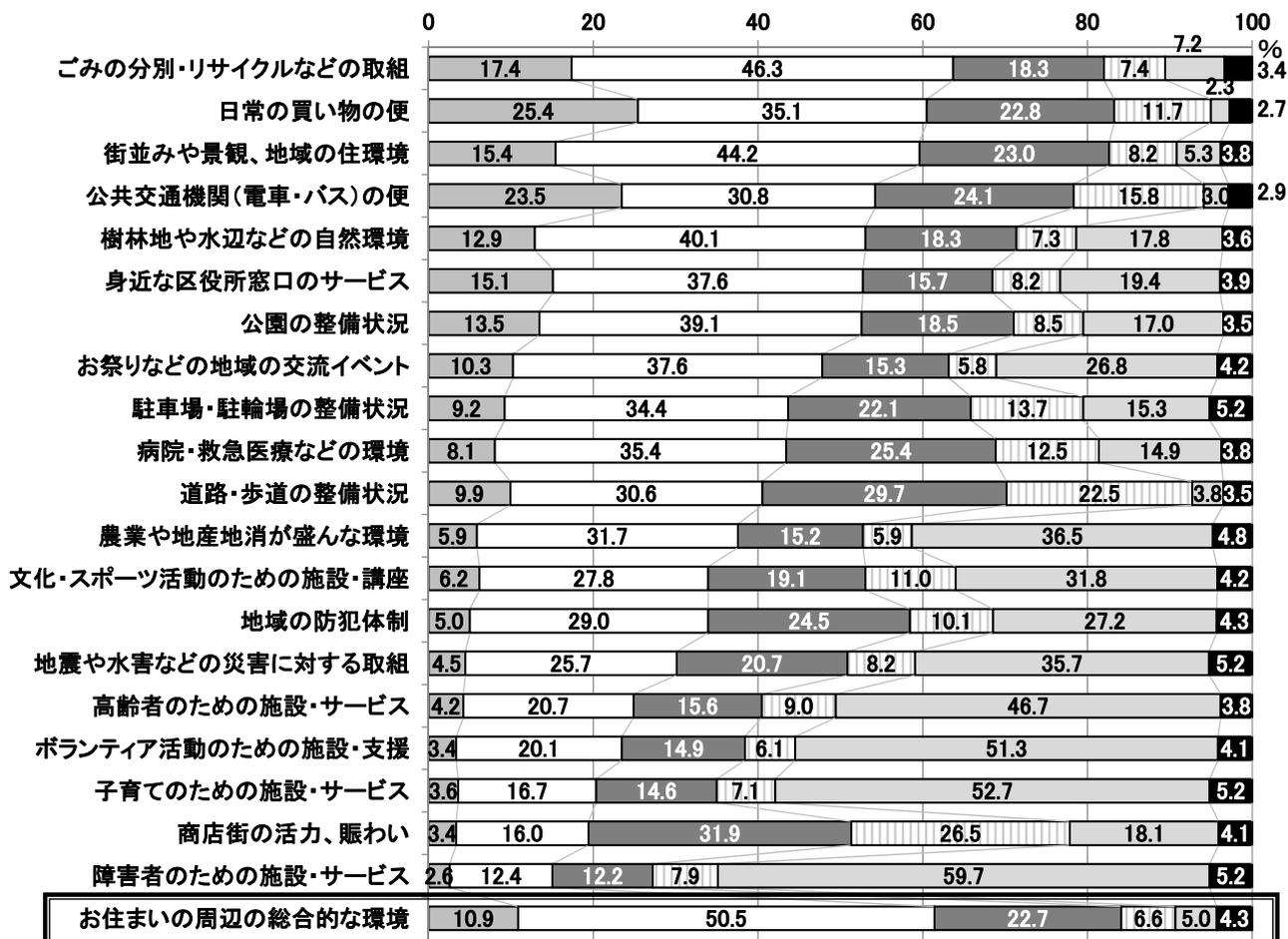
#### 1. お住まいの周辺環境について

問1 現在のお住まいの周辺環境にどの程度満足していますか。また、以前(4～5年前)と比べてどのように変わったと思いますか。

(「満足度」「以前と比べて」のそれぞれの項目ごとに○は1つ)

##### <満足度>

- ・「満足」「やや満足」を合わせた「満足度」をみると、高い順に「ごみの分別・リサイクルなどの取組」「日常の買い物の便」「街並みや景観、地域の住環境」となっており、ごみや住環境など生活環境に関する項目の満足度が高くなっている。
- ・「不満」「やや不満」を合わせた「不満度」をみると、高い順に「商店街の活力、賑わい」「道路・歩道の整備状況」「公共交通機関(電車・バス)の便」となっており、商業や交通環境などに関する項目の不満足が高くなっている。
- ・住まいの総合的な環境は、「満足+やや満足」が61.4%、「不満+やや不満」が29.3%で、「満足度」が「不満度」を32.1ポイント上回っている。



n=1,278

□満足 □やや満足 ■やや不満 □不満 □分からない ■無回答

**満足度上位 5 位**

(「満足」+「やや満足」をみた場合)

- 第 1 位 ごみの分別・リサイクルなどの取組 (63.7%)
- 第 2 位 日常の買い物の便 (60.5%)
- 第 3 位 街並みや景観、地域の住環境 (59.6%)
- 第 4 位 公共交通機関 (電車・バス) の便 (54.3%)
- 第 5 位 樹林地や水辺などの自然環境 (53.0%)

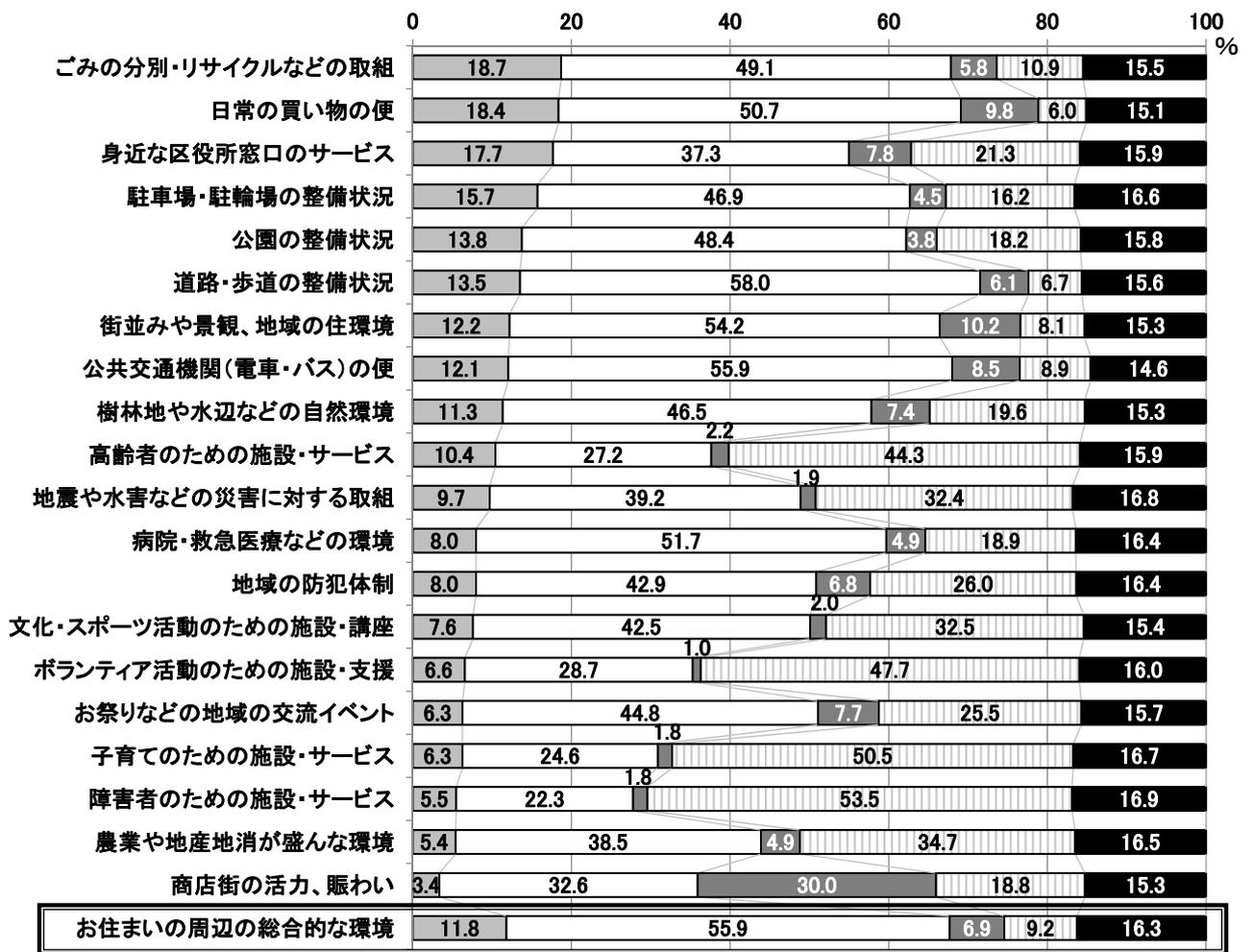
**不満度上位 5 位**

(「不満」+「やや不満」をみた場合)

- 第 1 位 商店街の活力、賑わい (58.4%)
- 第 2 位 道路・歩道の整備状況 (52.2%)
- 第 3 位 公共交通機関 (電車・バス) の便 (39.9%)
- 第 4 位 病院・救急医療などの環境 (37.9%)
- 第 5 位 駐車場・駐輪場の整備状況 (35.8%)

**<以前との比較>**

- ・「よくなった」が高い順に見てみると、「ごみの分別・リサイクルなどの取組」「日常の買い物の便」「身近な区役所窓口のサービス」「駐車場・駐輪場の整備状況」「公園の整備状況」が上位 5 項目となっている。
- ・「悪くなった」が高い順に見てみると、「商店街の活力、賑わい」「街並みや景観、地域の住環境」「日常の買い物の便」「公共交通機関 (電車・バス) の便」「身近な区役所窓口のサービス」が上位 5 項目となっている。
- ・「ボランティア活動のための施設・支援」「子育てのための施設・サービス」「高齢者のための施設・サービス」「障害者のための施設・サービス」では「分からない」、それ以外の項目では「変わらない」が最も多く、「よくなった」「悪くなった」が最も多かった項目はなかった。



n=1,278

□よくなった □変わらない □悪くなった □分からない ■無回答

## 周辺環境の「満足度」と「以前との比較（変化度）」の関係

～満足しており状況も好転している項目（グラフ右上のブロック）～

「公共交通機関の便」「日常の買い物の便」「街並、景観、住環境」「駐車場・駐輪場整備」「公園の整備」「樹林地、水辺、自然環境」「農業や地産地消」「病院・救急医療」「ごみの分別・リサイクル」「区役所窓口のサービス」「総合的な環境」（11項目）

～比較的満足しているが状況はあまり好転していない項目（右下のブロック）～

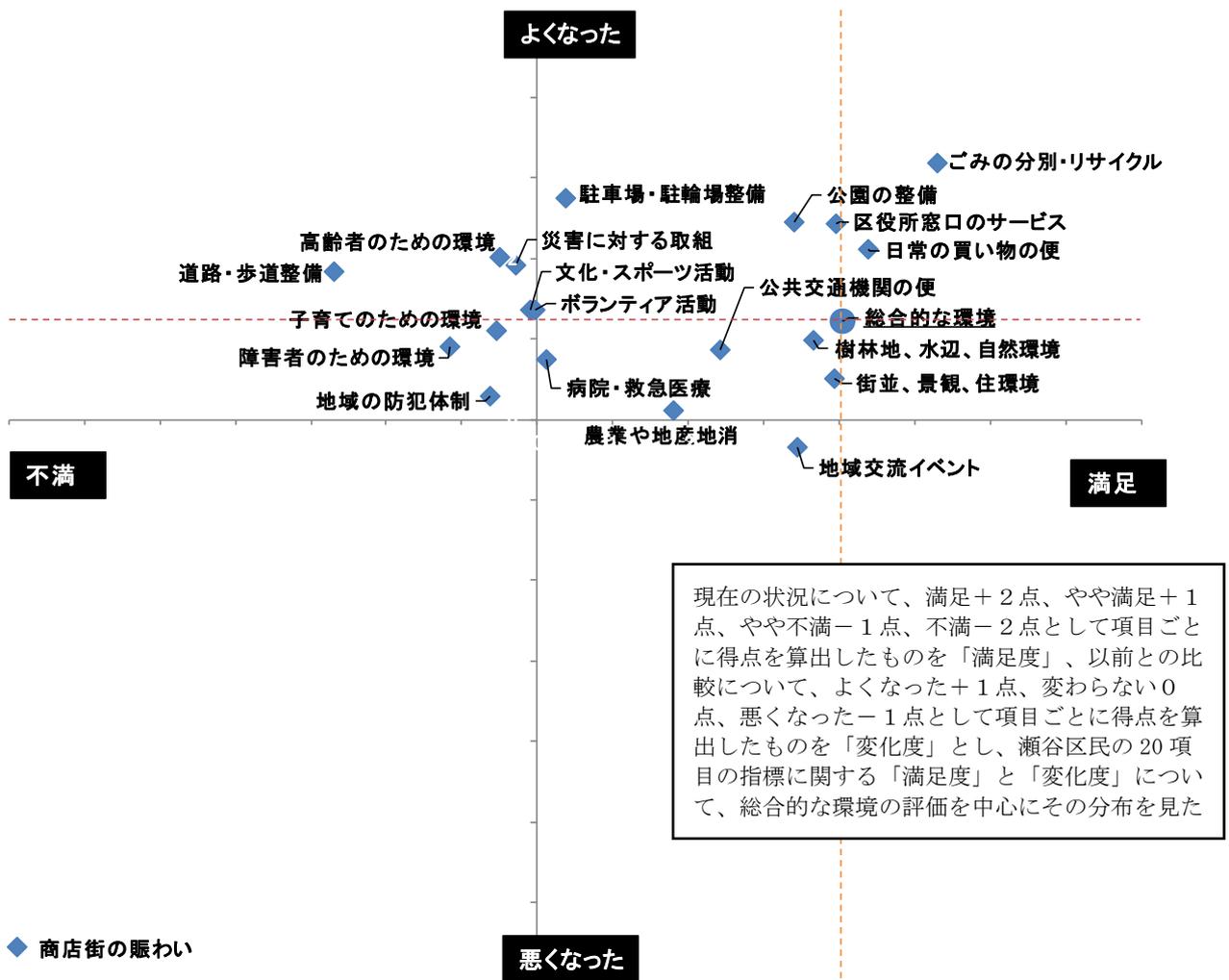
「地域交流イベント」（1項目）

～状況は好転しているがまだ不満に感じている項目（左上のブロック）～

「道路・歩道整備」「文化・スポーツ活動」「ボランティア活動」「子育てのための環境」「高齢者のための環境」「障害者のための環境」「地域の防犯体制」「災害に対する取組」（8項目）

～満足はしておらず、状況も好転していない項目（左下のブロック）～

「商店街の賑わい」（1項目）

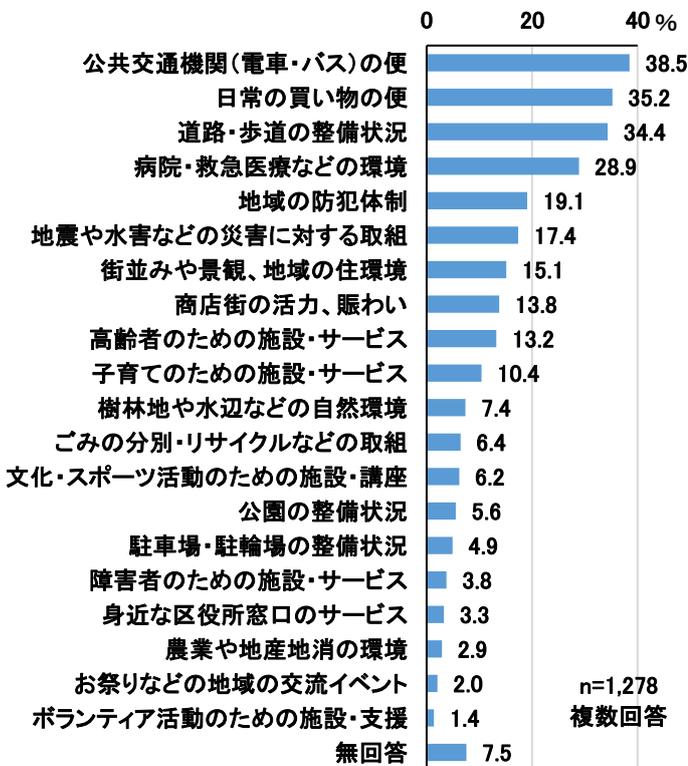


問1-1 上記①～⑳の質問項目のうち、お住まいの周辺の環境にとって、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

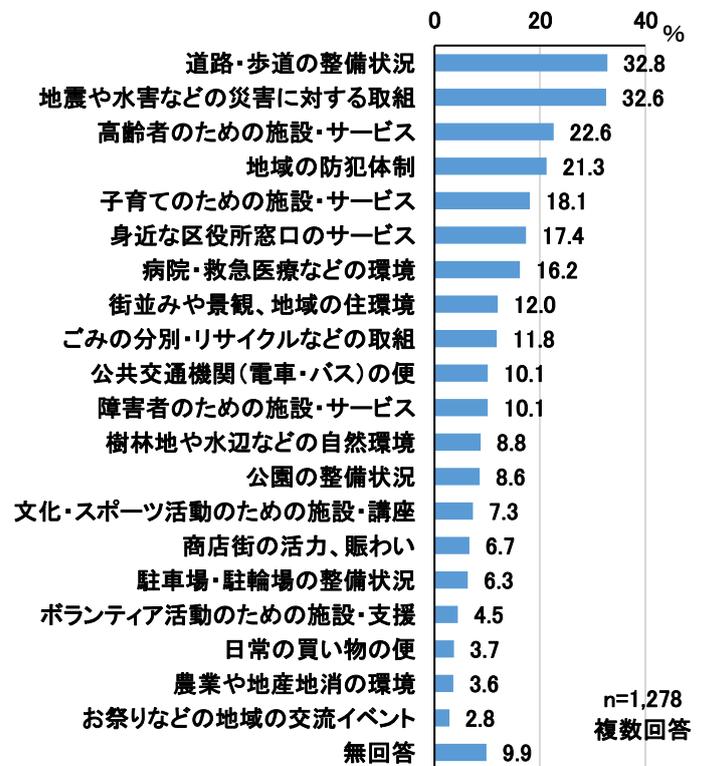
問1-2 上記①～⑳の質問項目のうち、区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

- ・住まいの周辺の環境にとって特に重要な項目としては、「公共交通機関（電車・バス）の便」が最も多く、38.5%の人が挙げている。次いで「日常の買い物の便」（35.2%）、「道路・歩道の整備状況」（34.4%）を3割以上の人が挙げ、利便性に関わる項目が上位3位となっている。これに「病院・救急医療などの環境」（28.9%）が3割弱で続く。
- ・区役所が取り組む課題として特に重要な項目としては、「道路・歩道の整備状況」が32.8%、「地震や水害などの災害に対する取組」が32.6%と、僅差でほぼ並んでいる。次いで「高齢者のための施設・サービス」（22.6%）、「地域の防犯体制」（21.3%）を2割強の人が挙げている。

住まいの周辺環境にとって重要な項目

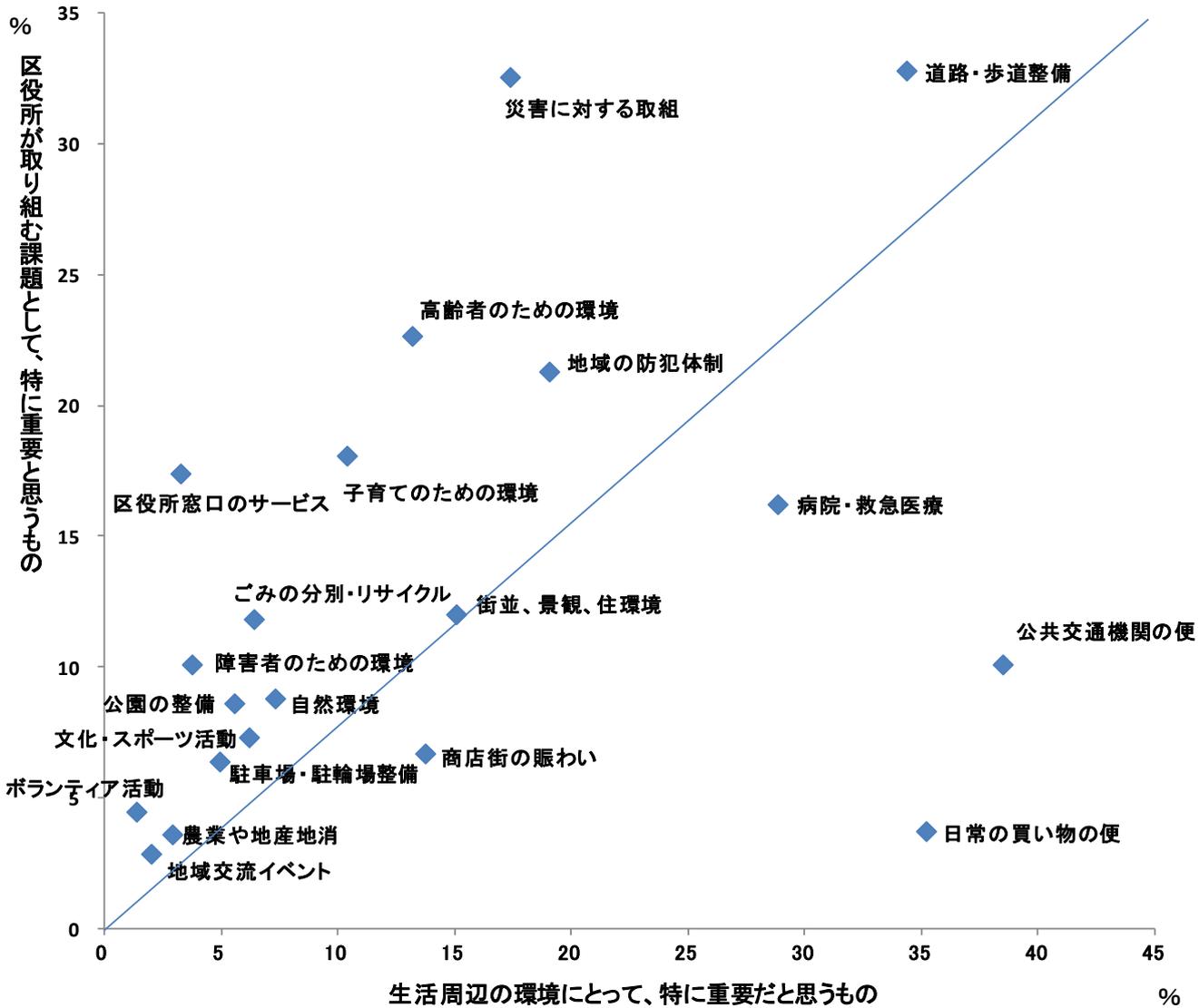


区役所が取り組む課題として重要な項目



**生活周辺の環境にとって特に重要だと思うもの、区役所が取り組む課題として特に重要と思うもの**

- ・「生活周辺の環境にとって特に重要だと思うもの」と「区役所が取り組む課題として特に重要と思うもの行政が取り組むべき項目」は一致していない。
- ・行政が取り組むべき項目と企業等の民間が取り組むべき項目とを区民は比較的明確に意識していることがわかる。



**生活周辺の環境にとって、特に重要だと思うもの**  
 第1位 公共交通機関（電車・バス）の便（38.5%）  
 第2位 日常の買い物の便（35.2%）  
 第3位 道路・歩道の整備状況（34.4%）  
 第4位 病院・救急医療などの環境（28.9%）  
 第5位 地域の防犯体制（19.1%）

**区役所が取り組む課題として、特に重要と思うもの**  
 第1位 道路・歩道の整備状況（32.8%）  
 第2位 地震や水害などの災害に対する取組（32.6%）  
 第3位 高齢者のための環境（22.6%）  
 第4位 地域の防犯体制（21.3%）  
 第5位 子育てのための施設・サービス（18.1%）

■ 年齢別 住まいの周辺の環境にとって特に重要なこと（問1-1×問29）

- ・20歳未満と60～70歳未満、70～80歳未満では「日常の買い物の便」が最も多い。
- ・80歳以上では「道路・歩道の整備状況」が最も多い。
- ・それ以外の世代では「公共交通機関（電車・バス）の便」が最も多い。
- ・20歳未満では「子育てのための施設・サービス」「地震や水害などの災害に対する取組」、20～30歳未満では「街並みや景観、地域の住環境」、30～40歳未満では「子育てのための施設・サービス」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問1-1 住まい周辺の環境にとって特に重要なもの																																
		合計	公共交通機関（電車・バス）の便	日常の買い物の便	環境	街並みや景観、地域の住環境	道路・歩道の整備状況	況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	イベント	お祭りなどの地域の交流	商店街の活力、賑わい	環境	樹林地や水辺などの自然	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	の施設・支援	ボランティア活動のため	サービス	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	境	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	対する取組	地震や水害などの災害に	ごみの分別・リサイクル	身近な区役所窓口のサービス	無回答			
	全体	1278	38.5	35.2	15.1	34.4	4.9	5.6	2.0	13.8	7.4	2.9	6.2	1.4	10.4	13.2	3.8	28.9	19.1	17.4	6.4	3.3	7.5											
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	36.8	47.4	5.3	21.1	5.3	5.3	0.0	5.3	10.5	0.0	5.3	5.3	21.1	5.3	5.3	26.3	26.3	36.8	5.3	5.3	5.3											
	20～30歳未満	62	58.1	37.1	27.4	29.0	6.5	4.8	4.8	14.5	11.3	4.8	4.8	0.0	12.9	3.2	1.6	21.0	11.3	14.5	6.5	3.2	4.8											
	30～40歳未満	136	43.4	36.0	11.0	33.8	6.6	12.5	4.4	10.3	5.1	2.2	1.5	0.0	33.1	4.4	2.2	28.7	22.8	16.9	5.1	2.9	3.7											
	40～50歳未満	221	49.3	36.2	20.4	39.4	7.7	3.2	0.9	10.4	5.9	3.6	3.6	0.9	11.3	8.1	3.6	33.5	24.4	16.7	1.8	4.5	2.3											
	50～60歳未満	206	40.8	33.5	21.8	35.9	4.4	2.9	2.4	14.6	4.9	2.9	3.9	0.5	9.2	13.6	6.3	32.0	22.3	20.4	6.3	4.4	3.9											
	60～70歳未満	238	30.7	39.1	10.5	35.7	4.2	7.6	1.3	18.9	9.7	2.1	11.8	1.7	8.0	16.4	5.0	31.9	21.8	16.4	8.8	3.4	2.5											
	70～80歳未満	279	33.3	36.6	10.4	33.0	4.3	5.4	2.2	12.9	9.7	3.2	9.3	3.2	2.9	19.0	1.1	26.9	11.8	17.2	7.9	2.5	12.5											
	80歳以上	96	25.0	24.0	12.5	28.1	1.0	4.2	0.0	14.6	4.2	1.0	3.1	0.0	4.2	18.8	6.3	17.7	10.4	10.4	8.3	1.0	31.3											

■ 年齢別 区役所が取り組む課題として特に重要なこと（問1-2×問29）

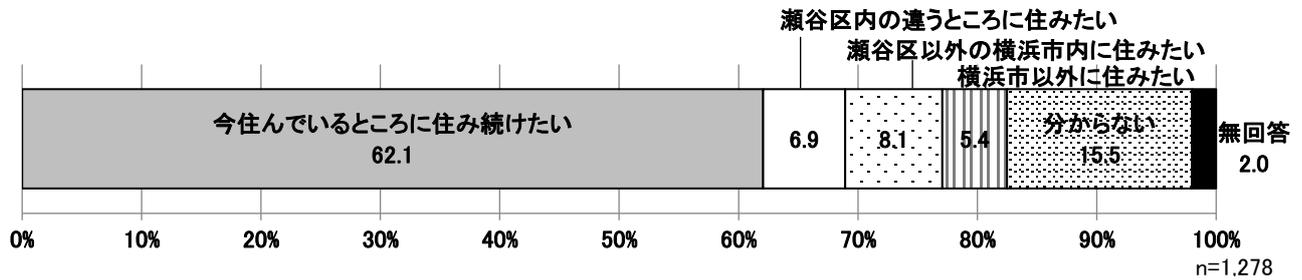
- ・世代で傾向が分かれている。
- ・20歳未満では「道路・歩道の整備状況」「地域の防犯体制」が同率、20～30歳未満と70～80歳未満、80歳以上では「道路・歩道の整備状況」、30～40歳未満では「子育てのための施設・サービス」、40～50歳未満、50～60歳未満、60～70歳未満では「地震や水害などの災害に対する取組」がそれぞれ最も多い。
- ・20歳未満で「日常の買い物の便」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問1-2 区役所が取り組む課題として特に重要なもの																																
		合計	公共交通機関（電車・バス）の便	日常の買い物の便	環境	街並みや景観、地域の住環境	道路・歩道の整備状況	況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	イベント	お祭りなどの地域の交流	商店街の活力、賑わい	環境	樹林地や水辺などの自然	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	の施設・支援	ボランティア活動のため	サービス	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	境	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	対する取組	地震や水害などの災害に	ごみの分別・リサイクル	身近な区役所窓口のサービス	無回答			
	全体	1278	10.1	3.7	12.0	32.8	6.3	8.6	2.8	6.7	8.8	3.6	7.3	4.5	18.1	22.6	10.1	16.2	21.3	32.6	11.8	17.4	9.9											
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	15.8	15.8	5.3	36.8	10.5	15.8	5.3	0.0	10.5	5.3	0.0	5.3	26.3	15.8	15.8	10.5	36.8	15.8	15.8	21.1	5.3											
	20～30歳未満	62	8.1	3.2	12.9	29.0	4.8	11.3	8.1	14.5	11.3	6.5	1.6	1.6	24.2	9.7	9.7	12.9	25.8	25.8	11.3	22.6	6.5											
	30～40歳未満	136	10.3	4.4	10.3	32.4	6.6	11.8	1.5	11.0	4.4	1.5	5.1	4.4	42.6	13.2	11.0	15.4	21.3	31.6	8.8	19.9	5.1											
	40～50歳未満	221	11.3	2.3	15.8	38.0	7.2	6.3	3.6	6.8	8.6	2.7	6.3	3.2	20.8	16.3	12.2	14.5	25.3	38.5	11.8	20.4	3.6											
	50～60歳未満	206	11.7	6.3	13.1	31.6	6.8	5.3	4.4	5.8	6.8	2.4	5.3	4.4	13.6	26.2	12.1	16.0	24.8	35.9	16.5	21.8	4.9											
	60～70歳未満	238	8.4	3.4	9.7	33.6	6.7	11.3	0.8	4.2	10.5	4.2	13.4	5.5	15.5	26.5	10.9	18.5	23.1	38.7	13.9	15.1	5.9											
	70～80歳未満	279	10.0	2.5	12.2	30.5	5.4	10.0	2.5	6.1	12.2	4.7	7.5	5.7	12.2	29.4	6.8	18.6	16.5	28.3	10.8	11.5	15.8											
	80歳以上	96	6.3	3.1	9.4	27.1	4.2	4.2	1.0	7.3	4.2	5.2	7.3	4.2	8.3	21.9	6.3	11.5	6.3	20.8	4.2	14.6	35.4											



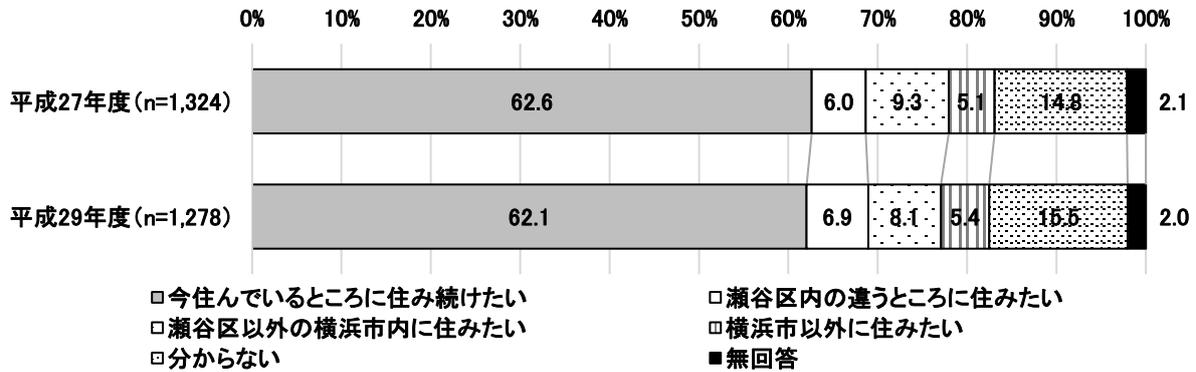
## 問2 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- ・「今住んでいるところに住み続けたい」が 62.1%で最も多く、「瀬谷区内の違うところに住みたい」の 6.9%を合わせると 69.0%で、瀬谷区内での居住意向は7割弱となっている。



### ■ 平成 27 年度区民意識調査との比較

- ・経年変化を見ると、平成 27 年度と比較して「今住んでいるところに住み続けたい」は 0.5 ポイント減少、「分からない」が 0.7 ポイント増加しているものの、増減は僅かにとどまり、傾向に変化は見られない。



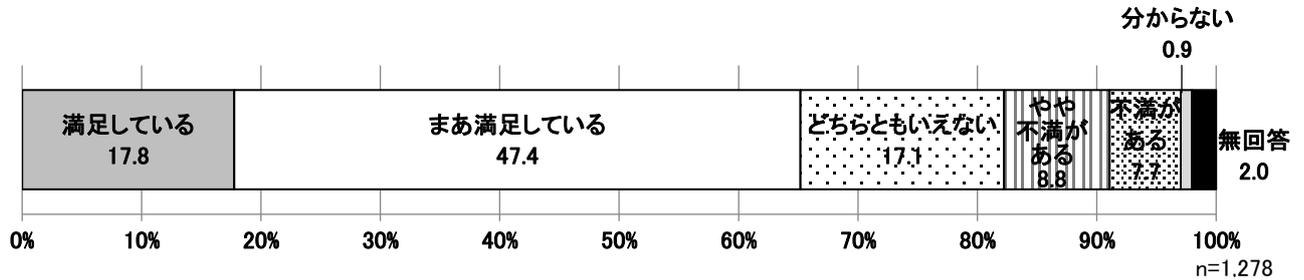
### ■ 年齢別 定住意向 (問2 × 問29)

- ・いずれも「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多く、年齢が高いほど数値も高い傾向にある。
- ・20歳未満では「瀬谷区以外の横浜市内に住みたい」「横浜市以外に住みたい」、20～30歳未満では「瀬谷区以外の横浜市内に住みたい」「分からない」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問2 定住意向					
		今住んでいるところに住み続けたい	瀬谷区内の違うところに住みたい	瀬谷区以外の横浜市内に住みたい	横浜市以外に住みたい	分からない	無回答
全体	1278	62.1	6.9	8.1	5.4	15.5	2.0
問29 年齢 (年代別)							
20歳未満	19	31.6	15.8	26.3	15.8	10.5	0.0
20～30歳未満	62	35.5	6.5	21.0	9.7	27.4	0.0
30～40歳未満	136	52.9	8.1	14.0	5.9	17.6	1.5
40～50歳未満	221	56.6	8.1	10.4	6.3	18.1	0.5
50～60歳未満	206	62.6	5.3	5.8	4.9	19.9	1.5
60～70歳未満	238	62.6	6.7	7.1	6.7	15.1	1.7
70～80歳未満	279	73.5	6.5	3.2	3.2	10.4	3.2
80歳以上	96	78.1	4.2	4.2	0.0	6.3	7.3

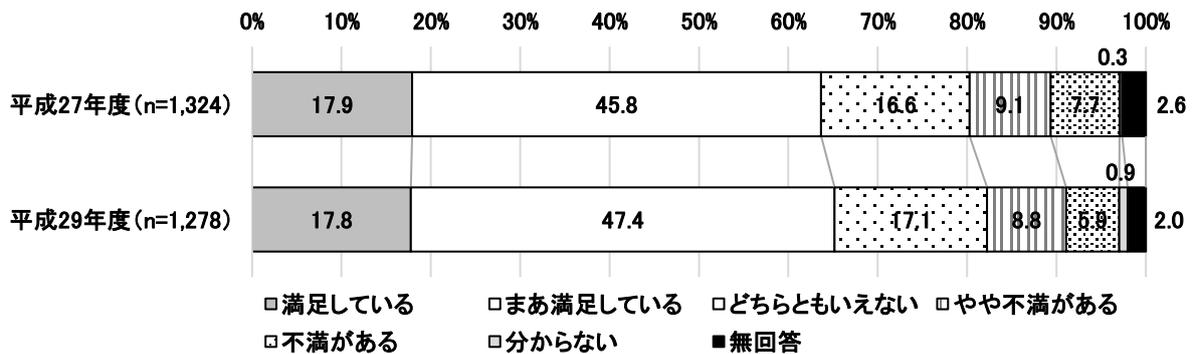
**問3 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。(〇は1つ)**

- ・「満足している」「まあ満足している」を合わせると65.2%で、6割以上の方が今の生活に満足していると回答している。
- ・「やや不満がある」「不満がある」を合わせると、今の生活に不満があると回答した人は16.5%となっている。



**■ 平成27年度区民意識調査との比較**

- ・経年変化を見ると、平成27年度と比較して「満足している」「まあ満足している」を合わせた数値が1.5ポイント増加、「やや不満がある」「不満がある」を合わせた数値が2.1ポイント減少しており、満足度はやや好転している。



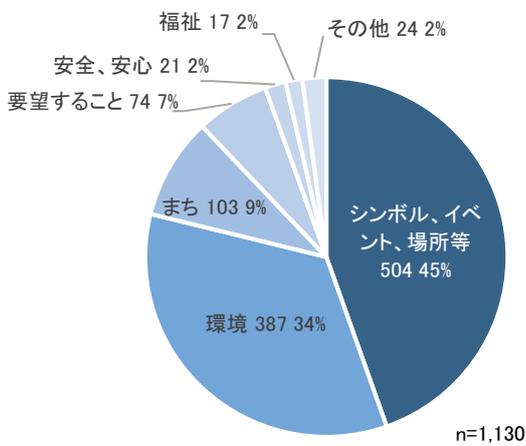
**■ 年齢別 現在の生活の満足度 (問3×問29)**

- ・いずれも「まあ満足している」が最も多い。
- ・20歳未満では「満足している」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問3 現在の生活の満足度						
			満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満がある	不満がある	分からない	無回答
全体		1278	17.8	47.4	17.1	8.8	5.9	0.9	2.0
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	31.6	42.1	0.0	5.3	15.8	5.3	0.0
	20～30歳未満	62	19.4	50.0	17.7	12.9	0.0	0.0	0.0
	30～40歳未満	136	17.6	50.7	14.7	8.1	6.6	1.5	0.7
	40～50歳未満	221	14.0	48.9	17.6	9.0	8.6	0.9	0.9
	50～60歳未満	206	13.1	48.5	18.0	11.2	6.8	0.5	1.9
	60～70歳未満	238	15.1	47.9	17.2	10.9	5.9	0.8	2.1
	70～80歳未満	279	21.9	45.2	19.4	6.5	4.3	1.1	1.8
	80歳以上	96	26.0	44.8	11.5	4.2	3.1	1.0	9.4

**問4 瀬谷区は平成31年(2019年)に50周年を迎えますが、瀬谷区を象徴するものやことは何だと思われますか。できるだけ箇条書きでお書きください。**

- ・1,130件の意見が寄せられ、大分類で見ると、「シンボル、イベント、場所等」(504件)が半数近くを占め、次いで「環境」(387件)、「まち」(103件)が多くなっている。
- ・中分類で見ると、「自然環境」(239件)、「海軍道路」(202件)、「シンボル」(140件)、「生活環境」(100件)が多い。
- ・小分類でみた上位10位は、「緑の多い環境、空気がいい」(185件)、「桜並木」(147件)、「米軍用地の今後、有効活用」(55件)、「せやまる」(53件)、「特産(ウド、アスパラガス、なしなど)」(41件)、「水辺」(32件)、「八福神めぐり」(28件)、「農地との併存」(27件)、「長屋門公園」(22件)、「瀬谷市民の森」(21件)である。



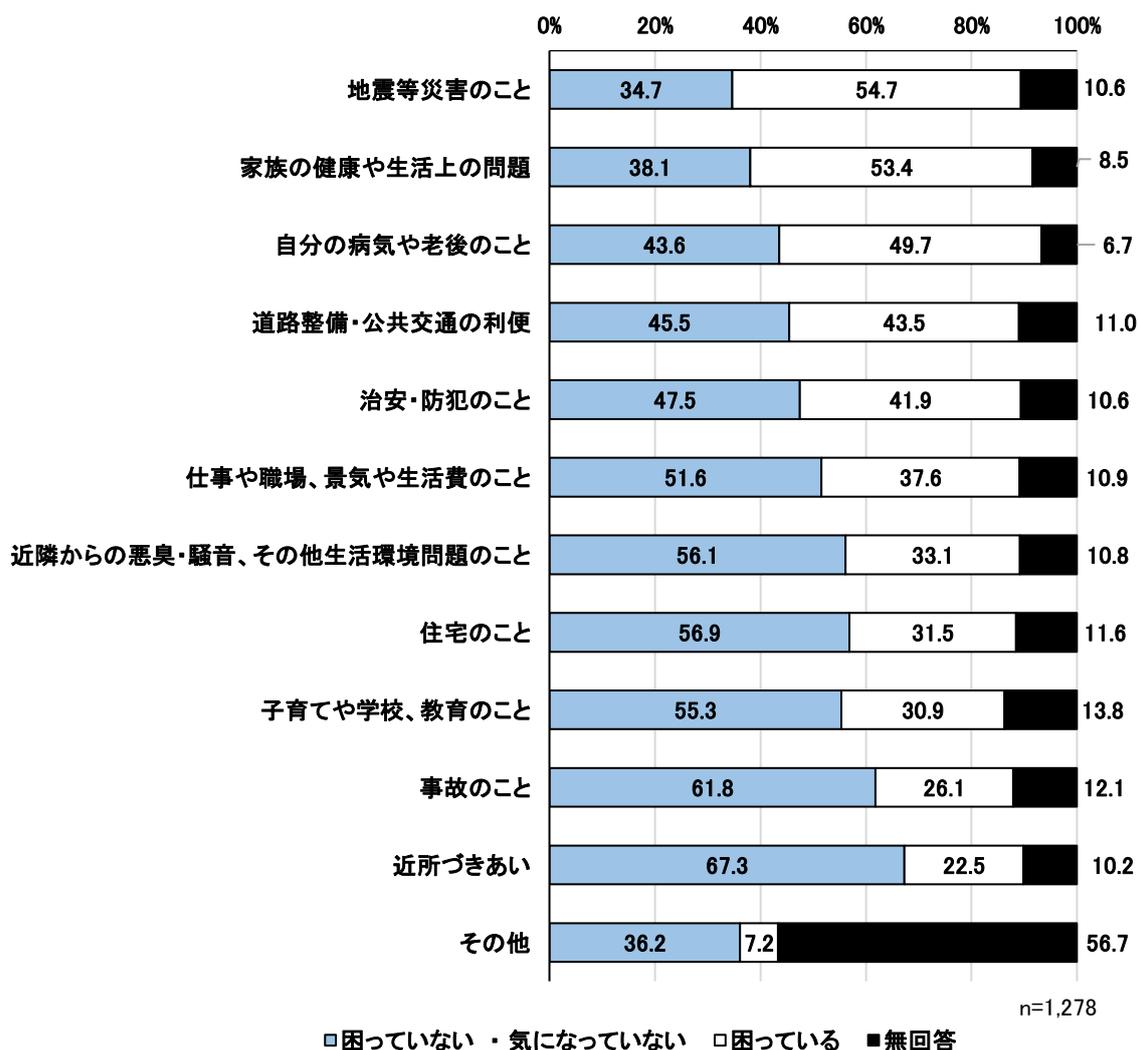
大分類	件数	中分類	件数
シンボル、イベント、場所等	504	場所	
		海軍道路	202
		公園等	52
		駅、駅周辺	32
		公共施設	20
		病院	5
		その他	11
		シンボル	140
		イベント	28
		鉄道	10
人物	4		
環境	387	自然環境	239
		生活環境	100
		道路、交通	48
まち	103	地域性	57
		コミュニティー	46
要望すること	74	要望すること	74
安全、安心	21	安全、安心	21
福祉	17	子育て支援/高齢/障害	17
その他	24	その他	24
<b>意見総数</b>	<b>1130</b>	<b>意見総数</b>	<b>1130</b>

小分類上位10位		件数
1	緑の多い環境、空気がいい	185
2	桜並木	147
3	米軍用地の今後、有効活用	55
4	せやまる	53
5	特産(ウド、アスパラガス、なしなど)	41
6	水辺	32
7	八福神めぐり	28
8	農地との併存	27
9	長屋門公園	22
10	瀬谷市民の森	21

## 2. 隣近所での見守り・支え合いについて

問5 最近気になることや困っていることがありますか。困っている場合はそれぞれに相談する先をお答え下さい。

- ・「困っている」が最も多いのは「地震等災害のこと」の54.7%である。次いで「家族の健康や生活上の問題」が53.4%、「自分の病気や老後のこと」が49.7%と、これら3件は半数前後の人が「困っている」としている。
- ・「困っていない・気になっていない」が最も多いのは「近所づきあい」の67.3%で、7割近い人が「困っていない」としている。

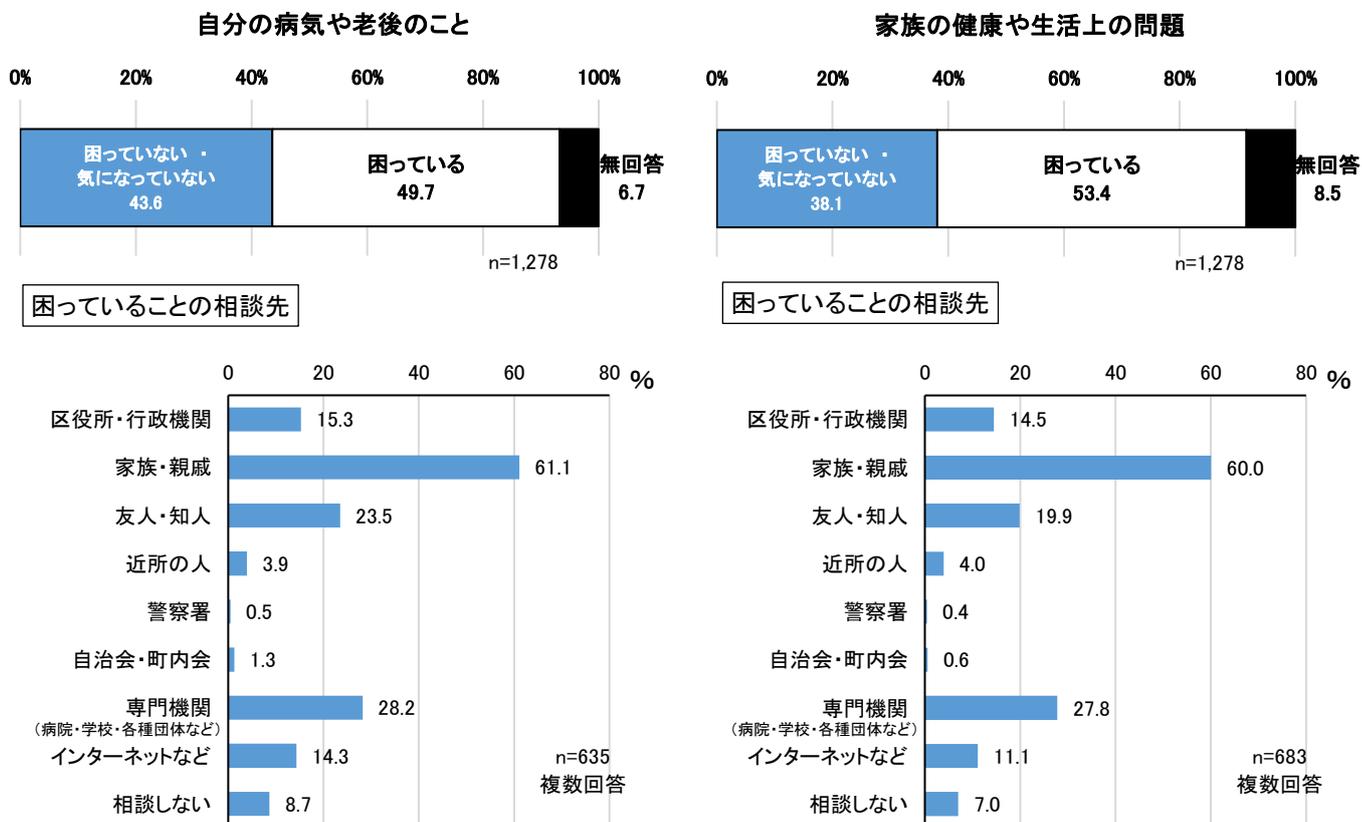


### ① 自分の病気や老後のこと

- ・「困っている」が49.7%で、「困っていない・気になっていない」の43.6%を6.1ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「家族・親戚」が最も多く61.1%で、6割以上の人が挙げている。次いで「専門機関」（28.2%）、「友人・知人」（23.5%）などとなっている。

### ② 家族の健康や生活上の問題

- ・「困っている」が53.4%で、「困っていない・気になっていない」の38.1%を15.3ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「家族・親戚」が最も多く60.0%で、6割の人が挙げている。次いで「専門機関」（27.8%）、「友人・知人」（19.9%）などとなっている。

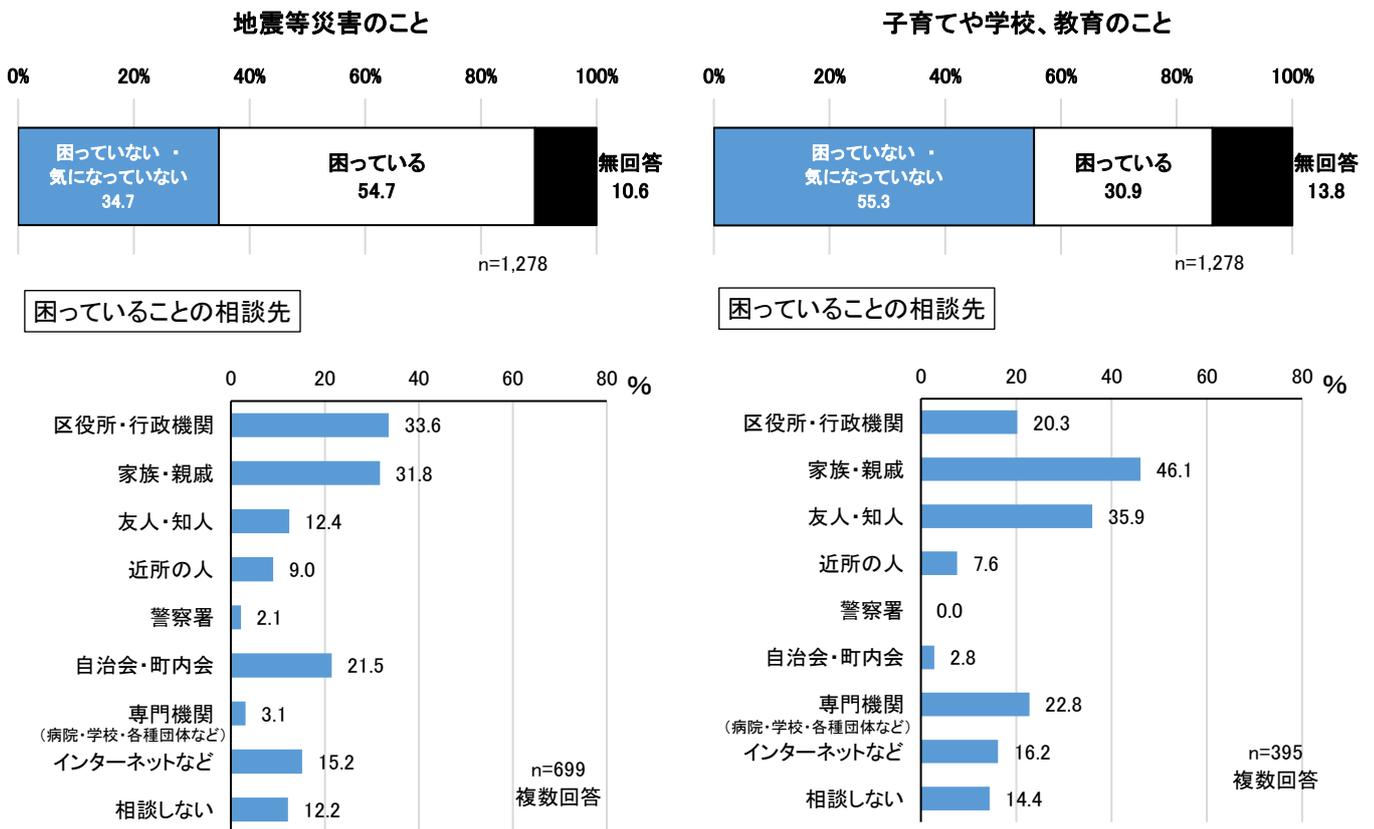


### ③ 地震等災害のこと

- ・「困っている」が54.7%で、「困っていない・気になっていない」の34.7%を20.0ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「区役所・行政機関」が最も多く33.6%、次いで「家族・親戚」が31.8%でほぼ並び、いずれも3割以上の人が挙げている。次いで「自治会・町内会」が21.5%などとなっている。

### ④ 子育てや学校、教育のこと

- ・「困っていない・気になっていない」が55.3%で、「困っている」の30.9%を24.4ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「家族・親戚」が46.1%で最も多く、半数近くの人が挙げている。次いで「友人・知人」(35.9%)、「専門機関」(22.8%)、「区役所・行政機関」(20.3%)などと続く。

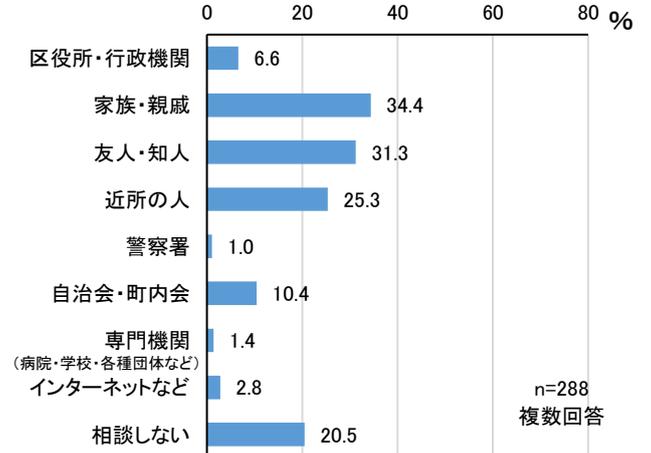
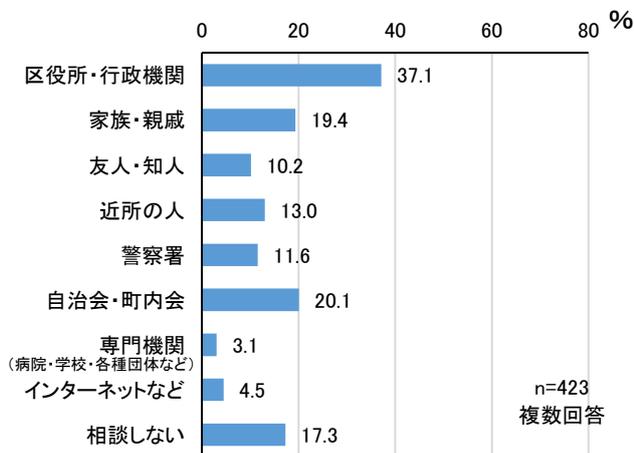
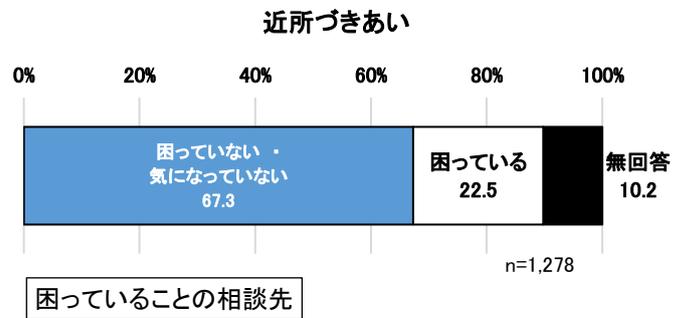
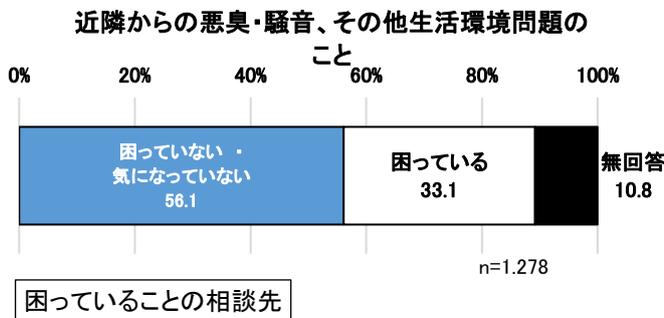


⑤ 近隣からの悪臭・騒音、その他生活環境問題のこと

- ・「困っていない・気になっていない」が56.1%で、「困っている」の33.1%を23.0ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「区役所・行政機関」が最も多く37.1%で、4割近くの人が挙げている。次いで「自治会・町内会」(20.1%)、「家族・親戚」(19.4%)が2割前後で続き、「相談しない」(17.3%)も2割弱となっている。

⑥ 近所づきあい

- ・「困っていない・気になっていない」が67.3%で、「困っている」の22.5%を44.8ポイント大きく上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「家族・親戚」が34.4%、「友人・知人」が31.3%で、これらは3割以上の人々が挙げている。次いで「近所の人」(25.3%)が2割以上、「相談しない」(20.5%)も2割強となっている。

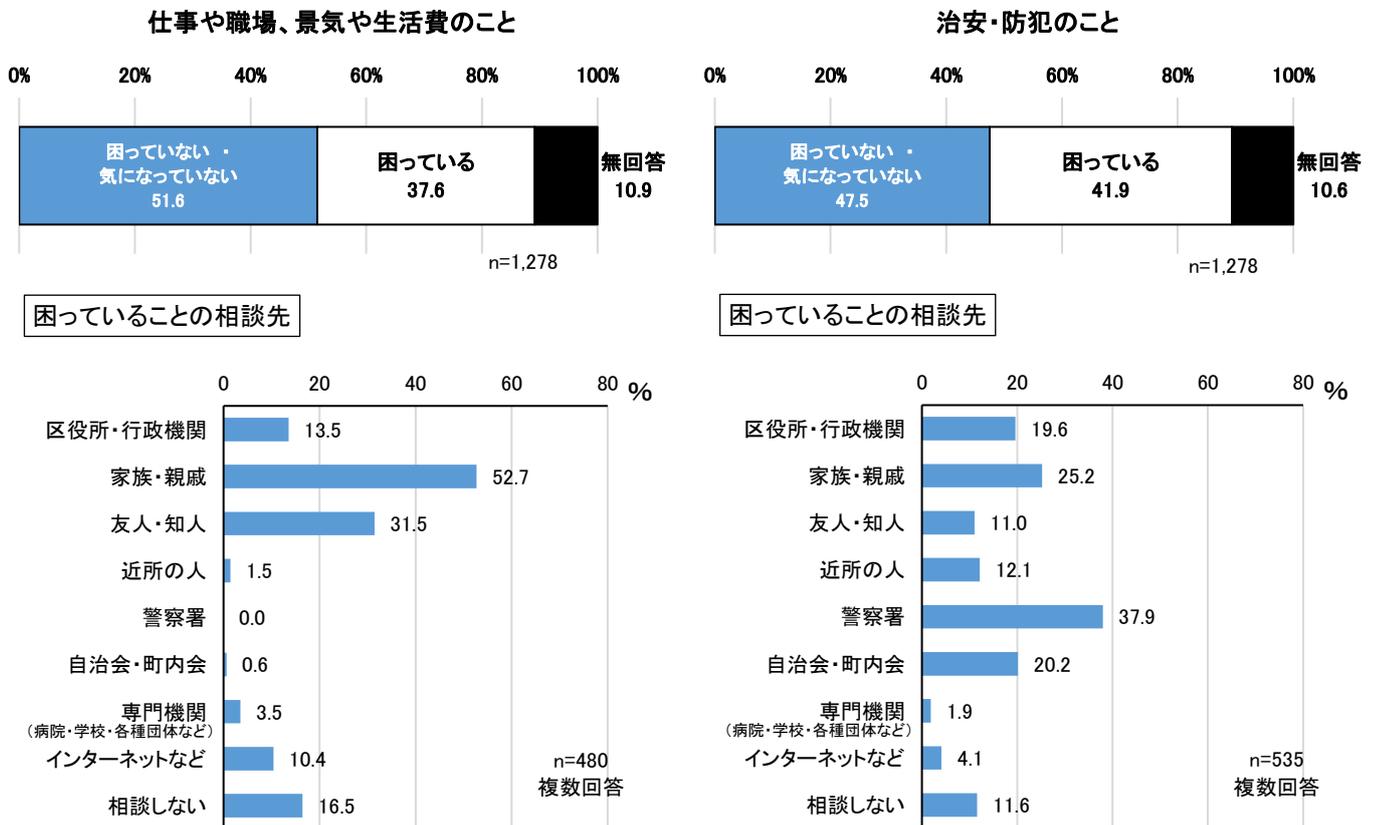


⑦ 仕事や職場、景気や生活費のこと

- ・「困っていない・気になっていない」が51.6%で、「困っている」の37.6%を14.0ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「家族・親戚」が最も多く52.7%で、半数以上の人々が挙げている。次いで「友人・知人」(31.5%)が3割強である。「相談しない」(16.5%)は2割弱となっている。

⑧ 治安・防犯のこと

- ・「困っていない・気になっていない」が47.5%で、「困っている」の41.9%を5.6ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「警察署」が最も多く37.9%で、4割弱の人が挙げている。次いで「家族・親戚」(25.2%)、「自治会・町内会」(20.2%)が2割台となっている。

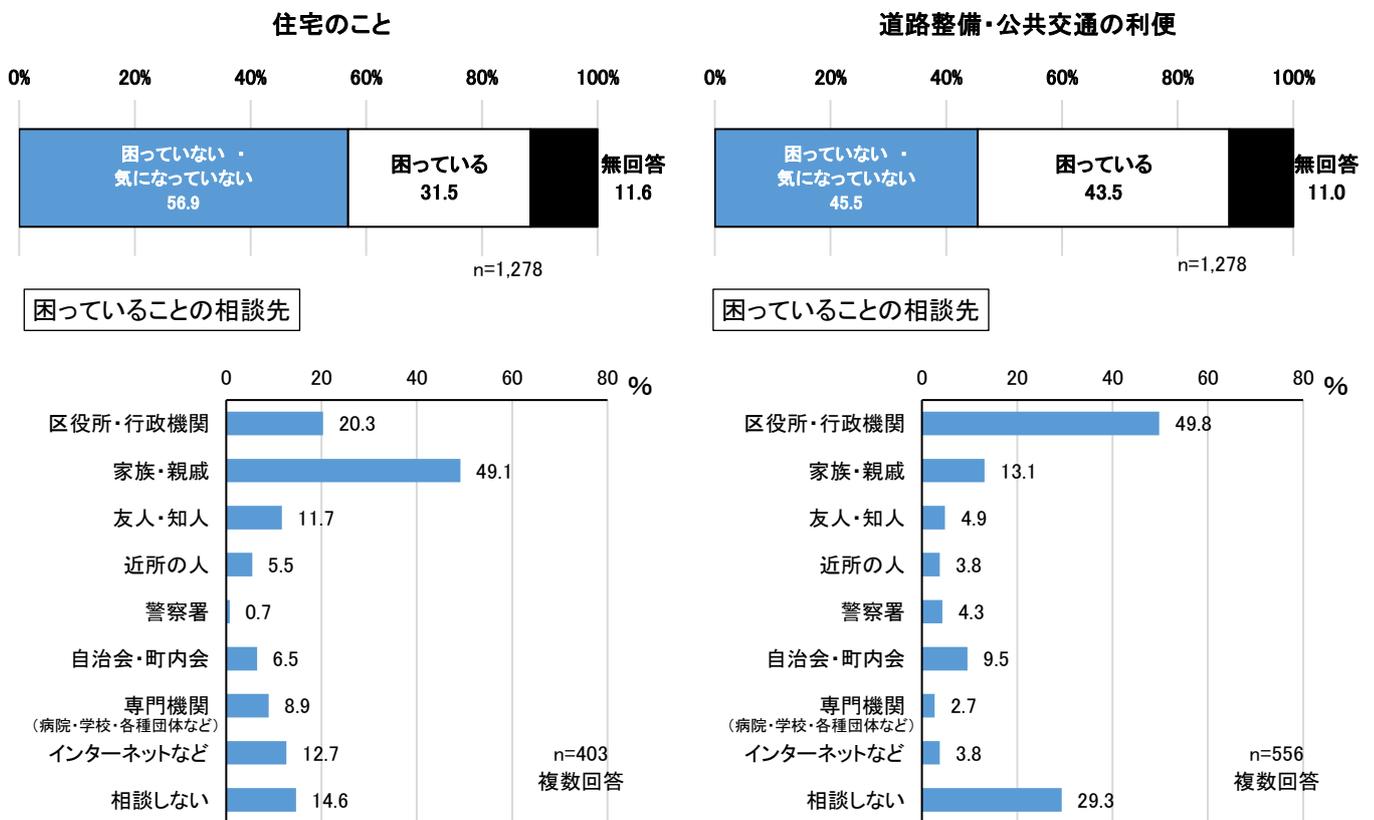


### ⑨ 住宅のこと

- ・「困っていない・気になっていない」が56.9%で、「困っている」の31.5%を25.4ポイント上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「家族・親戚」が最も多く49.1%で、半数弱の人が挙げている。次いで「区役所・行政機関」(20.3%)が約2割、「相談しない」(14.6%)が1割台となっている。

### ⑩ 道路整備・公共交通の利便

- ・「困っていない・気になっていない」が45.5%、「困っている」は43.5%と、差は2.0ポイントでほぼ拮抗している。
- ・困っている場合の相談先としては、「区役所・行政機関」が最も多く49.8%で、約半数の人が挙げている。次いで「相談しない」(29.3%)が約3割となっている。

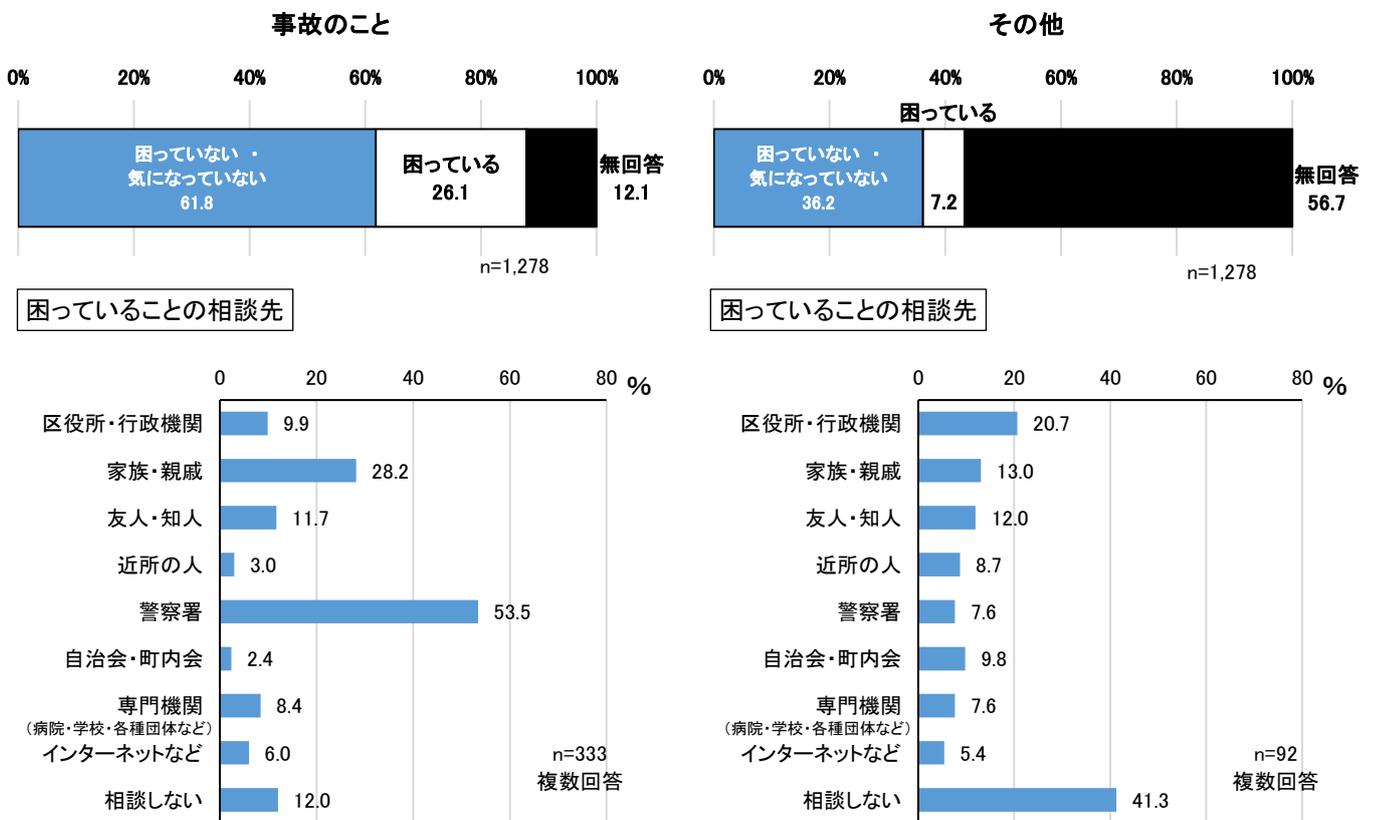


⑪ 事故のこと

- ・「困っていない・気になっていない」が61.8%で、「困っている」の26.1%を35.7ポイント大きく上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「警察署」が最も多く53.5%で、半数以上の人が挙げている。次いで「家族・親戚」(28.2%)が3割弱となっている。

⑫ その他

- ・「困っていない・気になっていない」が36.2%で、「困っている」の7.2%を29.0ポイント大きく上回っている。
- ・困っている場合の相談先としては、「相談しない」が41.3%で最も多く、次いで「区役所・行政機関」(20.7%)が約2割となっている。



## ■ 年齢別 困っていることの有無、相談先（問5×問29）

### ① 自分の病気や老後のこと

- ・50歳未満までの世代は「困っていない・気になっていない」、50歳以上の世代では「困っている」が多く、50代を境に傾向が分かれた。
- ・相談先としては、世代を問わず「家族・親戚」が最も多くなっている。

	合計	問5-1① 自分の病気や老後のこと		
		困っていない・気になっ	困っている	無回答
全体	1278	43.6	49.7	6.7
問29 年齢 (年代別)				
20歳未満	19	63.2	31.6	5.3
20～30歳未満	62	61.3	37.1	1.6
30～40歳未満	136	55.9	41.9	2.2
40～50歳未満	221	51.1	47.1	1.8
50～60歳未満	206	39.8	56.3	3.9
60～70歳未満	238	41.6	50.0	8.4
70～80歳未満	279	35.1	54.8	10.0
80歳以上	96	32.3	49.0	18.8

合計	問5-2① 自分の病気や老後のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体など	専門機関（病院・学校・	インターネットなど	相談しない
635	15.3	61.1	23.5	3.9	0.5	1.3	28.2	14.3	8.7	0.0
6	16.7	66.7	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0
23	0.0	73.9	34.8	0.0	0.0	0.0	34.8	26.1	8.7	0.0
57	5.3	57.9	31.6	0.0	0.0	0.0	19.3	29.8	12.3	0.0
104	13.5	60.6	30.8	1.0	0.0	0.0	25.0	22.1	7.7	0.0
116	14.7	56.9	28.4	1.7	0.0	0.9	31.0	19.8	9.5	0.0
119	13.4	57.1	23.5	7.6	0.0	0.8	29.4	10.9	14.3	0.0
153	19.6	64.7	13.1	6.5	0.0	3.3	31.4	3.3	5.2	0.0
47	25.5	72.3	10.6	6.4	6.4	2.1	21.3	2.1	2.1	0.0

### ② 家族の健康や生活上の問題

- ・20歳未満では「困っていない・気になっていない」「困っている」が同率、20～30歳未満では「困っていない・気になっていない」の方が多く、30歳以上の世代では「困っている」が多くなっている。
- ・相談先としては、世代を問わず「家族・親戚」が最も多くなっている。

	合計	問5-1② 家族の健康や生活上の問題		
		困っていない・気になっ	困っている	無回答
全体	1278	38.1	53.4	8.5
問29 年齢 (年代別)				
20歳未満	19	47.4	47.4	5.3
20～30歳未満	62	51.6	46.8	1.6
30～40歳未満	136	37.5	60.3	2.2
40～50歳未満	221	44.8	52.9	2.3
50～60歳未満	206	36.9	59.7	3.4
60～70歳未満	238	39.5	50.0	10.5
70～80歳未満	279	33.3	53.8	12.9
80歳以上	96	27.1	45.8	27.1

合計	問5-2② 家族の健康や生活上の問題									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体など	専門機関（病院・学校・	インターネットなど	相談しない
683	14.5	60.0	19.9	4.0	0.4	0.6	27.8	11.1	7.0	0.0
9	22.2	88.9	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
29	3.4	69.0	24.1	0.0	0.0	0.0	31.0	24.1	6.9	0.0
82	4.9	63.4	23.2	1.2	0.0	0.0	22.0	18.3	7.3	0.0
117	11.1	61.5	28.2	5.1	0.0	0.0	29.1	17.9	6.8	0.0
123	18.7	55.3	19.5	2.4	0.0	0.8	31.7	17.1	8.9	0.0
119	12.6	52.1	21.0	4.2	0.8	0.8	32.8	7.6	11.8	0.0
150	16.7	64.0	12.0	4.7	0.0	1.3	24.7	0.0	3.3	0.0
44	27.3	56.8	11.4	4.5	4.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

### ③ 地震等災害のこと

- ・20～30歳未満では「困っていない・気になっていない」、それ以外の世代では「困っている」が多くなっている。
- ・相談先としては、50歳未満までの世代では「家族・親戚」が最も多く、50～60歳未満では「家族・親戚」と「区役所・行政機関」が同率、60歳以上の世代では「区役所・行政機関」が最も多くなっている。

	合計	問5-1③ 地震等災害のこと		
		困っていない・気になっていない	困っている	無回答
全体	1278	34.7	54.7	10.6
問29 年齢(年代別)				
20歳未満	19	42.1	52.6	5.3
20～30歳未満	62	58.1	38.7	3.2
30～40歳未満	136	36.8	60.3	2.9
40～50歳未満	221	44.8	52.0	3.2
50～60歳未満	206	38.3	55.3	6.3
60～70歳未満	238	30.3	54.6	15.1
70～80歳未満	279	27.2	59.9	12.9
80歳以上	96	16.7	47.9	35.4

合計	問5-2③ 地震等災害のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体(病院・学校・)	専門機関(病院・学校・)	インターネットなど	相談しない
699	33.6	31.8	12.4	9.0	2.1	21.5	3.1	15.2	12.2	0.0
10	40.0	70.0	30.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
24	8.3	50.0	25.0	0.0	0.0	8.3	0.0	37.5	12.5	0.0
82	18.3	42.7	13.4	3.7	1.2	11.0	1.2	25.6	14.6	0.0
115	18.3	35.7	19.1	9.6	0.9	15.7	2.6	26.1	13.0	0.0
114	28.1	28.1	14.9	7.9	0.0	16.7	3.5	26.3	18.4	0.0
130	40.8	33.8	8.5	7.7	1.5	23.1	4.6	3.1	16.9	0.0
167	49.1	20.4	6.0	12.0	4.2	32.9	1.8	3.6	6.0	0.0
46	47.8	26.1	8.7	15.2	6.5	30.4	6.5	4.3	4.3	0.0

### ④ 子育てや学校、教育のこと

- ・30～40歳未満、40～50歳未満では「困っている」、それ以外の世代では「困っていない・気になっていない」が多く、世代による特徴が現れている。
- ・相談先としては、70歳未満までの世代では「家族・親戚」が最も多く、50～60歳未満では「友人・知人」も同率となっている。70～80歳未満では「区役所・行政機関」、80歳以上では「専門機関(病院・学校・各種団体など)」が最も多くなっている。

	合計	問5-1④ 子育てや学校、教育のこと		
		困っていない・気になっていない	困っている	無回答
全体	1278	55.3	30.9	13.8
問29 年齢(年代別)				
20歳未満	19	57.9	36.8	5.3
20～30歳未満	62	74.2	22.6	3.2
30～40歳未満	136	29.4	68.4	2.2
40～50歳未満	221	47.1	50.7	2.3
50～60歳未満	206	68.4	24.8	6.8
60～70歳未満	238	65.5	18.1	16.4
70～80歳未満	279	57.7	19.7	22.6
80歳以上	96	39.6	14.6	45.8

合計	問5-2④ 子育てや学校、教育のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体(病院・学校・)	専門機関(病院・学校・)	インターネットなど	相談しない
395	20.3	46.1	35.9	7.6	0.0	2.8	22.8	16.2	14.4	0.0
7	42.9	71.4	57.1	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0
14	14.3	71.4	64.3	7.1	0.0	0.0	7.1	42.9	14.3	0.0
93	14.0	58.1	48.4	6.5	0.0	2.2	16.1	18.3	9.7	0.0
112	12.5	50.9	40.2	12.5	0.0	0.0	30.4	18.8	11.6	0.0
51	23.5	39.2	39.2	2.0	0.0	3.9	19.6	19.6	15.7	0.0
43	25.6	46.5	25.6	9.3	0.0	2.3	11.6	7.0	16.3	0.0
55	32.7	20.0	12.7	5.5	0.0	10.9	27.3	9.1	25.5	0.0
14	35.7	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	21.4	0.0

⑤ 近隣からの悪臭・騒音、その他生活環境問題のこと

- ・いずれの世代も「困っていない・気になっていない」が多くなっている。
- ・相談先としては、40歳未満までの世代では「家族・親戚」、40歳以上の世代では「区役所・行政機関」が最も多くなっている。

	合計	問5-1⑤ 近隣からの悪臭・騒音他		
		困っていない・気になっ	困っている	無回答
全体	1278	56.1	33.1	10.8
問29 年齢(年代別)				
20歳未満	19	52.6	42.1	5.3
20～30歳未満	62	69.4	27.4	3.2
30～40歳未満	136	58.8	39.0	2.2
40～50歳未満	221	60.6	36.2	3.2
50～60歳未満	206	61.7	33.0	5.3
60～70歳未満	238	58.8	28.6	12.6
70～80歳未満	279	48.4	34.8	16.8
80歳以上	96	39.6	26.0	34.4

合計	問5-2⑤ 近隣からの悪臭・騒音、その他生活環境問題のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体(病院・学校・)	専門機関(ネットなど)	相談しない	無回答
423	37.1	19.4	10.2	13.0	11.6	20.1	3.1	4.5	17.3	0.0
8	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
17	5.9	47.1	23.5	17.6	5.9	0.0	0.0	5.9	29.4	0.0
53	26.4	34.0	13.2	9.4	17.0	9.4	1.9	11.3	18.9	0.0
80	31.3	22.5	10.0	21.3	13.8	11.3	3.8	6.3	23.8	0.0
68	36.8	25.0	13.2	8.8	7.4	16.2	2.9	4.4	16.2	0.0
68	36.8	13.2	8.8	11.8	10.3	29.4	4.4	1.5	19.1	0.0
97	52.6	3.1	7.2	13.4	12.4	27.8	2.1	2.1	11.3	0.0
25	52.0	24.0	4.0	12.0	8.0	36.0	4.0	4.0	4.0	0.0

⑥ 近所づきあい

- ・いずれの世代も「困っていない・気になっていない」が多くなっている。
- ・相談先としては、70歳未満までの世代では「家族・親戚」、70歳以上の世代では「近所の人」が最も多くなっている。

	合計	問5-1⑥ 近所づきあい		
		困っていない・気になっ	困っている	無回答
全体	1278	67.3	22.5	10.2
問29 年齢(年代別)				
20歳未満	19	73.7	21.1	5.3
20～30歳未満	62	82.3	16.1	1.6
30～40歳未満	136	68.4	29.4	2.2
40～50歳未満	221	71.9	25.8	2.3
50～60歳未満	206	73.3	21.4	5.3
60～70歳未満	238	68.5	19.3	12.2
70～80歳未満	279	61.6	21.9	16.5
80歳以上	96	47.9	21.9	30.2

合計	問5-2⑥ 近所づきあい									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体(病院・学校・)	専門機関(ネットなど)	相談しない	無回答
288	6.6	34.4	31.3	25.3	1.0	10.4	1.4	2.8	20.5	0.0
4	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10	0.0	70.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40	7.5	47.5	35.0	15.0	2.5	5.0	0.0	7.5	22.5	0.0
57	8.8	43.9	38.6	21.1	1.8	5.3	1.8	7.0	19.3	0.0
44	4.5	34.1	27.3	20.5	0.0	6.8	2.3	2.3	22.7	0.0
46	0.0	34.8	30.4	28.3	0.0	10.9	2.2	0.0	26.1	0.0
61	11.5	13.1	29.5	31.1	1.6	24.6	1.6	0.0	18.0	0.0
21	4.8	14.3	14.3	42.9	0.0	9.5	0.0	0.0	23.8	0.0

⑦ 仕事や職場、景気や生活費のこと

- ・30～40歳未満、40～50歳未満では「困っている」、それ以外の世代は「困っていない・気になっていない」が多くなっている。
- ・相談先としては、80歳以上のみ「区役所・行政機関」、80歳未満の世代では「家族・親戚」が最も多くなっている。

	合計	問5-1⑦ 仕事や職場、景気や生活費		
		困っていない	困っていない・気になっ	困っている
全体	1278	51.6	37.6	10.9
問29 年齢 (年代別)				
20歳未満	19	57.9	36.8	5.3
20～30歳未満	62	53.2	45.2	1.6
30～40歳未満	136	42.6	55.1	2.2
40～50歳未満	221	47.5	50.2	2.3
50～60歳未満	206	52.4	41.7	5.8
60～70歳未満	238	58.4	30.3	11.3
70～80歳未満	279	55.2	26.9	17.9
80歳以上	96	41.7	20.8	37.5

合計	問5-2⑦ 仕事や職場、景気や生活費のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体など	専門機関(病院・学校・)	インターネットなど	相談しない
480	13.5	52.7	31.5	1.5	0.0	0.6	3.5	10.4	16.5	0.0
7	28.6	85.7	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
28	3.6	67.9	42.9	3.6	0.0	0.0	7.1	21.4	3.6	0.0
75	2.7	57.3	41.3	1.3	0.0	0.0	2.7	12.0	17.3	0.0
111	9.9	57.7	36.0	2.7	0.0	0.0	4.5	11.7	12.6	0.0
86	11.6	52.3	37.2	1.2	0.0	0.0	5.8	14.0	17.4	0.0
72	16.7	43.1	25.0	0.0	0.0	2.8	2.8	6.9	23.6	0.0
75	24.0	48.0	14.7	1.3	0.0	1.3	1.3	2.7	18.7	0.0
20	40.0	35.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0

⑧ 治安・防犯のこと

- ・20歳未満、30～40歳未満、70歳以上の世代では「困っている」、それ以外の世代では「困っていない・気になっていない」が多くなっている。
- ・相談先としては、50歳未満までの世代では「家族・親戚」、50歳以上の世代では「警察署」が最も多くなっている。

	合計	問5-1⑧ 治安・防犯のこと		
		困っていない	困っていない・気になっ	困っている
全体	1278	47.5	41.9	10.6
問29 年齢 (年代別)				
20歳未満	19	42.1	52.6	5.3
20～30歳未満	62	77.4	22.6	0.0
30～40歳未満	136	47.1	50.7	2.2
40～50歳未満	221	52.5	44.8	2.7
50～60歳未満	206	49.5	44.2	6.3
60～70歳未満	238	52.5	34.9	12.6
70～80歳未満	279	38.0	45.2	16.8
80歳以上	96	30.2	36.5	33.3

合計	問5-2⑧ 治安・防犯のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体など	専門機関(病院・学校・)	インターネットなど	相談しない
535	19.6	25.2	11.0	12.1	37.9	20.2	1.9	4.1	11.6	0.0
10	40.0	60.0	30.0	0.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14	7.1	50.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	21.4	0.0
69	15.9	39.1	13.0	13.0	18.8	18.8	0.0	2.9	17.4	0.0
99	19.2	35.4	20.2	11.1	25.3	17.2	4.0	5.1	14.1	0.0
91	15.4	26.4	12.1	13.2	37.4	15.4	3.3	6.6	18.7	0.0
83	22.9	10.8	6.0	16.9	48.2	25.3	1.2	1.2	12.0	0.0
126	25.4	14.3	5.6	10.3	42.9	28.6	0.8	2.4	4.8	0.0
35	14.3	20.0	2.9	11.4	74.3	11.4	2.9	2.9	0.0	0.0

### ⑨ 住宅のこと

- ・いずれの世代も「困っていない・気になっていない」が多くなっている。
- ・相談先としては、70～80歳未満では「区役所・行政機関」、それ以外の世代では「家族・親戚」が最も多くなっている。

	合計	問5-1⑨ 住宅のこと		
		困っていない・気になっ	困っている	無回答
全体	1278	56.9	31.5	11.6
問29 年齢 (年代別)				
20歳未満	19	68.4	26.3	5.3
20～30歳未満	62	77.4	21.0	1.6
30～40歳未満	136	54.4	43.4	2.2
40～50歳未満	221	61.1	36.2	2.7
50～60歳未満	206	54.9	39.3	5.8
60～70歳未満	238	62.2	26.5	11.3
70～80歳未満	279	52.3	28.3	19.4
80歳以上	96	40.6	18.8	40.6

合計	問5-2⑨ 住宅のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体など	専門機関(病院・学校・)	インターネットなど	相談しない
403	20.3	49.1	11.7	5.5	0.7	6.5	8.9	12.7	14.6	0.0
5	40.0	100.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
13	0.0	69.2	7.7	23.1	0.0	0.0	7.7	23.1	7.7	0.0
59	8.5	62.7	16.9	5.1	0.0	3.4	8.5	13.6	11.9	0.0
80	8.8	58.8	13.8	5.0	0.0	5.0	7.5	15.0	13.8	0.0
81	13.6	53.1	16.0	7.4	0.0	4.9	11.1	17.3	13.6	0.0
63	30.2	31.7	7.9	3.2	3.2	9.5	7.9	12.7	22.2	0.0
79	39.2	38.0	6.3	5.1	0.0	11.4	11.4	1.3	11.4	0.0
18	33.3	38.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	27.8	0.0

### ⑩ 道路整備・公共交通の利便

- ・20歳未満、20～30歳未満、60～70歳未満、80歳以上では「困っていない・気になっていない」、30～40歳未満、40～50歳未満、70～80歳未満では「困っている」が多く、50～60歳未満では「困っていない・気になっていない」「困っている」が同率となっている。
- ・相談先としては、30歳未満の世代では「家族・親戚」、30～40歳未満と50～60歳未満では「相談しない」、それ以外の世代では「区役所・行政機関」が最も多くなっている。

	合計	問5-1⑩ 道路整備・公共交通利便		
		困っていない・気になっ	困っている	無回答
全体	1278	45.5	43.5	11.0
問29 年齢 (年代別)				
20歳未満	19	52.6	42.1	5.3
20～30歳未満	62	62.9	35.5	1.6
30～40歳未満	136	46.3	50.0	3.7
40～50歳未満	221	48.4	49.3	2.3
50～60歳未満	206	46.6	46.6	6.8
60～70歳未満	238	49.6	38.2	12.2
70～80歳未満	279	38.7	44.4	16.8
80歳以上	96	33.3	32.3	34.4

合計	問5-2⑩ 道路整備・公共交通の利便									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	各種団体など	専門機関(病院・学校・)	インターネットなど	相談しない
556	49.8	13.1	4.9	3.8	4.3	9.5	2.7	3.8	29.3	0.0
8	37.5	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
22	18.2	40.9	13.6	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0
68	23.5	26.5	8.8	7.4	1.5	4.4	1.5	7.4	42.6	0.0
109	38.5	16.5	9.2	5.5	2.8	8.3	1.8	2.8	35.8	0.0
96	38.5	12.5	4.2	2.1	2.1	7.3	3.1	4.2	44.8	0.0
91	59.3	3.3	0.0	2.2	5.5	7.7	2.2	3.3	27.5	0.0
124	78.2	4.8	0.8	1.6	8.1	16.1	4.8	1.6	11.3	0.0
31	71.0	9.7	0.0	3.2	0.0	19.4	0.0	3.2	9.7	0.0

## ⑪ 事故のこと

- いずれの世代も「困っていない・気になっていない」が多くなっている。
- 相談先としては、40歳未満の世代では「家族・親戚」、40歳以上の世代では「警察署」が最も多くなっている。

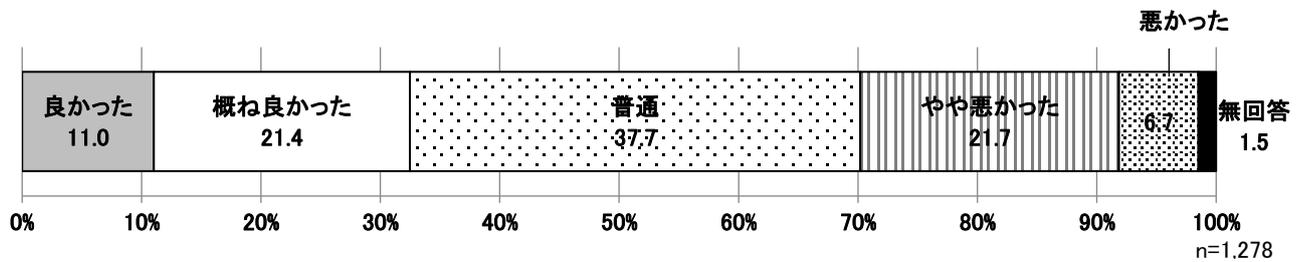
	合計	問5-1⑩ 事故のこと		
		困っていない・気になっ	困っている	無回答
全体	1278	61.8	26.1	12.1
問29 年齢 (年代別)				
20歳未満	19	73.7	21.1	5.3
20～30歳未満	62	85.5	12.9	1.6
30～40歳未満	136	67.6	27.9	4.4
40～50歳未満	221	76.0	21.3	2.7
50～60歳未満	206	68.4	24.8	6.8
60～70歳未満	238	59.2	25.6	15.1
70～80歳未満	279	48.7	33.7	17.6
80歳以上	96	36.5	27.1	36.5

合計	問5-2⑩ 事故のこと									
	区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	専門機関(病院・学校・各種団体など)	インターネットなど	相談しない	無回答
333	9.9	28.2	11.7	3.0	53.5	2.4	8.4	6.0	12.0	0.0
4	25.0	75.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
8	0.0	62.5	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
38	2.6	36.8	15.8	0.0	28.9	0.0	0.0	15.8	23.7	0.0
47	8.5	38.3	12.8	2.1	42.6	0.0	8.5	10.6	14.9	0.0
51	7.8	31.4	17.6	3.9	52.9	3.9	9.8	11.8	15.7	0.0
61	8.2	29.5	13.1	4.9	52.5	3.3	8.2	1.6	14.8	0.0
94	16.0	18.1	6.4	3.2	62.8	3.2	12.8	0.0	4.3	0.0
26	11.5	11.5	3.8	3.8	88.5	3.8	3.8	3.8	3.8	0.0

### 3. 日頃の健康づくりについて

#### 問6 あなたの、ここ1年の身体の調子について教えてください。(○はひとつ)

- ・「普通」が最も多く 37.7%となっている。次いで「やや悪かった」が 21.7%、「概ね良かった」が 21.4%で並んでいる。「良かった」は 11.0%、「悪かった」は 6.7%となっている。
- ・「良かった」「概ね良かった」「普通」を合わせると 70.1%で、約7割の人が健康には問題なかったとしている。



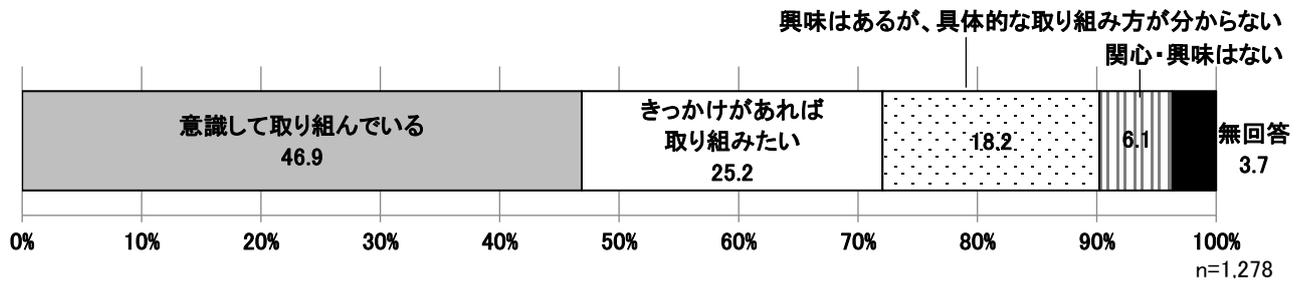
#### ■ 男女・年齢別 身体の調子について (問6×問28, 29)

- ・男女別では、ともに「普通」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、20～30歳未満で「良かった」「概ね良かった」が同率になっている以外は「普通」が最も多い。また、20歳未満では「良かった」、80歳以上では「悪かった」の数値がそれぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問6 ここ1年の身体の調子					
			良かった	概ね良かった	普通	やや悪かった	悪かった	無回答
	全体	1278	11.0	21.4	37.7	21.7	6.7	1.5
問28 性別	男性	536	10.3	24.8	37.5	19.6	7.3	0.6
	女性	726	11.6	19.4	38.0	22.7	6.2	2.1
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	21.1	21.1	36.8	21.1	0.0	0.0
	20～30歳未満	62	29.0	29.0	21.0	21.0	0.0	0.0
	30～40歳未満	136	11.0	19.9	39.0	24.3	5.1	0.7
	40～50歳未満	221	12.7	26.2	38.0	18.1	4.5	0.5
	50～60歳未満	206	12.1	19.4	37.9	22.3	7.8	0.5
	60～70歳未満	238	8.4	20.6	42.4	19.7	6.7	2.1
	70～80歳未満	279	6.8	20.4	39.8	23.7	6.8	2.5
	80歳以上	96	9.4	19.8	31.3	19.8	16.7	3.1

**問7 あなたは健康づくりへの取り組みについてどのように考えていますか。(〇はひとつ)**

- ・「意識して取り組んでいる」が最も多く 46.9%と、半数近くを占めている。次いで「きっかけがあれば取り組みたい」が 25.2%で全体のやく 4 分の 1 である。「興味はあるが、具体的な取り組み方が分からない」は 18.2%で全体の 2 割弱、「関心・興味はない」は 6.1%にとどまっている。



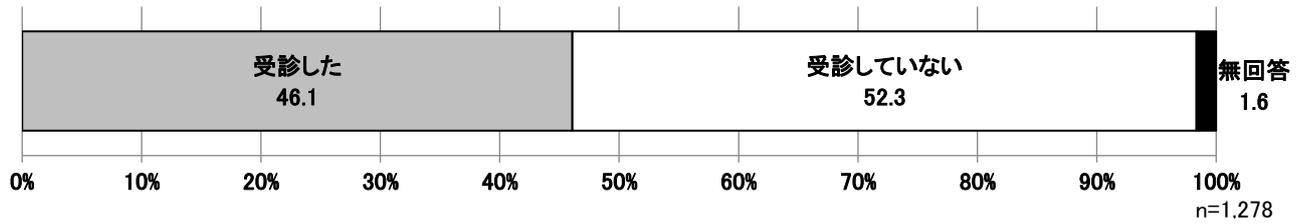
**■ 男女・年齢別 健康づくりへの取組みについて (問7 × 問28, 29)**

- ・男女別では、男女とも「意識して取り組んでいる」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、20 歳未満では「意識して取り組んでいる」「興味はあるが、具体的な取り組み方が分からない」「関心・興味はない」が同率、20～30 歳未満、30～40 歳未満では「きっかけがあれば取り組みたい」が最も多い。それ以外の世代では「意識して取り組んでいる」が最も多く、年齢が高いほど数値も高い傾向にある。

		合計	問7 健康づくりへの取り組みについて				
			意識して取り組んでいる	きっかけがあれば取り組みたい	興味はあるが、具体的な取り組み方が分からない	関心・興味はない	無回答
全体		1278	46.9	25.2	18.2	6.1	3.7
問28 性別	男性	536	49.3	24.6	17.4	7.8	0.9
	女性	726	45.2	25.8	19.0	4.8	5.2
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	26.3	21.1	26.3	26.3	0.0
	20～30歳未満	62	24.2	51.6	19.4	4.8	0.0
	30～40歳未満	136	24.3	42.6	22.8	9.6	0.7
	40～50歳未満	221	41.2	29.0	20.8	8.6	0.5
	50～60歳未満	206	44.7	23.8	23.3	5.3	2.9
	60～70歳未満	238	55.5	18.5	17.2	4.6	4.2
	70～80歳未満	279	58.1	20.1	11.1	3.6	7.2
80歳以上	96	62.5	11.5	15.6	4.2	6.3	

**問8 あなたは、1年以内に、がん検診を受けていますか。(○はひとつ)**

- ・「受診していない」が52.3%で、「受診した」の46.1%を6.2ポイント上回っている。



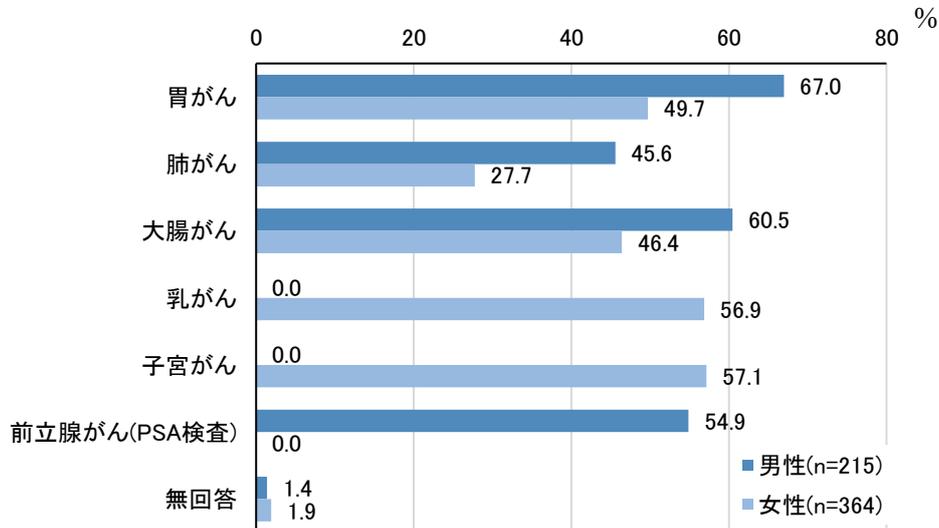
**■ 男女・年齢別 がん検診の受診について (問8 × 問28, 29)**

- ・男性は「受診していない」、女性は「受診した」が多くなっており、男女で傾向が分かれた。
- ・年齢別では、40～50歳未満、60～70歳未満、70～80歳未満では「受診した」の方が多くなっているが、それ以外の世代では「受診していない」の方が多い。30歳未満の世代では9割前後、30～40歳未満でも約7割が受診していないとしている。

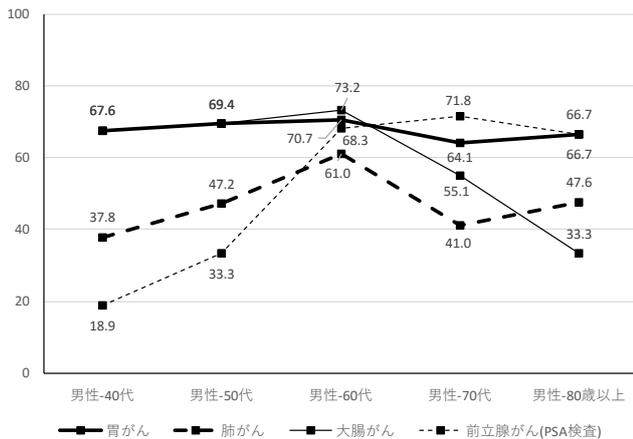
		合計	問8 1年以内のがん検診の受診について		
			受診した	受診していない	無回答
	全体	1278	46.1	52.3	1.6
問28 性別	男性	536	40.1	59.5	0.4
	女性	726	50.1	47.4	2.5
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	5.3	94.7	0.0
	20～30歳未満	62	11.3	88.7	0.0
	30～40歳未満	136	29.4	69.9	0.7
	40～50歳未満	221	52.9	46.6	0.5
	50～60歳未満	206	45.1	54.4	0.5
	60～70歳未満	238	49.6	49.2	1.3
	70～80歳未満	279	57.3	40.1	2.5
	80歳以上	96	43.8	49.0	7.3

問9-1 受診したがん検診全てに○をつけてください。(○はいくつでも)

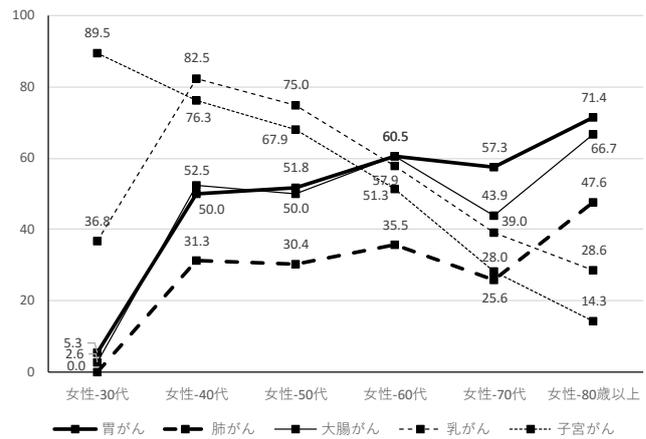
- ・「胃がん」、「大腸がん」は男性の6割以上の方が受診しているが、女性では半数に満たない。「肺がん」は男性の45.6%に対して、女性は27.7%と少ない。
- ・「乳がん」「子宮がん」は、女性の概ね6割が受診しており、「前立腺がん(PSA検査)」は男性の半数以上が受診している。



がん健診受診率(男性)



がん健診受診率(女性)

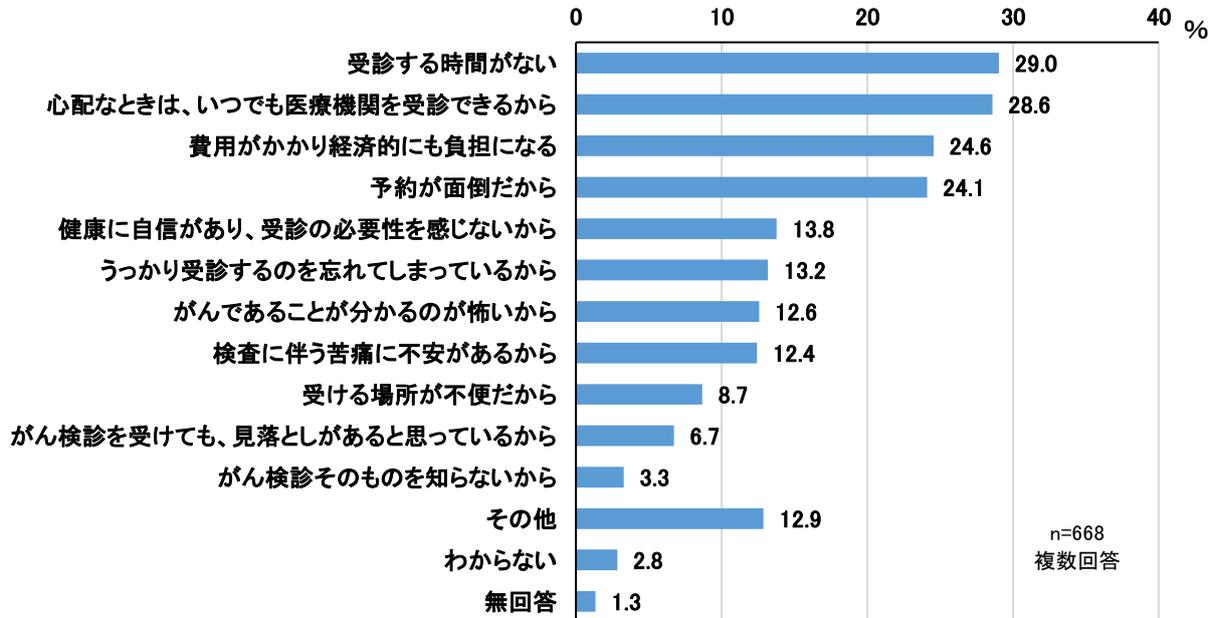


注) 男性 40 歳未満、女性 30 歳未満は母数が極めて小さいため除いている

- ・男性の「胃がん」の健診率は年齢による差はあまりみられないが、「肺がん」「大腸がん」は、高齢になるとやや減少する。「前立腺がん」は高齢者の受診率が高い。
- ・女性の「胃がん」「肺がん」「大腸がん」は、年齢が高くなると共に上昇傾向にあり、「乳がん」「子宮がん」は年齢と共に受診率は低下する。

## 問9-2 がん検診を受けていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- ・「受診する時間がない」が29.0%で最も多く、次いで「心配なときは、いつでも医療機関を受診できるから」が28.6%と、これらは3割弱の人が挙げている。次いで「費用がかかり経済的にも負担になる」(24.6%)、「予約が面倒だから」(24.1%)を2割以上が挙げている。
- ・その他の記述では「他の健診で十分(人間ドッグなど)」(25件)「若いから(まだ必要性を感じない、なども含む)」(15件)などが挙げられている。



その他の記述	件数
他の健診で十分(人間ドッグなど)	25
若いから(まだ必要性を感じない、なども含む)	15
まだ受けていない、受ける予定	5
既にがんである	5
病気は恐れずつきあう主義だから(なるようになるなど)	4
レントゲン被曝	3
先延ばし	3
医師、病院が信用できない	3
自覚症状がない	3
めんどくさい	2
他の病気で診察を受けている	2
受診に時間が掛かりすぎるから	2
受診の仕方がわからない	2
他の健診との違いがわからない	1
体を動かすことが大事	1
補助が二年に一回	1
出かけるのが大変	1
妊娠・出産をしたから	1
乳がんなどは女医がいいから	1
必要なし	1
種類が多すぎて選べない	1
機会が無い	1
無駄	1

■ 男女・年齢別 がん検診を受けていない理由（問9-2×問28,29）

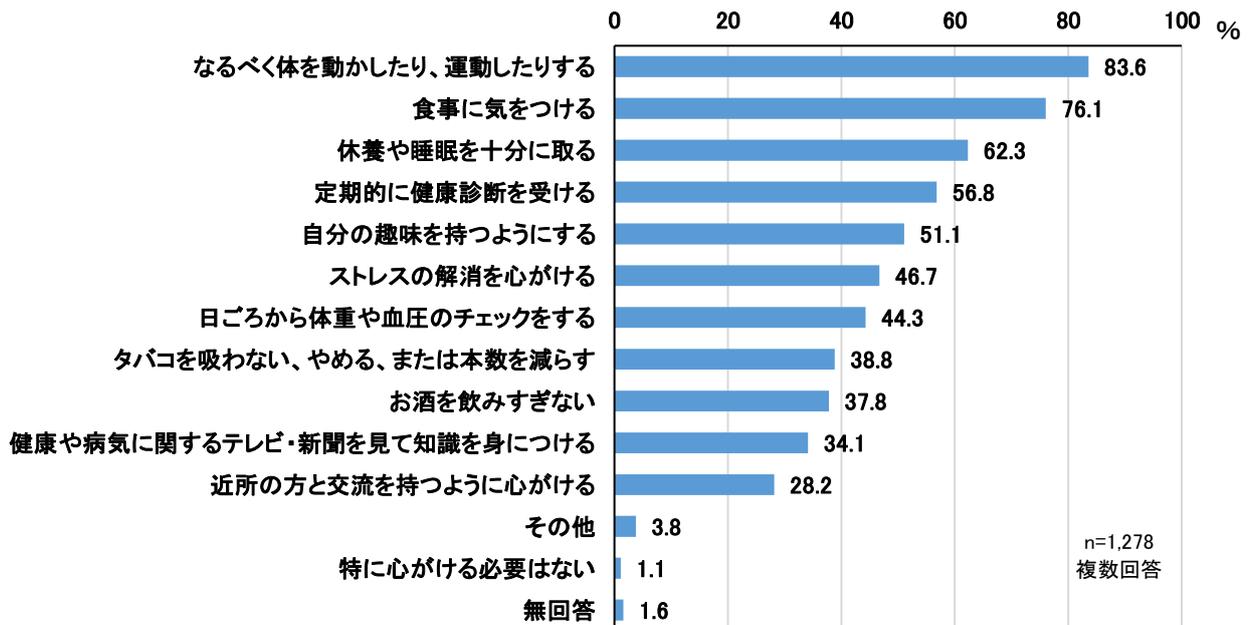
- ・男女とも「受診する時間がない」が最も多く、男性は「心配なときは、いつでも医療機関を受診できるから」も同率である。また、女性は「うっかり受診するのを忘れてしまっているから」で8.6ポイント、「検査に伴う苦痛に不安があるから」で7.2ポイント男性より高くなっている。
- ・世代によって傾向が分かれており、20歳未満では「費用がかかり経済的にも負担になる」、20歳から60歳未満までの世代では「受診する時間がない」、60歳以上の世代では「心配なときは、いつでも医療機関を受診できるから」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「わからない」、20～30歳未満で「健康に自信があり、受診の必要性を感じないから」、30～40歳未満で「費用がかかり経済的にも負担になる」、40～50歳未満で「うっかり受診するのを忘れてしまっているから」「予約が面倒だから」の数値が、それぞれ全体値より10ポイント以上高くなっている。

		問9-2 がん検診を受けていない理由															
合計		受診する時間がない	費用がかかり経済的にも負担になる	がんであることが分かるのが怖いから	健康に自信があり、受診の必要性を感じないから	医療機関を受診できるから	心配なときは、いつでも医療機関を受診できるから	検査に伴う苦痛に不安があるから	うっかり受診するのを忘れてしまっているから	受ける場所が不便だから	予約が面倒だから	がん検診そのものを知らないから	落としがあると思つてい	がん検診を受けても、見	その他	わからない	無回答
問28 性別	全体	668	29.0	24.6	12.6	13.8	28.6	12.4	13.2	8.7	24.1	3.3	6.7	12.9	2.8	1.3	
	男性	319	26.6	26.3	9.7	15.7	26.6	8.8	8.8	6.3	20.7	5.3	6.6	14.7	4.4	1.3	
	女性	344	31.4	23.0	15.4	12.2	29.4	16.0	17.4	11.0	27.3	1.5	6.7	11.3	1.5	1.5	
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	18	22.2	27.8	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	5.6	11.1	5.6	5.6	22.2	16.7	0.0	
	20～30歳未満	55	47.3	25.5	9.1	27.3	16.4	14.5	9.1	9.1	30.9	10.9	5.5	14.5	5.5	0.0	
	30～40歳未満	95	43.2	36.8	7.4	16.8	6.3	9.5	13.7	4.2	28.4	4.2	4.2	14.7	8.4	0.0	
	40～50歳未満	103	37.9	30.1	16.5	8.7	12.6	17.5	24.3	11.7	35.9	1.0	7.8	14.6	1.0	0.0	
	50～60歳未満	112	45.5	25.0	15.2	4.5	19.6	17.0	16.1	11.6	29.5	1.8	8.9	12.5	1.8	0.0	
	60～70歳未満	117	18.8	19.7	12.8	14.5	39.3	12.0	15.4	6.0	17.1	1.7	8.5	12.0	0.9	0.9	
	70～80歳未満	112	4.5	18.8	14.3	16.1	60.7	7.1	5.4	8.9	11.6	3.6	3.6	13.4	0.0	3.6	
	80歳以上	47	6.4	10.6	8.5	17.0	46.8	6.4	6.4	10.6	23.4	4.3	8.5	4.3	0.0	8.5	

#### 4. 住み慣れた地域で必要なサービスについて

問10 あなたは、介護が必要とならないようにする（介護予防）ために、どのようなことを心がけることが必要だと思いますか。（○はいくつでも、※の質問は20歳以上の方のみお答えください。）

- ・「なるべく体を動かしたり、運動したりする」が83.6%で最も多く8割以上、次いで「食事に気をつける」が76.1%で8割弱の人が挙げている。以下「休養や睡眠を十分に取る」（62.3%）を6割以上、「定期的に健康診断を受ける」（56.8%）、「自分の趣味を持つようにする」（51.1%）を5割以上の人が挙げている。



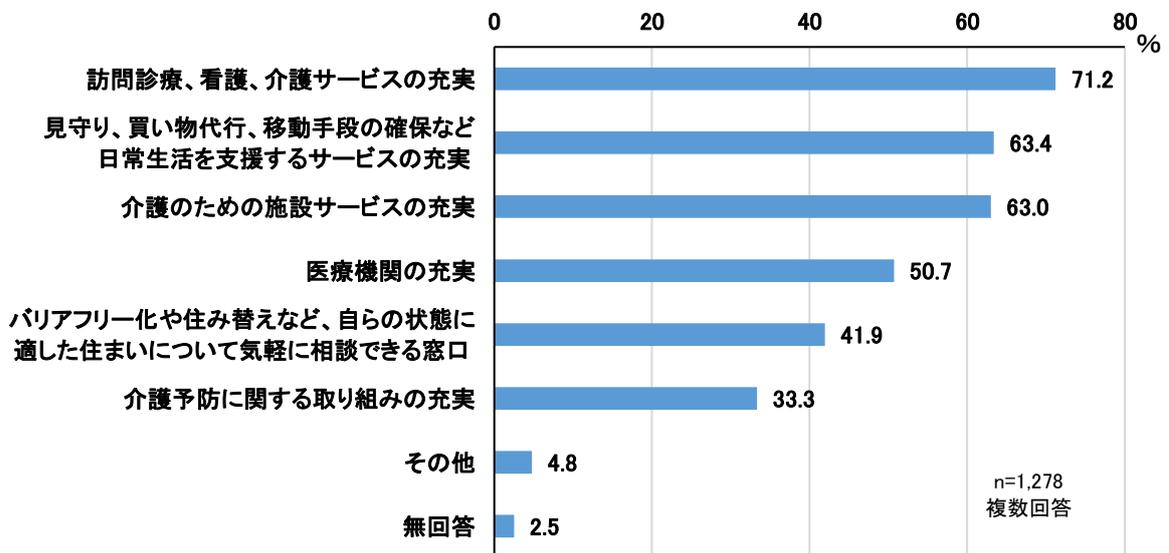
■ 男女・年齢別 介護予防のために必要な心がけ（問10×問28,29）

- 男女とも「なるべく体を動かしたり、運動したりする」が最も多い。また、女性は男性より「健康や病気に関するテレビ・新聞を見て知識を身につける」が9.9ポイント、「近所の方と交流を持つように心がける」が9.1ポイント高くなっている。
- 20歳未満のみ「休養や睡眠を十分に取る」、20歳以上の世代では「なるべく体を動かしたり、運動したりする」が最も多くなっている。
- 20歳未満で「自分の趣味を持つようにする」「近所の方と交流を持つように心がける」、20～30歳未満で「ストレスの解消を心がける」「タバコを吸わない、やめる、または本数を減らす」、60～70歳未満で「日ごろから体重や血圧のチェックをする」、70～80歳未満では「日ごろから体重や血圧のチェックをする」「健康や病気に関するテレビ・新聞を見て知識を身につける」、80歳以上では「日ごろから体重や血圧のチェックをする」「健康や病気に関するテレビ・新聞を見て知識を身につける」「近所の方と交流を持つように心がける」の数値が、それぞれ全体値より10ポイント以上高くなっている。

		合計	問10 介護予防のために必要な心がけ													
			なるべく体を動かしたりする	食事に気をつける	休養や睡眠を十分に取る	日ごろから体重や血圧のチェックをする	定期的に健康診断を受ける	ストレスの解消を心がける	自分の趣味を持つようにする	近所の方と交流を持つように心がける	健康や病気に関するテレビ・新聞を見て知識を身につける	タバコを吸わない、やめる、または本数を減らす	お酒を飲みすぎない	その他	特に心がける必要はない	無回答
問28 性別	全体	1278	83.6	76.1	62.3	44.3	56.8	46.7	51.1	28.2	34.1	38.8	37.8	3.8	1.1	1.6
	男性	536	84.1	70.9	59.3	43.1	56.3	41.4	48.7	22.9	28.4	42.0	42.5	3.4	1.3	1.1
	女性	726	83.3	79.5	64.5	45.0	57.3	50.3	53.2	32.0	38.3	36.6	34.4	4.1	1.0	1.8
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	78.9	78.9	84.2	26.3	47.4	42.1	73.7	42.1	31.6	15.8	10.5	5.3	0.0	5.3
	20～30歳未満	62	85.5	69.4	59.7	19.4	37.1	61.3	58.1	27.4	12.9	53.2	45.2	4.8	4.8	0.0
	30～40歳未満	136	78.7	69.9	60.3	19.1	48.5	55.1	43.4	18.4	11.8	41.2	41.2	0.7	3.7	0.7
	40～50歳未満	221	83.7	75.1	57.0	29.0	65.6	48.9	54.8	21.7	24.4	44.8	38.9	3.6	0.5	0.5
	50～60歳未満	206	87.4	79.1	62.6	45.6	57.3	51.9	48.5	21.8	32.0	43.7	42.2	1.9	1.5	0.0
	60～70歳未満	238	85.3	76.9	64.7	54.6	60.1	47.1	52.9	30.7	37.0	32.4	36.1	5.5	0.8	1.7
	70～80歳未満	279	83.5	77.1	62.7	60.2	57.3	37.6	48.7	35.1	49.5	33.7	34.8	5.0	0.0	2.9
	80歳以上	96	80.2	78.1	67.7	59.4	56.3	34.4	54.2	41.7	56.3	39.6	37.5	4.2	0.0	3.1

問11 あなたが介護が必要になっても、いつまでも住み慣れた地域で暮らし続ける場合、お住まいの地域に必要なものは何ですか。(〇はいくつでも)

- 「訪問診療、看護、介護サービスの充実」が71.2%で最も多く、7割以上の方が挙げている。次いで「見守り、買い物代行、移動手段の確保など日常生活を支援するサービスの充実」(63.4%)、「介護のための施設サービスの充実」(63.0%)が6割強で並ぶ。「医療機関の充実」(50.7%)も5割以上の人が挙げている。



■ 男女・年齢別 介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なもの (問10×問28, 29)

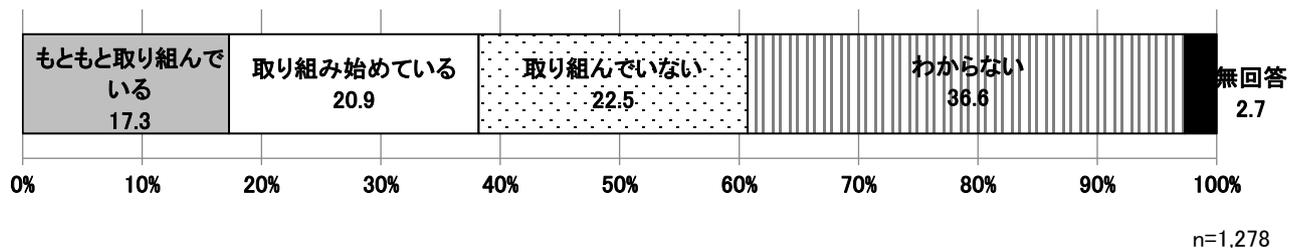
- 男女とも「訪問診療、看護、介護サービスの充実」が最も多い。また、女性は男性より「見守り、買い物代行、移動手段の確保など日常生活を支援するサービスの充実」が12.4ポイント、「バリアフリー化や住み替えなど、自らの状態に適した住まいについて気軽に相談できる窓口」が10.4ポイント高くなっている。
- 20歳未満では「バリアフリー化や住み替えなど、自らの状態に適した住まいについて気軽に相談できる窓口」、20～30歳未満では「介護のための施設サービスの充実」、30歳以上の世代では「訪問診療、看護、介護サービスの充実」が最も多く、50～60歳未満では「見守り、買い物代行、移動手段の確保など日常生活を支援するサービスの充実」も同率となっている。

		合計	問11 介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なもの							
			介護のための施設サービスの充実	訪問診療、看護、介護サービスの充実	見守り、買い物代行、移動手段の確保など日常生活を支援するサービスの充実	医療機関の充実	バリアフリー化や住み替えなど、自らの状態に適した住まいについて気軽に相談できる窓口	介護予防に関する取り組みの充実	その他	無回答
全体		1278	63.0	71.2	63.4	50.7	41.9	33.3	4.8	2.5
問28 性別	男性	536	63.6	69.6	56.3	47.0	36.0	29.9	2.8	1.7
	女性	726	62.5	72.7	68.7	53.3	46.4	35.8	6.1	3.0
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	52.6	47.4	47.4	63.2	68.4	52.6	15.8	0.0
	20～30歳未満	62	53.2	51.6	46.8	50.0	48.4	27.4	4.8	0.0
	30～40歳未満	136	59.6	67.6	64.0	51.5	50.7	31.6	3.7	1.5
	40～50歳未満	221	66.1	77.4	67.9	48.0	44.8	30.8	5.9	0.5
	50～60歳未満	206	64.6	74.3	74.3	51.5	46.6	41.3	3.9	1.0
	60～70歳未満	238	63.9	72.7	62.6	54.2	38.2	33.2	5.5	2.5
	70～80歳未満	279	64.2	72.8	62.7	48.4	33.0	31.5	3.9	3.9
	80歳以上	96	61.5	67.7	47.9	50.0	36.5	29.2	3.1	8.3

## 5. 地震等災害時の支え合いについて

問12 大きな災害が予想されていますが、あなたの地域では災害に備えて、助け合いについて取組を始めていますか。(〇はひとつ)

- ・「わからない」が36.6%で最も多い。以下「取り組んでいない」(22.5%)、「取り組み始めている」(20.9%)、「もともと取り組んでいる」(17.3%)の順となっている。
- ・「取り組み始めている」「もともと取り組んでいる」を合わせると38.2%で、全体の4割近くが災害について何らかの取組を進めている。



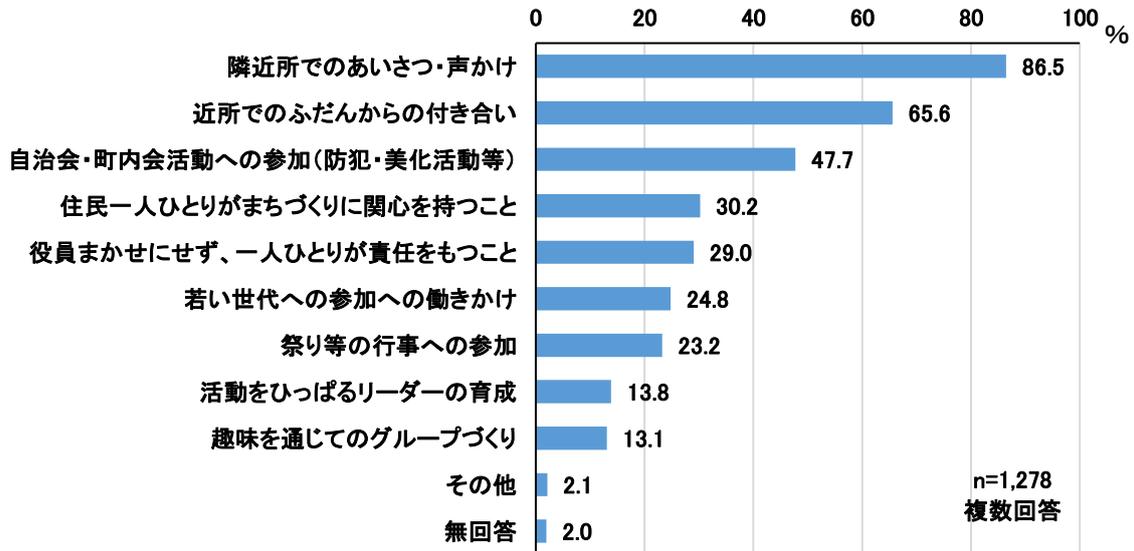
### ■ 男女・年齢別 地域で災害に備えて、助け合いについて取組を始めているか (問12×問28,29)

- ・男女とも「わからない」が最も多い。また、男性は女性より「取り組んでいない」が8.5ポイント高くなっている。
- ・いずれの世代も「わからない」が最も多く、若い世代ほど数値が高い。

	合計	問12 地域で災害に備えて、助け合いについて取組を始めているか				
		もともと取り組んでいる	取り組み始めている	取り組んでいない	わからない	無回答
全体	1278	17.3	20.9	22.5	36.6	2.7
問28 性別						
男性	536	20.3	17.2	27.4	33.8	1.3
女性	726	15.3	23.4	18.9	38.7	3.7
問29 年齢 (年代別)						
20歳未満	19	21.1	10.5	10.5	57.9	0.0
20～30歳未満	62	3.2	11.3	29.0	56.5	0.0
30～40歳未満	136	11.0	15.4	28.7	44.9	0.0
40～50歳未満	221	15.8	19.9	27.6	35.7	0.9
50～60歳未満	206	17.0	22.3	21.4	38.3	1.0
60～70歳未満	238	18.5	21.4	20.6	37.0	2.5
70～80歳未満	279	22.9	25.4	18.3	27.6	5.7
80歳以上	96	20.8	20.8	21.9	28.1	8.3

問13 災害時に地域での助け合いがうまくいくためには、日頃から「顔の見える関係づくり」に取り組むことが重要ですが、「顔の見える関係」をつくるには何が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・「隣近所でのあいさつ・声かけ」が86.5%で突出して多く、9割近くの人が挙げている。次いで「近所でのふだんからの付き合い」が65.6%で6割以上となっている。以下「自治会・町内会活動への参加(防犯・美化活動等)」(47.7%)、「住民一人ひとりがまちづくりに関心を持つこと」(30.2%)、「役員まかせにせず、一人ひとりが責任をもつこと」(29.0%)などと続く。



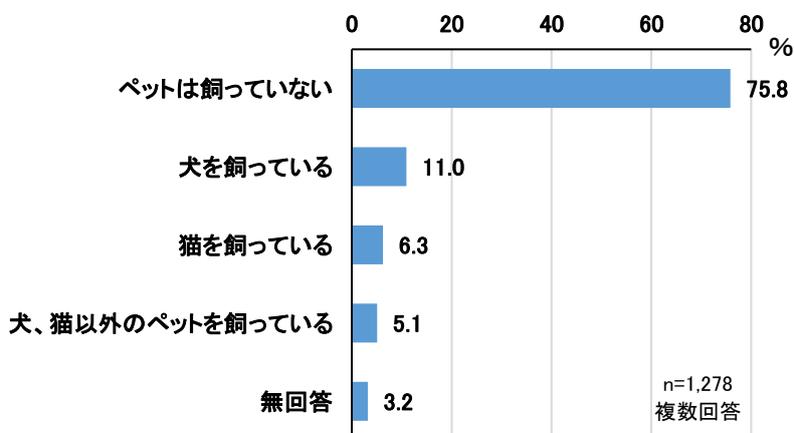
■ 男女・年齢別 「顔の見える関係」をつくるには何が必要だと思うか (問13×問28,29)

- ・男女とも「隣近所でのあいさつ・声かけ」が最も多い。
- ・いずれの世代も「隣近所でのあいさつ・声かけ」が最も多い。
- ・20歳未満と70～80歳未満では「役員まかせにせず、一人ひとりが責任をもつこと」、20～30歳未満では「祭り等の行事への参加」の数値が、全体値を10ポイント以上上回っている。

		問13 「顔の見える関係」をつくるには何が必要だと思うか											
		合計	か 近 所 で の あ い さ つ ・ 声	近 所 で の ふ だ ん か ら の 付 き 合 い	祭 り 等 の 行 事 へ の 参 加	参 加 自 治 会 ・ 町 内 会 活 動 へ の	趣 味 を 通 じ て の グ ル ー プ	住 民 一 人 ひ と り が ま ち づ く り に 関 心 を 持 つ こ と	役 員 ま か せ に せ ず 、 一 人 ひ と り が 責 任 を も つ こ と	活 動 を ひ っ ぱ り リ ー ダ ー の 育 成	若 い 世 代 へ の 参 加 へ の 働 き か け	そ の 他	無 回 答
全体		1278	86.5	65.6	23.2	47.7	13.1	30.2	29.0	13.8	24.8	2.1	2.0
問28 性別	男性	536	82.6	63.2	23.9	46.3	15.7	29.9	26.7	14.0	25.2	2.1	2.1
	女性	726	89.5	67.4	22.9	49.3	11.0	30.6	30.7	13.4	24.1	1.9	1.8
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	78.9	57.9	26.3	47.4	21.1	21.1	42.1	21.1	31.6	10.5	0.0
	20～30歳未満	62	80.6	62.9	35.5	27.4	9.7	22.6	8.1	4.8	29.0	0.0	0.0
	30～40歳未満	136	89.7	61.8	30.1	41.9	5.9	22.8	22.8	6.6	19.9	0.7	0.7
	40～50歳未満	221	86.9	61.1	24.4	49.3	7.7	28.1	25.3	10.0	23.1	2.3	0.9
	50～60歳未満	206	86.4	66.5	18.9	47.1	7.8	34.0	26.2	11.7	18.9	2.4	1.0
	60～70歳未満	238	88.2	68.1	18.9	52.5	13.9	33.6	30.3	15.5	24.8	1.7	2.1
	70～80歳未満	279	83.5	67.0	23.3	52.7	20.4	33.0	39.1	19.7	31.2	2.5	4.3
	80歳以上	96	92.7	74.0	25.0	46.9	22.9	30.2	33.3	18.8	22.9	1.0	2.1

### 問14 あなたはペットを飼っていますか。(〇はいくつでも)

- ・「ペットは飼っていない」が75.8%で、大多数を占める。飼っているペットとしては、「犬を飼っている」が11.0%、「猫を飼っている」が6.3%、「犬、猫以外のペットを飼っている」は5.1%となっている。



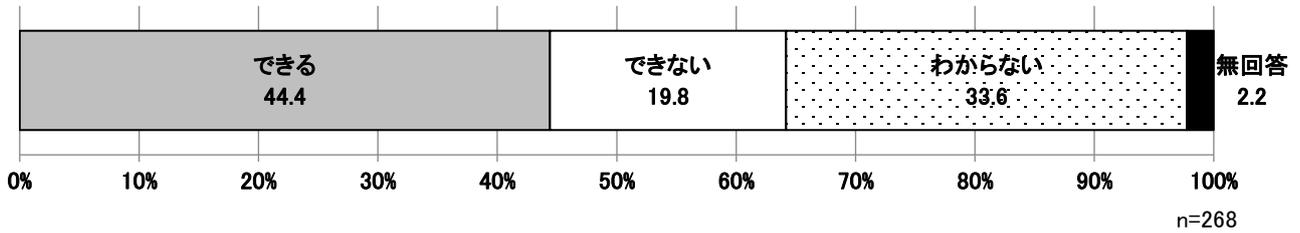
### ■ 家族類型別 ペットの有無 (問14×問30)

- ・いずれも「ペットは飼っていない」が最も多いが、家族類型が三世代の場合「犬を飼っている」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問14 ペットを飼っているか				
			ペットは飼っていない	犬を飼っている	猫を飼っている	犬、猫以外のペットを飼っている	無回答
全体		1278	75.8	11.0	6.3	5.1	3.2
家族形態	単身	121	86.0	3.3	3.3	0.0	7.4
	夫婦のみ	325	80.3	8.3	5.8	3.1	3.4
	子と同居 (配偶者あり)	441	75.3	13.4	5.4	5.9	1.4
	子と同居 (配偶者なし)	75	68.0	12.0	5.3	9.3	6.7
	親と同居 (配偶者あり)	21	66.7	14.3	14.3	9.5	0.0
	親と同居 (配偶者なし)	134	75.4	6.7	12.7	3.7	2.2
	三世代	108	59.3	23.1	6.5	11.1	3.7
	その他	35	77.1	11.4	5.7	5.7	2.9

**問15 災害時にペットを連れて避難ができますか。(〇はひとつ)**

- ・最も多いのは「できる」の44.4%で、全体の半数弱となっている。次いで「わからない」が33.6%、「できない」は19.8%で、約2割の人がペットを連れての避難はできないとしている。



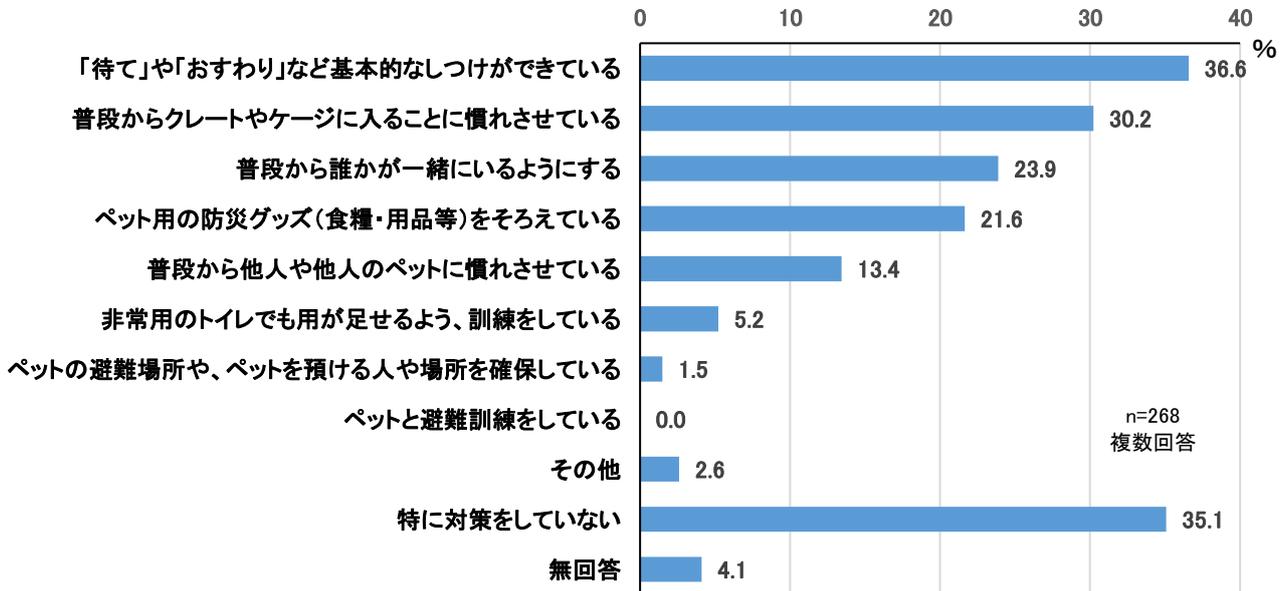
**■ 男女・年齢別 災害時にペットを連れて避難できるか (問15×問28, 29)**

- ・男性は「できる」、女性は「わからない」が最も多くなっている。
- ・20～30歳未満では「できる」「わからない」が同率、60～70歳未満では「わからない」、それ以外の世代では「できる」が最も多くなっている。

		合計	問15 災害時にペットを連れて避難できるか			
			できる	できない	わからない	無回答
	全体	268	44.4	19.8	33.6	2.2
問28 性別	男性	100	54.0	21.0	23.0	2.0
	女性	167	38.9	19.2	39.5	2.4
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	7	42.9	28.6	28.6	0.0
	20～30歳未満	16	37.5	25.0	37.5	0.0
	30～40歳未満	28	42.9	21.4	35.7	0.0
	40～50歳未満	58	46.6	24.1	29.3	0.0
	50～60歳未満	64	45.3	15.6	35.9	3.1
	60～70歳未満	50	38.0	18.0	42.0	2.0
	70～80歳未満	30	53.3	20.0	20.0	6.7
	80歳以上	13	46.2	15.4	30.8	7.7

問16 あなたはペットのための災害時の備えをしていますか。(〇はいくつでも)

・「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができてい」が36.6%で最も多いが「特に対策をしていない」も35.1%と、僅差でこれに続いている。以下「普段からクレートやケージに入ること慣れさせている」(30.2%)、「普段から誰かが一緒にいるようにする」(23.9%)、「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」(21.6%)などと続く。



■ 男女・年齢層別 ペットのための災害時の備え (問16×問28,29)

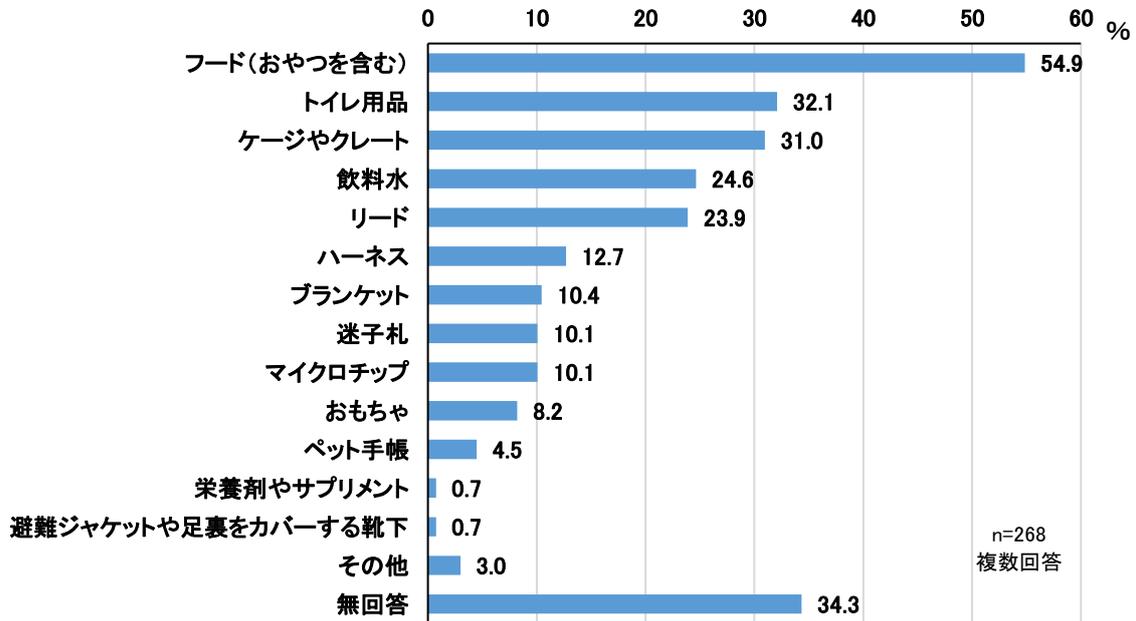
・男性は「特に対策をしていない」が最も多く、女性より13.1ポイント高くなっている。女性は「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができてい」が最も多く、「普段からクレートやケージに入ること慣れさせている」が男性より11.7ポイント高くなっている。

・若年層(45歳未満)、中年層(45～65歳未満)では「特に対策をしていない」、高年層(65歳以上)では「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができてい」が最も多くなっている。

		問16 ペットのための災害時の備えをしているか											
		合計	基本なしつけができてい	普段からクレートやケージに入ること慣れさせている	普段から誰かが一緒にいるようにする	普段から他人や他人のペットに慣れさせている	非常用のトイレでも用が足せるよう、訓練をしている	ペット用の防災グッズをそろえている	ペットと避難訓練をしている	ペットの避難場所や、場所を確保している	その他	特に対策をしていない	無回答
	全体	268	36.6	30.2	23.9	13.4	5.2	21.6	0.0	1.5	2.6	35.1	4.1
問28 性別	男性	100	32.0	23.0	22.0	10.0	3.0	16.0	0.0	3.0	2.0	43.0	2.0
	女性	167	39.5	34.7	25.1	15.6	6.6	25.1	0.0	0.6	3.0	29.9	5.4
問29 年齢(3区分)	若年層(45歳未満)	69	31.9	33.3	29.0	8.7	5.8	17.4	0.0	0.0	4.3	42.0	1.4
	中年層(45～65歳未満)	128	35.2	33.6	18.8	14.8	3.1	25.0	0.0	1.6	2.3	35.9	5.5
	高年層(65歳以上)	69	44.9	21.7	29.0	15.9	8.7	18.8	0.0	2.9	1.4	26.1	4.3

問16-1 ペットのための防災グッズとして何をそろえていますか。(〇はいくつでも)

- ・「フード(おやつを含む)」が54.9%で突出して多く、半数以上の人が挙げている。次いで「トイレ用品」(32.1%)、「ケージやクレート」(31.0%)が3割強、「飲料水」(24.6%)、「リード」(23.9%)が2割強などとなっている。



■ 男女・年齢層別 ペットのための防災グッズとしてそろえているもの (問16-1 × 問28, 29)

- ・男女とも「フード(おやつを含む)」が最も多く、特に女性は男性より9.7ポイント高い。また、女性は男性より「リード」で14.3ポイント高くなっている。
- ・いずれの年齢層でも「フード(おやつを含む)」が最も多くなっている。

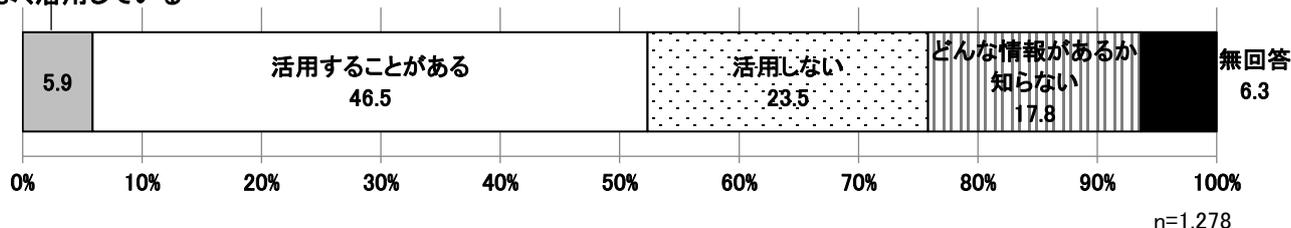
		合計	問16-1 ペットのための防災グッズとしてそろえているもの														
			フード(おやつを含む)	飲料水	トイレ用品	ブランケット	ケージやクレート	リード	おもちゃ	迷子札	ハーネス	栄養剤やサプリメント	マイクロチップ	ペット手帳	避難ジャケットや足裏をカバーする靴下	その他	無回答
	全体	268	54.9	24.6	32.1	10.4	31.0	23.9	8.2	10.1	12.7	0.7	10.1	4.5	0.7	3.0	34.3
問28 性別	男性	100	49.0	21.0	27.0	7.0	26.0	15.0	8.0	10.0	10.0	0.0	10.0	1.0	0.0	4.0	41.0
	女性	167	58.7	26.9	35.3	12.6	34.1	29.3	8.4	10.2	14.4	1.2	10.2	6.6	1.2	2.4	29.9
問29 年齢(3区分)	若年層(45歳未満)	69	53.6	26.1	36.2	11.6	31.9	20.3	14.5	10.1	10.1	1.4	10.1	1.4	0.0	1.4	33.3
	中年層(45~65歳未満)	128	55.5	18.8	27.3	12.5	32.8	24.2	6.3	10.9	14.1	0.8	11.7	5.5	0.8	3.1	35.2
	高年層(65歳以上)	69	55.1	33.3	36.2	5.8	26.1	27.5	5.8	8.7	13.0	0.0	7.2	5.8	1.4	4.3	33.3

## 6. インターネットについて

### 問17 あなたの生活の中で横浜市および瀬谷区の情報を利用することがありますか。(〇はひとつ)

- ・「活用することがある」が46.5%で最も多く半数近くを占め、次いで「活用しない」が23.5%と、全体の4分の1弱となっている。「どんな情報があるか知らない」は17.8%、「よく活用している」は5.9%である。
- ・「よく活用している」「活用することがある」を合わせると52.4%で、半数以上の人横浜市や瀬谷区の情報を利用することがあるとしている。

よく活用している



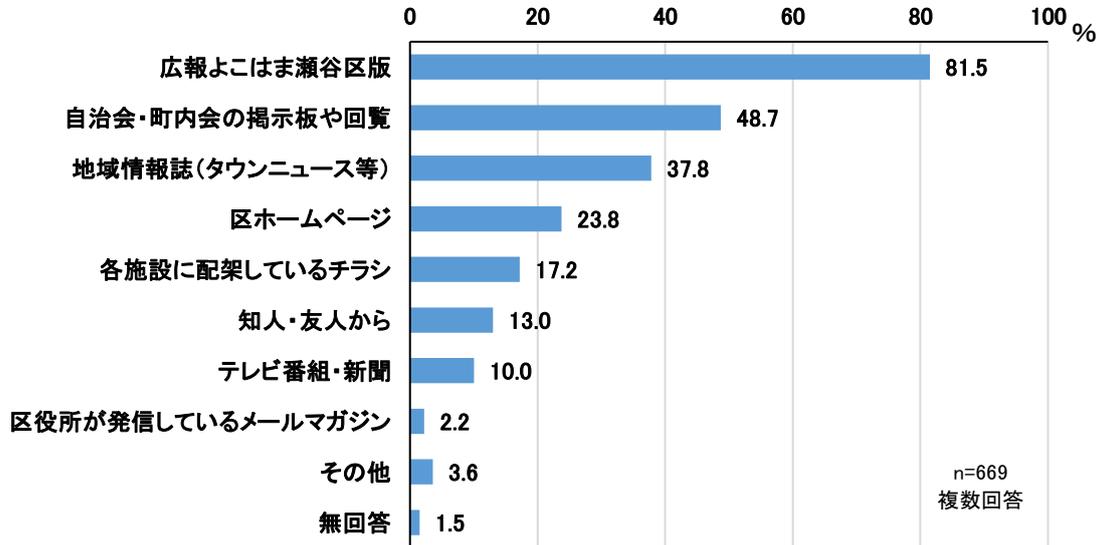
### ■ 男女・年齢別 横浜市および瀬谷区の情報活用について (問17×問28, 29)

- ・男女とも「活用することがある」が最も多く、顕著な差異は見られなかった。
- ・20歳未満では「活用しない」、20～30歳未満では「どんな情報があるか知らない」、30歳以上の世代では「活用することがある」が最も多くなっている。また、20歳未満、30～40歳未満で「どんな情報があるか知らない」の数値が全体値より10ポイント以上高くなっている。

	合計	問17 生活の中で横浜市および瀬谷区の情報を利用することはあるか				
		よく活用している	活用することがある	活用しない	どんな情報があるか知らない	無回答
全体	1278	5.9	46.5	23.5	17.8	6.3
問28 性別						
男性	536	6.5	48.9	22.2	17.2	5.2
女性	726	5.4	45.3	24.4	18.5	6.5
問29 年齢(年代別)						
20歳未満	19	5.3	15.8	47.4	31.6	0.0
20～30歳未満	62	1.6	24.2	32.3	41.9	0.0
30～40歳未満	136	7.4	39.0	23.5	29.4	0.7
40～50歳未満	221	4.5	53.8	19.0	21.7	0.9
50～60歳未満	206	5.3	50.5	22.8	19.4	1.9
60～70歳未満	238	4.6	52.5	24.8	12.6	5.5
70～80歳未満	279	8.2	47.3	22.6	9.7	12.2
80歳以上	96	7.3	39.6	22.9	8.3	21.9

### 問 17-1 その情報はどこで入手されますか。(〇はいくつでも)

・情報の入手先は「広報よこはま瀬谷区版」が最も多く 81.5%で、8割を超える人が挙げている。次いで「自治会・町内会の掲示板や回覧」が 48.7%と、半数近くが挙げている。以下「地域情報誌（タウンニュース等）」（37.8%）、「区ホームページ」（23.8%）、「各施設に配架しているチラシ」（17.2%）などとなっている。



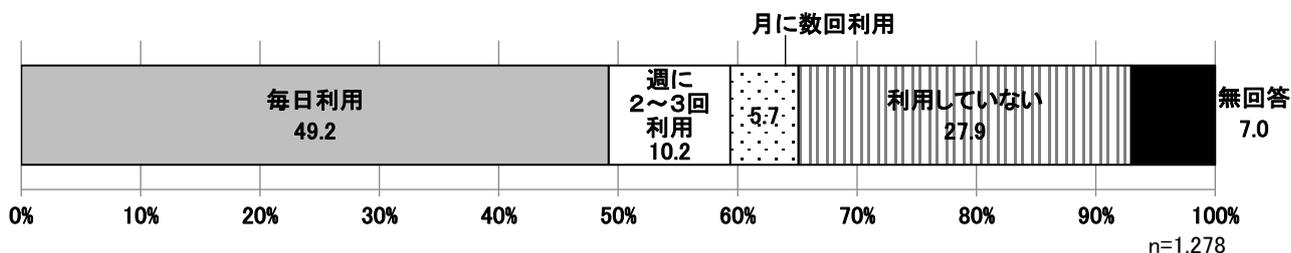
### ■ 男女・年齢別 情報の入手先 (問 17-1 × 問 28, 29)

- ・男女とも「広報よこはま瀬谷区版」が最も多くなっている。また、女性は男性より「地域情報誌（タウンニュース等）」で 15.0 ポイント、「自治会・町内会の掲示板や回覧」で 9.6 ポイント、「広報よこはま瀬谷区版」で 9.2 ポイント高く、男性は女性より「区ホームページ」で 11.2 ポイント高くなっている。
- ・20 歳未満では「地域情報誌（タウンニュース等）」、20～30 歳未満では「区ホームページ」、30 歳以上の世代では「広報よこはま瀬谷区版」が最も多くなっている。
- ・20 歳未満で「テレビ番組・新聞」、30～40 歳未満、40～50 歳未満で「区ホームページ」、70～80 歳未満で「自治会・町内会の掲示板や回覧」、80 歳以上で「テレビ番組・新聞」の数値が、それぞれ全体値より 10 ポイント以上高くなっている。

	合計	問17-1 情報の入手先										
		広報よこはま瀬谷区版	区ホームページ	各施設に配架しているチラシ	自治会・町内会の掲示板や回覧	区役所が発信しているメールマガジン	地域情報誌(タウンニュース等)	テレビ番組・新聞	知人・友人から	その他	無回答	
全体	669	81.5	23.8	17.2	48.7	2.2	37.8	10.0	13.0	3.6	1.5	
問28 性別	男性	297	76.4	30.0	14.1	43.4	3.0	29.6	13.1	10.4	3.4	0.7
	女性	368	85.6	18.8	19.8	53.0	1.6	44.6	7.6	14.9	3.8	1.9
問29 年齢(年代別)	20歳未満	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20～30歳未満	16	37.5	56.3	12.5	12.5	0.0	18.8	12.5	0.0	12.5	0.0
	30～40歳未満	63	77.8	41.3	19.0	46.0	0.0	30.2	1.6	12.7	7.9	0.0
	40～50歳未満	129	79.8	38.8	12.4	46.5	2.3	41.9	2.3	11.6	3.1	0.8
	50～60歳未満	115	73.0	28.7	15.7	40.0	1.7	32.2	7.8	10.4	2.6	1.7
	60～70歳未満	136	86.8	16.2	20.6	51.5	2.9	47.8	11.8	12.5	3.7	0.7
	70～80歳未満	155	92.3	7.7	21.9	61.9	2.6	37.4	14.2	18.1	2.6	2.6
	80歳以上	45	82.2	13.3	11.1	44.4	4.4	28.9	26.7	13.3	2.2	2.2

**問18 あなたはどのくらいインターネットを利用していますか。(〇はひとつ)**

- ・「毎日利用」が最も多く 49.2%で、ほぼ半数を占めている。一方「利用していない」も 27.9%と、全体の4分の1強となっている。「週に2～3回利用」は 10.2%、「月に数回利用」は 5.7%で、「毎日利用」「週に2～3回利用」「月に数回利用」を合わせると 65.1%と、インターネット利用者は6割以上となっている。



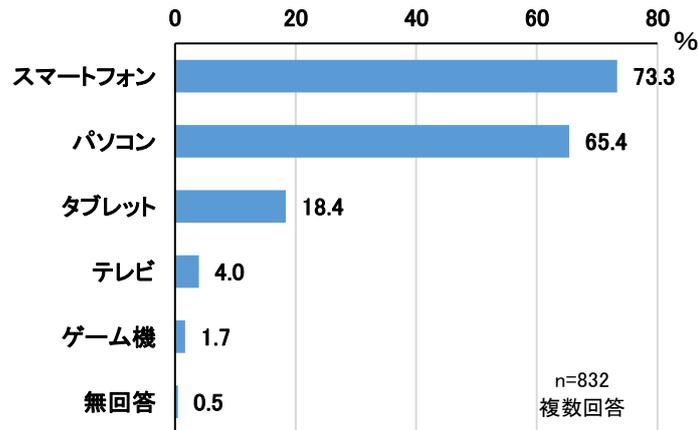
**■ 男女・年齢別 インターネット利用頻度 (問18×問28, 29)**

- ・男女とも「毎日利用」が最も多く、特に男性は女性より 14.7ポイント高くなっている。
- ・20歳未満から60歳未満までの世代では「毎日利用」が最も多く、特に20～30歳未満では9割を超えている。60歳以上の世代では「利用していない」が最も多く、60代を境に傾向が分かれた。

		合計	問18 インターネット利用頻度				
			毎日利用	週に2～3回利用	月に数回利用	利用していない	無回答
全体		1278	49.2	10.2	5.7	27.9	7.0
問28 性別	男性	536	58.0	8.6	4.3	23.9	5.2
	女性	726	43.3	11.6	6.7	30.6	7.9
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	84.2	10.5	5.3	0.0	0.0
	20～30歳未満	62	90.3	1.6	0.0	0.0	8.1
	30～40歳未満	136	80.1	5.1	4.4	4.4	5.9
	40～50歳未満	221	76.9	11.3	5.9	2.3	3.6
	50～60歳未満	206	64.1	12.6	8.7	12.1	2.4
	60～70歳未満	238	35.3	13.4	8.4	39.5	3.4
	70～80歳未満	279	17.9	10.4	3.6	57.3	10.8
80歳以上	96	6.3	7.3	4.2	62.5	19.8	

問 18-1 インターネットを利用する際に使用する主な機器はなんですか。(〇はいくつでも)

- ・「スマートフォン」が73.3%で最も多く、「パソコン」の65.4%を上回っている。以下「タブレット」(18.4%)、「テレビ」(4.0%)、「ゲーム機」(1.7%)の順となっている。



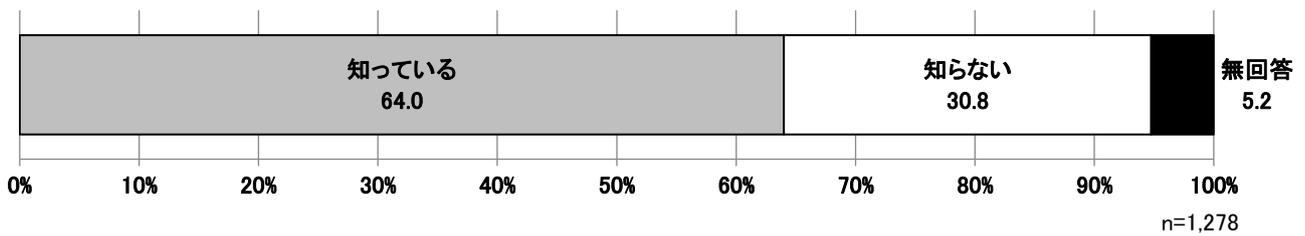
■ 男女・年齢別 インターネットを利用する際に使用する機器 (問 18-1 × 問 28, 29)

- ・男性は「パソコン」、女性は「スマートフォン」が最も多く、男女で傾向が分かれた。
- ・20歳未満から60歳未満までの世代では「スマートフォン」、60歳以上の世代では「パソコン」が最も多く、60代を境に傾向が分かれた。
- ・20歳未満では「ゲーム機」、20～30歳未満と80歳以上では「テレビ」の数値が、それぞれ全体値より10ポイント以上高くなっている。

		合計	問18-1 インターネットを利用する際に使用する主な機器					
			パソコン	スマートフォン	タブレット	テレビ	ゲーム機	無回答
	全体	832	65.4	73.3	18.4	4.0	1.7	0.5
問28 性別	男性	380	76.8	68.9	22.6	6.3	3.2	0.8
	女性	447	55.7	77.2	14.5	2.0	0.4	0.2
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	52.6	100.0	15.8	10.5	15.8	0.0
	20～30歳未満	57	57.9	98.2	19.3	14.0	5.3	0.0
	30～40歳未満	122	46.7	93.4	15.6	2.5	1.6	0.0
	40～50歳未満	208	61.5	86.1	20.2	2.4	1.0	0.5
	50～60歳未満	176	66.5	76.7	18.2	2.3	1.7	0.6
	60～70歳未満	136	72.8	55.9	25.7	2.9	0.7	0.7
	70～80歳未満	89	91.0	23.6	10.1	3.4	0.0	1.1
	80歳以上	17	94.1	23.5	5.9	23.5	0.0	0.0

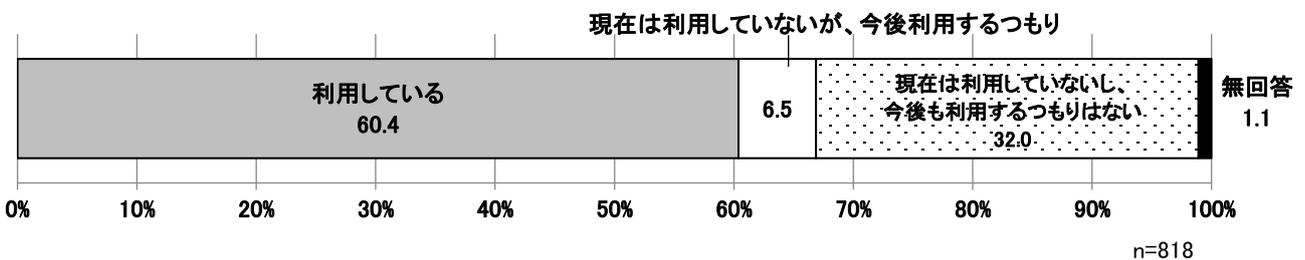
問 19 あなたはSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を知っていますか。（〇はひとつ）

- ・「知っている」が64.0%で、「知らない」の30.8%を33.2ポイント上回っている。



問 19-1 そのSNSを実際に利用されていますか。（〇はひとつ）

- ・「利用している」が60.4%で、全体の6割を占める。次いで「現在は利用していないし、今後も利用するつもりはない」が32.0%、「現在は利用していないが、今後利用するつもり」は6.5%となっている。



■ 男女・年齢別 SNSの認知度と利用（問 19, 19-1 × 問 28, 29）

<認知度>

- ・男女ともに「知っている」の方が多く、男性が女性より5.1ポイント高くなっている。
- ・70歳未満までの世代では「知っている」、70歳以上の世代では「知らない」の方が多く、若い世代ほど認知度が高い。

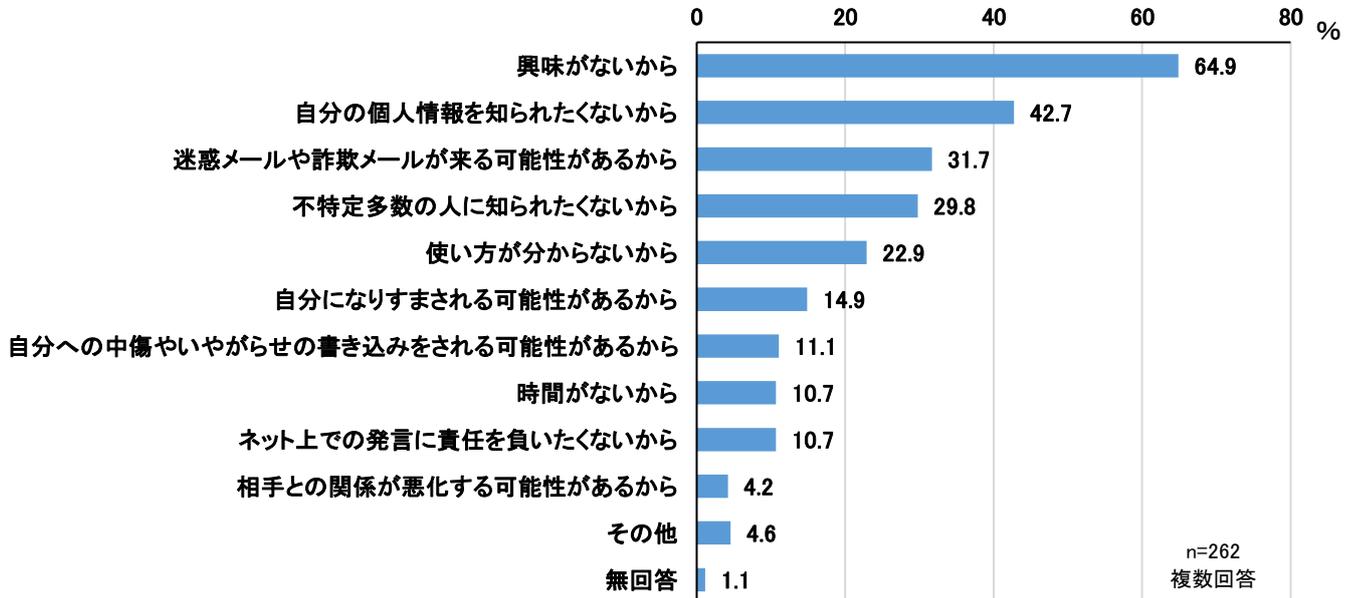
<利用率>

- ・男女ともに「利用している」の方が多く、利用率は女性が男性より5.2ポイント高くなっている。
- ・70歳未満までの世代では「利用している」、70歳以上の世代では「現在は利用していないし、今後も利用するつもりはない」が最も多く、若い世代ほど利用率が高い。
- ・60～70歳未満で「現在は利用していないし、今後も利用するつもりはない」、70～80歳未満、80歳以上では「現在は利用していないが、今後利用するつもり」の数値が、それぞれ全体値より10ポイント以上高くなっている。

	合計	問19 SNSの認知度			問19-1 SNSの利用度			
		知っている	知らない	無回答	利用している	現在は利用していないが、今後利用するつもり	現在は利用していないし、今後も利用するつもりはない	無回答
全体	1278	64.0	30.8	5.2	60.4	6.5	32.0	1.1
問28 性別								
男性	536	67.4	28.9	3.7	57.6	8.0	33.8	0.6
女性	726	62.3	31.7	6.1	62.8	5.3	30.3	1.5
問29 年齢 (年代別)								
20歳未満	19	100.0	0.0	0.0	89.5	0.0	10.5	0.0
20～30歳未満	62	98.4	1.6	0.0	86.9	3.3	9.8	0.0
30～40歳未満	136	96.3	2.9	0.7	69.5	3.1	26.7	0.8
40～50歳未満	221	91.0	8.1	0.9	68.2	4.5	25.9	1.5
50～60歳未満	206	84.0	15.0	1.0	63.0	4.6	31.8	0.6
60～70歳未満	238	54.6	42.0	3.4	46.9	10.0	42.3	0.8
70～80歳未満	279	30.1	58.8	11.1	22.6	16.7	58.3	2.4
80歳以上	96	10.4	68.8	20.8	20.0	20.0	50.0	10.0

## 問20 SNSを利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- ・「興味がないから」が64.9%で最も多く、6割以上の人が挙げている。次いで「自分の個人情報を知られたくないから」が42.7%で、4割強となっている。以下「迷惑メールや詐欺メールが来る可能性があるから」(31.7%)、「不特定多数の人に知られたくないから」(29.8%)、「使い方が分からないから」(22.9%)などと続く。



### ■ 男女・年齢層別 SNSを利用しない理由 (問20×問28, 29)

- ・男女ともに「興味がないから」が最も多くなっている。また、女性は男性より「自分の個人情報を知られたくないから」が11.3ポイント、「不特定多数の人に知られたくないから」が9.7ポイント高くなっている。
- ・中年層(45～65歳未満)では「自分の個人情報を知られたくないから」、若年層(45歳未満)と高年層(65歳以上)では「興味がないから」が最も多くなっている。
- ・若年層(45歳未満)では「不特定多数の人に知られたくないから」の数値が全体値より10ポイント以上高くなっている。

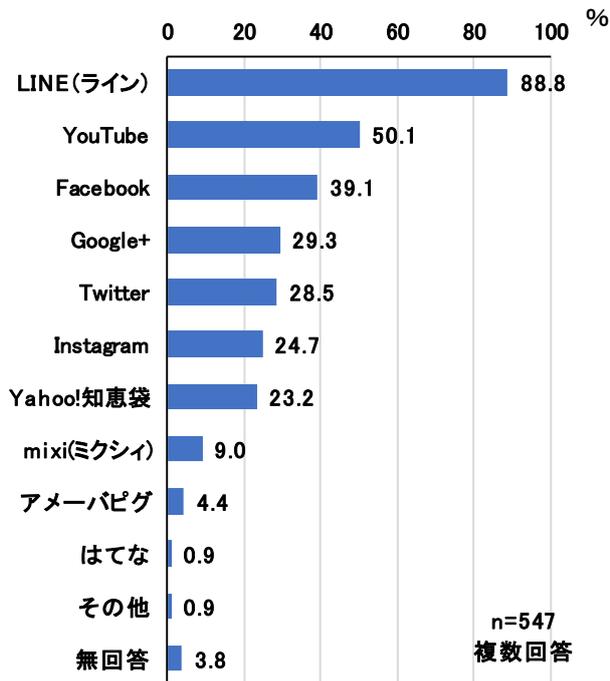
	合計	問20 SNSを利用しない理由												
		興味がないから	時間がないから	使い方が分からないから	自分の個人情報を知られたくないから	自分になりすまされる可能性があるから	自分への中傷やいやがらせの書き込みをされる可能性があるから	相手との関係が悪化する可能性があるから	その他	無回答	迷惑メールや詐欺メールが来る可能性があるから	不特定多数の人に知られたくないから	ネット上での発言に責任を負いたくないから	自分への中傷やいやがらせの書き込みをされる可能性があるから
全体	262	64.9	10.7	22.9	42.7	14.9	4.2	11.1	10.7	29.8	31.7	4.6	1.1	
問28 性別	男性	122	62.3	8.2	19.7	36.9	13.9	5.7	13.1	12.3	24.6	29.5	4.9	1.6
	女性	137	67.2	12.4	25.5	48.2	15.3	2.9	8.8	8.8	34.3	32.8	4.4	0.7
問29 年齢(3区分)	若年層(45歳未満)	70	74.3	14.3	14.3	50.0	10.0	8.6	10.0	17.1	41.4	27.1	1.4	1.4
	中年層(45～65歳未満)	101	55.4	13.9	20.8	56.4	18.8	1.0	12.9	9.9	35.6	33.7	5.9	1.0
	高年層(65歳以上)	88	69.3	3.4	30.7	22.7	14.8	4.5	10.2	6.8	14.8	31.8	5.7	1.1

問 21 あなたが現在登録しているSNSサイトをすべてお選びください。(○はいくつでも)

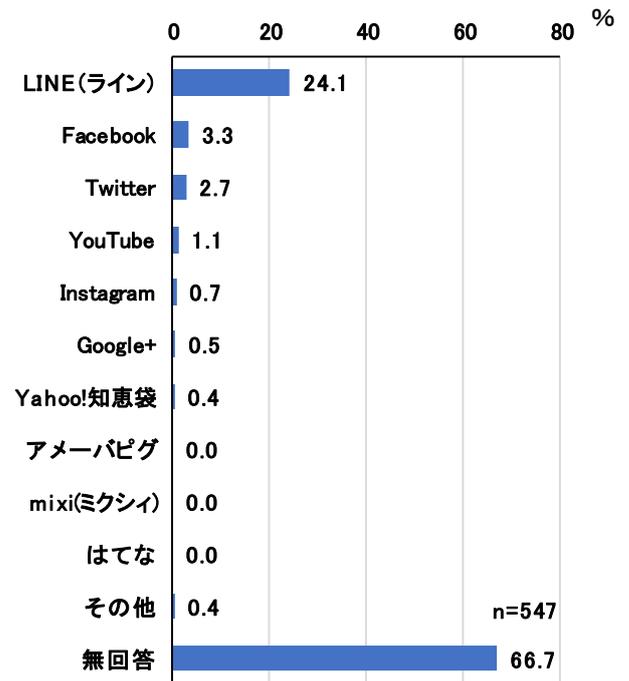
最もよく利用している、または今後利用したいSNSに◎をつけてください。(◎はひとつ)

- ・現在登録しているSNSサイトとしては、「LINE(ライン)」が最も多く 88.8%、次いで「YouTube」が 50.1%、「Facebook」が 39.1%などとなっている。
- ・最もよく利用している、または今後利用したいSNSとしては、「LINE(ライン)」が最も多く 24.1%で、次いで「Facebook」(3.3%)、「Twitter」(2.7%)、「YouTube」(1.1%)と続いている。

現在登録しているSNSサイト



最もよく利用している、  
または今後利用したいSNSサイト



■ 男女・年齢別 現在登録しているSNSサイト、最もよく利用している・今後利用したいSNSサイト（問21-1, 2×問28,29）

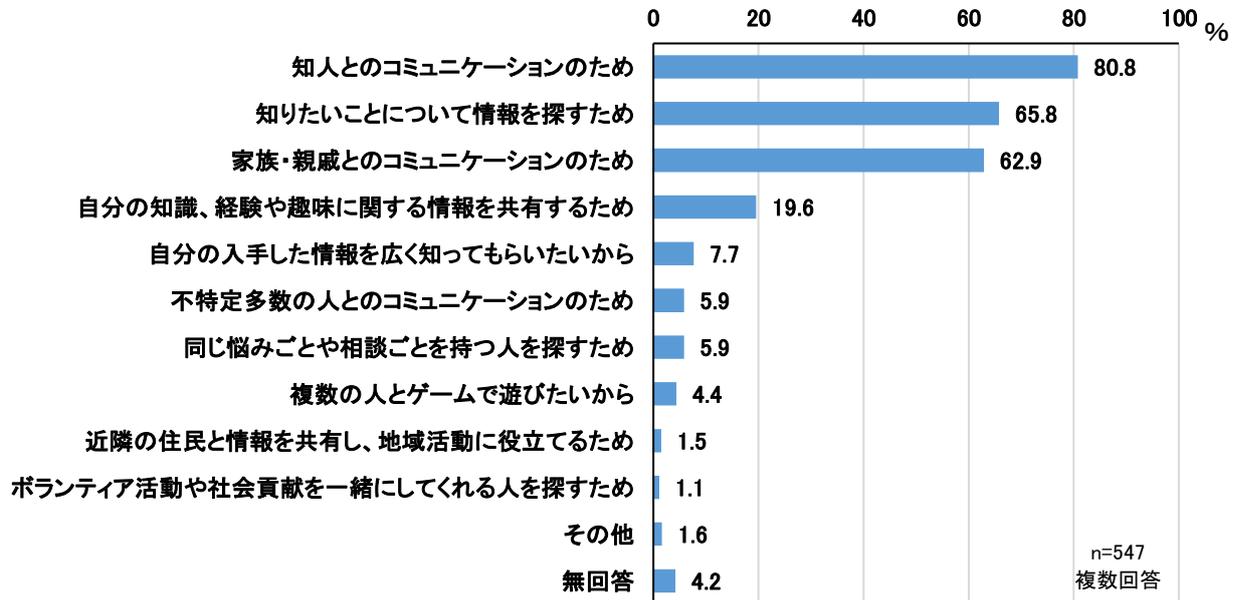
- ・現在登録しているSNSサイト、最もよく利用しているサイトのいずれも、男女ともに「LINE（ライン）」が最も多くなっている。
- ・年齢別で見ると、現在登録しているSNSサイトでは、20歳未満は「LINE（ライン）」「YouTube」に全員が登録しており、「Twitter」が76.5%、「Instagram」「Google+」が半数以上登録している。
- ・20歳以上の世代では、20～30歳未満は20歳未満と同様な傾向を示しているのに対して、30代、40代は「Facebook」の割合が高くなっている。50歳代以降も「LINE（ライン）」が最も多いが、60歳代で「Google+」の割合が高くなっている。
- ・最もよく利用しているサイトでは、20歳未満で「LINE（ライン）」と「Twitter」、20歳～80歳未満までの世代では「LINE（ライン）」、80歳以上では「Facebook」が最も多くなっている。

		問21-1 現在登録しているSNSサイト												
		合計	LINE (ライン)	Facebook	Twitter	YouTube	Instagram	アメーバ ビッグ	mixi (ミク シィ)	Google+	はてな	Yahoo! 知恵袋	その他	無回答
全体		547	88.8	39.1	28.5	50.1	24.7	4.4	9.0	29.3	0.9	23.2	0.9	3.8
問28 性別	男性	237	86.9	46.4	32.5	54.9	21.1	3.0	11.0	24.5	1.7	21.9	1.3	3.8
	女性	308	90.3	33.4	25.6	46.4	27.3	5.5	7.5	32.8	0.3	24.0	0.6	3.9
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	17	100.0	23.5	76.5	100.0	58.8	11.8	0.0	52.9	0.0	23.5	0.0	0.0
	20～30歳未満	55	96.4	43.6	61.8	72.7	38.2	9.1	7.3	27.3	1.8	20.0	1.8	1.8
	30～40歳未満	95	95.8	55.8	26.3	47.4	37.9	3.2	18.9	25.3	1.1	20.0	1.1	2.1
	40～50歳未満	146	93.8	47.9	32.9	52.7	28.1	5.5	10.3	23.3	0.7	24.7	0.7	0.7
	50～60歳未満	117	88.0	29.1	23.1	44.4	15.4	3.4	6.0	28.2	1.7	23.9	0.0	1.7
	60～70歳未満	74	81.1	23.0	5.4	40.5	10.8	1.4	5.4	43.2	0.0	28.4	2.7	8.1
	70～80歳未満	33	60.6	27.3	9.1	30.3	0.0	3.0	3.0	30.3	0.0	18.2	0.0	21.2
	80歳以上	4	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		問21-2 最もよく利用している・今後利用したいSNSサイト												
		合計	LINE (ライン)	Facebook	Twitter	YouTube	Instagram	アメーバ ビッグ	mixi (ミク シィ)	Google+	はてな	Yahoo! 知恵袋	その他	無回答
全体		547	24.1	3.3	2.7	1.1	0.7	0.0	0.0	0.5	0.0	0.4	0.4	66.7
問28 性別	男性	237	20.7	3.8	3.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.8	0.4	68.8
	女性	308	26.6	2.9	2.6	0.6	1.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	65.3
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	17	17.6	5.9	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.8
	20～30歳未満	55	18.2	1.8	5.5	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.9
	30～40歳未満	95	25.3	2.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	1.1	68.4
	40～50歳未満	146	21.9	3.4	2.7	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.5
	50～60歳未満	117	30.8	4.3	3.4	1.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	57.3
	60～70歳未満	74	25.7	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	70.3
	70～80歳未満	33	18.2	6.1	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	69.7
	80歳以上	4	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

問22 あなたは、SNSをどのように利用されていますか。(〇はいくつでも)

- ・「知人とのコミュニケーションのため」が最も多く 80.8%で、約8割の人が挙げている。次いで「知りたいことについて情報を探すため」が 65.8%、これに「家族・親戚とのコミュニケーションのため」が 62.9%で続き、これら3件に回答が集中している。



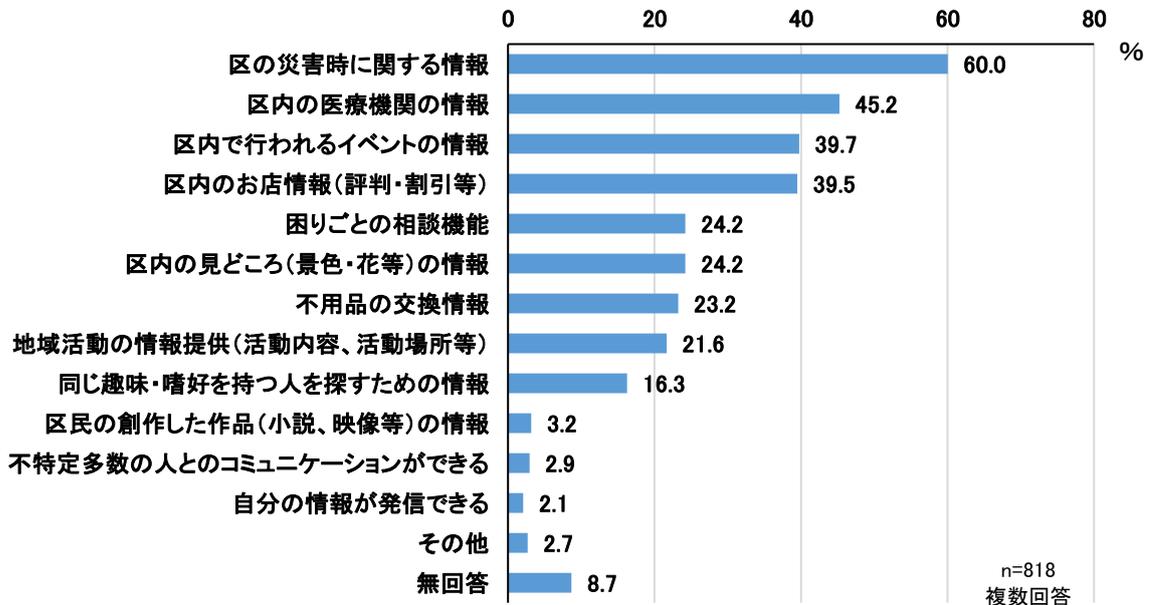
■ 男女・年齢別 SNSを利用する目的 (問22×問28, 29)

- ・男女ともに「知人とのコミュニケーションのため」が最も多くなっている。また、男性は女性より「自分の知識、経験や趣味に関する情報を共有するため」が7.4ポイント高くなっている。
- ・70歳未満までの世代では「知人とのコミュニケーションのため」、70歳以上の世代では「知りたいことについて情報を探すため」が最も多く、70代を境に傾向が分かれた。

		合計	問22 SNSを利用する目的											
			知人とのコミュニケーションのため	家族・親戚とのコミュニケーションのため	報を知りたいことについて情報を探すため	自分の入手した情報を広く知ってもらいたいから	不特定多数の人とのコミュニケーションのため	自分の知識、経験や趣味に関する情報を共有するため	不特定多数の人とのコミュニケーションのため	複数の人とゲームで遊びたいから	人を探したため	ボランティア活動や社会貢献を一緒にしてくれる人を探すため	同じ悩みごとや相談ごとを持つ人を探すため	近隣の住民と情報を共有し、地域活動に役立てるため
	全体	547	80.8	62.9	65.8	7.7	19.6	5.9	4.4	1.1	5.9	1.5	1.6	4.2
問28 性別	男性	237	78.5	59.1	62.9	7.6	23.6	7.2	4.6	1.3	6.8	1.3	2.5	4.6
	女性	308	82.5	65.9	67.9	7.5	16.2	4.9	4.2	1.0	5.2	1.6	1.0	3.9
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	17	88.2	58.8	82.4	17.6	29.4	11.8	11.8	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0
	20～30歳未満	55	87.3	67.3	80.0	10.9	38.2	14.5	9.1	0.0	10.9	0.0	3.6	1.8
	30～40歳未満	95	87.4	64.2	61.1	8.4	17.9	4.2	4.2	1.1	7.4	1.1	1.1	2.1
	40～50歳未満	146	86.3	61.6	68.5	6.2	15.1	6.2	2.7	1.4	6.2	0.7	1.4	2.7
	50～60歳未満	117	82.9	68.4	60.7	8.5	20.5	4.3	5.1	0.9	6.8	1.7	0.9	0.9
	60～70歳未満	74	68.9	67.6	62.2	4.1	14.9	4.1	1.4	0.0	0.0	4.1	2.7	6.8
	70～80歳未満	33	45.5	36.4	63.6	3.0	12.1	3.0	6.1	3.0	0.0	3.0	3.0	24.2
	80歳以上	4	50.0	25.0	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0

問 23 あなたは、どのような発信内容であればSNSで瀬谷区の情報を見たいと思いますか。(〇は  
いくつでも)

- ・「区の災害時に関する情報」が60.0%で最も多く、6割の人が挙げている。次いで「区内の医療機関の情報」が45.2%と、4割以上となっている。以下「区内で行われるイベントの情報」(39.7%)、「区内のお店情報(評判・割引等)」(39.5%)が約4割、「困りごとの相談機能」(24.2%)、「区内の見どころ(景色・花等)の情報」(24.2%)、「不用品の交換情報」(23.2%)、「地域活動の情報提供(活動内容、活動場所等)」(21.6%)が2割以上となっている。



■ 男女・年齢別 SNSで見たい瀬谷区の情報発信内容 (問23×問28, 29)

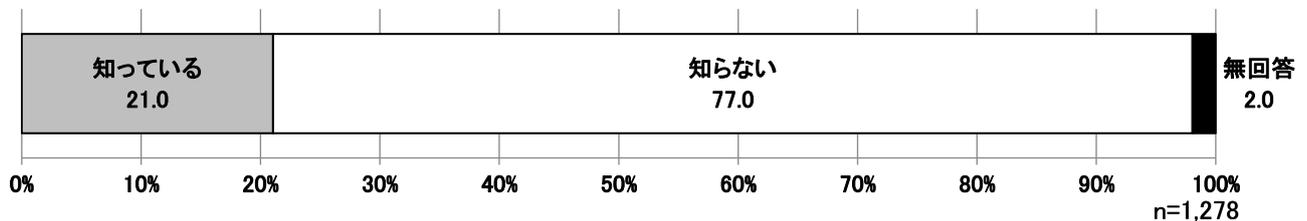
- ・男女ともに「区の災害時に関する情報」が最も多くなっている。また、女性は男性より「区内の医療機関の情報」が13.9ポイント高くなっている。
- ・20～30歳未満では「区内のお店情報(評判・割引等)」、80歳以上では「区内の医療機関の情報」それ以外の世代では「区の災害時に関する情報」が最も多くなっている。
- ・30～40歳未満では「区内のお店情報(評判・割引等)」「区内で行われるイベントの情報」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問23 SNSで見たい瀬谷区の情報発信内容														
		合計	不用品の交換情報	困りごとの相談機能	区の災害時に関する情報	割引等	区内のお店情報(評判・割引等)	地域活動、活動場所等	区内の医療機関の情報	区内で行われるイベント	区民の創作した作品(小説、映像等)の情報	区内の見どころ(景色・花等)の情報	同じ趣味・嗜好を持つ人を探すための情報	不特定多数の人とのコミュニケーションができる	自分の情報が発信できる	その他
	全体	818	23.2	24.2	60.0	39.5	21.6	45.2	39.7	3.2	24.2	16.3	2.9	2.1	2.7	8.7
問28 性別	男性	361	22.2	25.5	56.0	35.5	22.4	37.4	38.5	5.0	25.2	21.1	3.9	2.2	2.2	10.2
	女性	452	23.9	23.2	63.5	42.5	21.0	51.3	40.7	1.8	23.5	12.4	2.2	2.0	3.1	7.3
	問29 年齢(年代別)	20歳未満	19	15.8	5.3	63.2	31.6	10.5	21.1	26.3	5.3	26.3	21.1	5.3	5.3	0.0
	20～30歳未満	61	16.4	14.8	52.5	55.7	13.1	29.5	34.4	6.6	19.7	23.0	4.9	1.6	3.3	6.6
	30～40歳未満	131	24.4	28.2	57.3	55.0	24.4	42.7	52.7	3.1	21.4	12.2	1.5	2.3	3.1	5.3
	40～50歳未満	201	25.9	26.9	62.7	42.3	19.4	47.3	48.8	4.0	23.9	16.4	4.0	1.0	1.5	6.0
	50～60歳未満	173	29.5	24.3	67.1	38.2	16.2	48.6	35.3	2.3	26.6	15.6	2.3	2.3	4.0	5.2
	60～70歳未満	130	19.2	24.6	60.0	30.8	28.5	51.5	37.7	1.5	30.0	18.5	2.3	1.5	1.5	10.0
	70～80歳未満	84	17.9	25.0	52.4	15.5	29.8	41.7	23.8	2.4	22.6	15.5	3.6	3.6	4.8	23.8
	80歳以上	10	0.0	10.0	40.0	10.0	20.0	50.0	10.0	10.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0.0	30.0

## 7. 区制 50 周年について

問 24 あなたは、平成 31 年 (2019 年) 10 月に瀬谷区が区制 50 周年を迎えることを知っていますか。  
(○はひとつ)

- ・「知らない」が 77.0%と全体の 8 割近くを占め、「知っている」(21.0%) の 3 倍以上となっている。



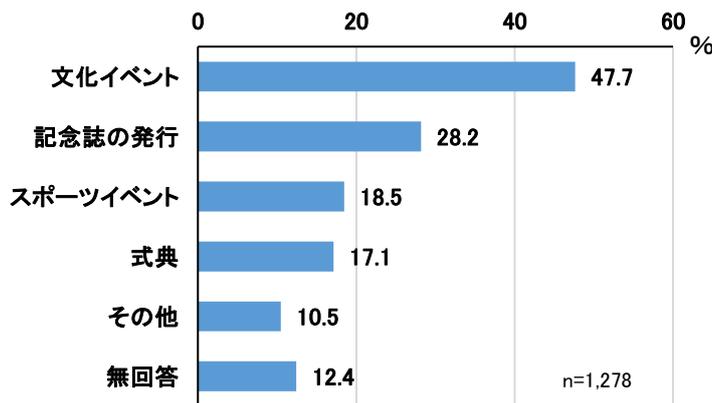
### ■ 男女・年齢別 瀬谷区 区制 50 周年の認知度 (問 24×問 28, 29)

- ・男女ともに「知らない」が全体の 4 分の 3 以上を占め、認知度に顕著な差異は見られない。
- ・いずれの世代も「知らない」の方が多く、特に 20 歳未満では全員が「知らない」としているなど、若年層での認知度が低い。
- ・70 歳以上の世代では「知っている」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問24 瀬谷区 区制50周年の認知度		
			知っている	知らない	無回答
全体		1278	21.0	77.0	2.0
問28 性別	男性	536	22.9	75.9	1.1
	女性	726	19.8	78.1	2.1
問29 年齢 (年代別)	20歳未満	19	0.0	100.0	0.0
	20～30歳未満	62	4.8	95.2	0.0
	30～40歳未満	136	2.2	97.8	0.0
	40～50歳未満	221	13.6	86.4	0.0
	50～60歳未満	206	18.9	81.1	0.0
	60～70歳未満	238	25.2	73.1	1.7
	70～80歳未満	279	33.3	63.4	3.2
80歳以上	96	39.6	51.0	9.4	

問 25 区制 50 周年を記念して瀬谷区ではどのような記念事業を行うのがよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・「文化イベント」が 47.7%で最も多く、全体の半数近くが挙げている。次いで「記念誌の発行」が 28.2%で3割弱となっている。以下「スポーツイベント」(18.5%)、「式典」(17.1%)、「その他」(10.5%)と続く。
- ・その他の記述では、「不要(他事業予算に)」(52件)、「記念品作成、販売、配布」(16件)などが挙げられている。



その他の記述	件数
不要(他事業予算に)	52
記念品作成、販売、配布	16
屋台のあるお祭り	9
老若男女楽しめるよう、イベントや出店	6
地域振興券をくばる。	6
歴史(写真)紹介、記念誌発行等	5
地域のお店が活性化するように、何かしてほしい。	4
植樹、記念樹の配布	3
フリーマーケット	2
将来の為の区独特の事業の提案と start	2
区役所の自己満足にならないように	2
有名アーティストライブ	2
緑化運動	2
よけいな費用つかわず、静かに祝う	2
役員だけでなくすべての人が参加できるイベント	2
花火大会	2
農業などの自然に関するイベント	2
地域便利帳	2
後世に残るものを造る	2
記念パレード	2
海外留学支援海外文化交流など姉妹都市とか	2
音楽会(区民参加)市民オケと合唱による第九演奏など	2
SNSなどを送った情報発進	2

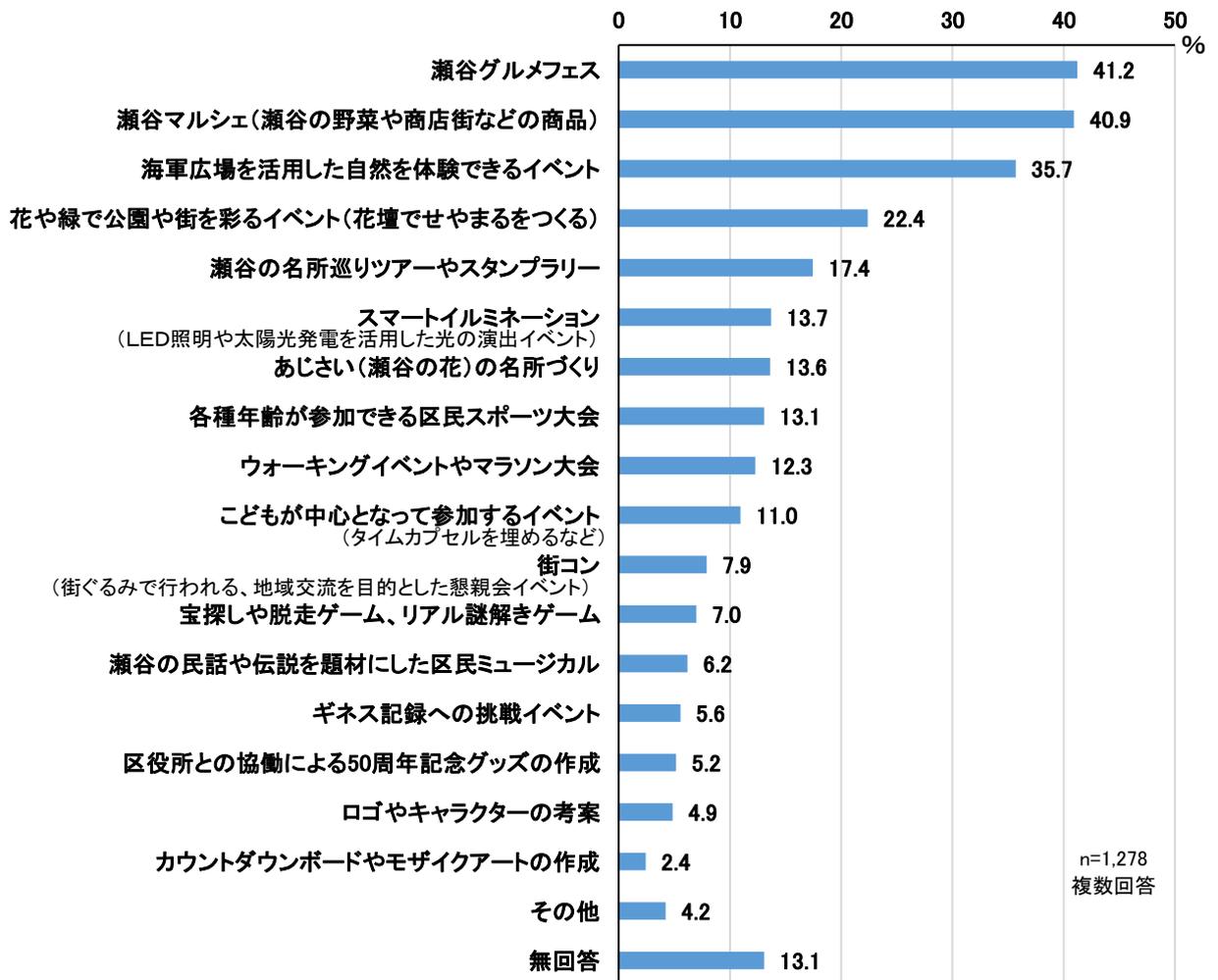
■ 男女・年齢別 区制 50 周年を記念して行うとよいと思われる記念事業 (問 25×問 28, 29)

- ・男女ともに「文化イベント」が最も多くなっている。
- ・20歳未満では「式典」、20歳から70歳未満までの世代では「文化イベント」、70歳以上の世代では「記念誌の発行」が最も多く、世代によって傾向が分かれた。

		合計	問25 区制50周年を記念して行うとよいと思われる記念事業					
			式典	記念誌の発行	文化イベント	スポーツイベント	その他	無回答
問28 性別	全体	1278	17.1	28.2	47.7	18.5	10.5	12.4
	男性	536	16.8	32.3	47.6	20.9	11.8	7.6
	女性	726	17.1	25.3	47.7	17.1	9.6	15.4
問29 年齢(年代別)	20歳未満	19	36.8	26.3	26.3	21.1	10.5	15.8
	20～30歳未満	62	14.5	30.6	45.2	25.8	11.3	4.8
	30～40歳未満	136	22.1	14.7	55.1	26.5	14.7	8.1
	40～50歳未満	221	17.6	20.8	53.8	22.6	10.9	10.0
	50～60歳未満	206	17.5	20.4	57.3	22.8	12.1	7.3
	60～70歳未満	238	10.9	29.4	46.2	17.6	10.9	14.3
	70～80歳未満	279	16.5	41.2	39.8	9.7	8.2	15.8
	80歳以上	96	21.9	39.6	34.4	14.6	7.3	19.8

問 26 区制 50 周年において、次のうち“参加してみたい”と思うものはどれですか。(〇はいくつでも)

- ・「瀬谷グルメフェス」が最も多く 41.2%、次いで「瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）」が 40.9%で、これらは4割以上の人が挙げている。次いで「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」（35.7%）、「花や緑で公園や街を彩るイベント（花壇でせやまるをつくる）」（22.4%）などの順となっている。



■ 男女・年齢別 区制50周年を記念して行うとよいと思われる記念事業（問26×問28,29）

- ・男性は「瀬谷グルメフェス」が最も多くなっている。女性は「瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）」が最も多く、男性より16.6ポイント高くなっている。
- ・若年層（45歳未満）、中年層（45～65歳未満）では「瀬谷グルメフェス」、高年層（65歳以上）では「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」が最も多く、世代によって傾向が分かれた。
- ・若年層では「瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）」「こどもが中心となって参加するイベント（タイムカプセルを埋めるなど）」「宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問26 区制50周年において“参加してみたい”と思うもの																			
		合計	各種年齢が参加できる区民スポーツ大会	瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）	区役所との協働による50周年記念グッズの作成	あじさい（瀬谷の花）の名所づくり	カウンタダウンボードやモザイクアートの作成	ロゴやキャラクターの考案	瀬谷グルメフェス	こどもが中心となって参加するイベント（タイムカプセルを埋めるなど）	ウォーキングイベントやマラソン大会	ギネス記録への挑戦イベント	懇親会イベント	街コン（街ぐるみで行われる、地域交流を目的としたイベント）	スマートイルミネーション（LED照明や太陽光発電をつくる）	花や緑で公園や街を彩るイベント（花壇でせやまるをつくる）	瀬谷の名所巡りツアーやスタンプラリー	宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム	海軍広場を活用した自然を体験できるイベント	瀬谷の民話や伝説を題材にした区民ミュージカル	その他
	全体	1278	13.1	40.9	5.2	13.6	2.4	4.9	41.2	11.0	12.3	5.6	7.9	13.7	22.4	17.4	7.0	35.7	6.2	4.2	13.1
問28 性別	男性	536	18.7	31.3	6.0	13.2	1.7	5.2	40.7	9.9	13.4	6.2	11.2	11.4	19.8	18.3	6.0	39.4	6.0	5.0	13.6
	女性	726	8.8	47.9	4.1	13.8	3.0	4.4	41.9	11.7	11.2	5.2	5.2	15.2	24.0	16.8	7.9	33.5	6.3	3.7	12.4
問29 年齢（3区分）	若年層（45歳未満）	311	16.1	51.8	4.5	14.1	4.8	8.7	65.3	24.4	10.6	11.9	10.3	22.8	17.4	14.5	19.0	38.3	4.5	3.5	2.9
	中年層（45～65歳未満）	426	11.0	46.0	6.1	12.0	2.3	4.9	46.6	8.2	12.7	6.1	6.3	16.7	20.7	19.5	6.1	34.5	4.9	4.2	9.9
	高年層（65歳以上）	520	12.9	30.0	4.2	14.6	1.2	2.3	23.3	5.0	12.9	1.5	7.9	5.6	26.3	17.9	0.6	36.0	8.3	4.6	21.3

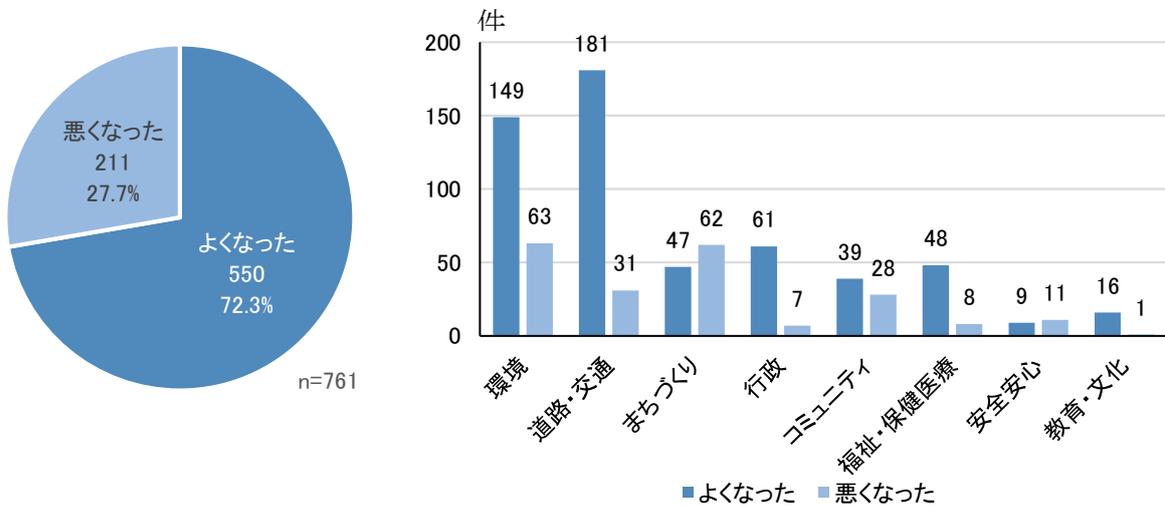
■ 同居家族・家族類型別 区制50周年を記念して行うとよいと思われる記念事業（問26×問30）

- 同居家族別で見ると、父母（義父母）と同居、一人暮らしの世帯では「瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）」、孫と同居の世帯では「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」、それ以外では「瀬谷グルメフェス」が最も多くなっている。
- 祖父母（義祖父母）と同居の世帯では「カウントダウンボードやモザイクアートの作成」「スマートイルミネーション（LED照明や太陽光発電を活用した光の演出イベント）」、兄弟姉妹と同居の世帯では「スマートイルミネーション（LED照明や太陽光発電を活用した光の演出イベント）」「宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- 家族類型別で見ると、単身親と同居（配偶者あり）世帯と三世帯世帯では「瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）」、夫婦のみ世帯では「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」、子と同居（配偶者なし）世帯では「瀬谷グルメフェス」「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」が同率、それ以外の世帯では「瀬谷グルメフェス」が最も多くなっている。
- 親と同居（配偶者あり）世帯では「スマートイルミネーション（LED照明や太陽光発電を活用した光の演出イベント）」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問26 区制50周年において“参加してみたい”と思うもの																				
合計		各種年齢が参加できる区民スポーツ大会	瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）	区役所との協働による50周年記念グッズの作成	あじさい（瀬谷の花）の名所づくり	カウントダウンボードやモザイクアートの作成	ロゴやキャラクターの考案	瀬谷グルメフェス	セルを埋めるなど	子どもが中心となって参加するイベント（タイムカプセルを埋めるなど）	ウォーキングイベントやマラソン大会	ギネス記録への挑戦イベント	懇親会イベント	街コン（街ぐるみで行われる、地域交流を目的とした懇親会イベント）	スマートイルミネーション（LED照明や太陽光発電を活用した光の演出イベント）	花や緑で公園や街を彩るイベント（花壇でせやまるをつくる）	瀬谷の名所巡りツアーやスタンプラリー	宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム	海軍広場を活用した自然を体験できるイベント	瀬谷の民話や伝説を題材にした区民ミュージカル	その他	無回答
問30 同居家族	全体	1278	13.1	40.9	5.2	13.6	2.4	4.9	41.2	11.0	12.3	5.6	7.9	13.7	22.4	17.4	7.0	35.7	6.2	4.2	13.1	
	祖父母（義祖父母）	22	18.2	50.0	0.0	18.2	13.6	13.6	54.5	9.1	13.6	13.6	4.5	31.8	9.1	9.1	9.1	31.8	0.0	4.5	4.5	
	父母（義父母）	212	14.2	48.1	4.2	14.2	3.8	7.5	47.2	10.4	10.4	9.0	9.4	18.4	22.2	16.5	9.0	29.2	3.3	4.2	8.5	
	配偶者	865	13.4	42.5	4.6	12.6	1.7	4.4	43.4	12.3	12.8	5.3	7.2	13.9	22.2	18.7	7.9	39.3	6.0	4.4	11.3	
	兄弟姉妹	84	10.7	46.4	6.0	16.7	6.0	9.5	51.2	13.1	13.1	14.3	10.7	23.8	22.6	15.5	17.9	38.1	4.8	2.4	6.0	
	子	615	14.5	43.1	4.4	12.4	2.6	3.7	45.2	15.9	11.4	5.7	5.9	15.1	22.3	16.4	9.9	39.3	6.0	3.9	10.1	
	孫	55	7.3	29.1	3.6	3.6	1.8	18.2	5.5	9.1	0.0	5.5	5.5	20.0	16.4	0.0	32.7	7.3	3.6	25.5		
	一人暮らし	121	13.2	33.9	7.4	15.7	5.0	3.3	30.6	5.8	14.9	4.1	10.7	9.1	19.8	19.8	1.7	28.1	9.1	4.1	21.5	
家族形態	その他	22	9.1	40.9	0.0	18.2	0.0	9.1	50.0	18.2	13.6	4.5	13.6	13.6	31.8	18.2	9.1	36.4	0.0	4.5	13.6	
	単身	121	13.2	33.9	7.4	15.7	5.0	3.3	30.6	5.8	14.9	4.1	10.7	9.1	19.8	19.8	1.7	28.1	9.1	4.1	21.5	
	夫婦のみ	325	10.8	36.6	5.2	15.1	0.6	4.9	34.5	4.9	13.2	3.7	9.2	10.5	23.4	20.3	2.5	38.5	7.7	4.6	16.6	
	子と同居（配偶者あり）	441	15.4	46.3	5.0	11.8	2.5	4.3	50.8	17.9	13.2	7.0	5.9	16.6	21.5	17.7	12.5	40.8	5.4	4.1	7.3	
	子と同居（配偶者なし）	75	12.0	30.7	4.0	22.7	2.7	1.3	33.3	6.7	5.3	2.7	6.7	13.3	28.0	5.3	1.3	33.3	9.3	2.7	18.7	
	親と同居（配偶者あり）	21	19.0	52.4	4.8	9.5	0.0	4.8	47.6	4.8	9.5	4.8	4.8	23.8	14.3	9.5	0.0	19.0	0.0	9.5	9.5	
	親と同居（配偶者なし）	134	11.2	45.5	6.0	14.2	3.0	8.2	47.0	8.2	10.4	10.4	12.7	15.7	23.1	14.9	11.2	25.4	3.7	3.7	9.0	
	三世帯	108	13.9	39.8	1.9	10.2	5.6	4.6	32.4	12.0	9.3	3.7	4.6	13.9	20.4	19.4	3.7	37.0	5.6	3.7	15.7	
その他	35	8.6	37.1	0.0	5.7	0.0	8.6	45.7	17.1	11.4	5.7	8.6	8.6	25.7	14.3	11.4	34.3	0.0	5.7	14.3		

**問 27 以前と比べて、瀬谷区が変わったと思うところは何ですか。箇条書きで自由にお書きください。**

- ・以前と比べて瀬谷区が変わったと思うところの意見は 761 件あったが、「よくなった」(550 件)とする意見と「悪くなった」(211 件)とする意見に分かれ、7 割は「よくなった」とする意見である。
- ・分野別にみると、「環境」(212 件)と「交通」(212 件)が多く、この二つの分野で全体の 6 割弱を占める。「環境」と「交通」の分野では、いずれも「よくなった」とする意見の方が多いが、「まちづくり」(109 件)では「悪くなった」とする意見の方が多かった。
- ・中分類別にみると、「環境」では、「生活環境」、「交通」の分野では「駅」「道路」、「まちづくり」の分野では「町の特徴」が多くなっている。
- ・「よくなった」変化としてあげられているのは「駅周辺の整備」「道路整備」「住環境の整備」「区役所の整備」「買い物や生活」(40 件以上)などであり、「悪くなった」変化として挙げられているのは「自然、緑化」「商店街の活力」(30 件以上)などである。



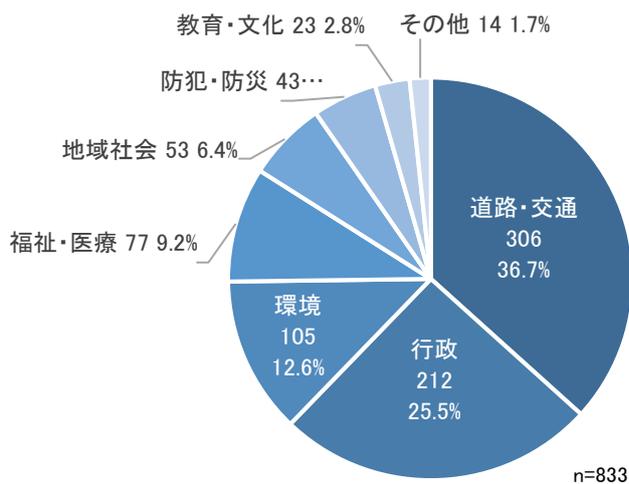
分野・中分類別意見数

分野	よくなった	悪くなった	中分類	よくなった	悪くなった
環境	149	63	生活環境	127	25
			自然環境	22	38
道路・交通	181	31	駅	82	4
			道路	64	16
			交通の便	19	5
			歩道	7	1
			鉄道	6	2
			バス	3	3
			まちづくり	47	62
行政	61	7	行政施策	5	2
			役所	61	7
コミュニティ	39	28	コミュニティ	37	27
			人柄	1	0
			マナー	1	1
福祉・保健医療	48	8	福祉	24	2
			子育て	9	4
			高齢者	8	1
			医療	7	1
安全安心	9	11	防犯・防災	9	11
教育・文化	16	1	文化	15	1
			教育	1	0
合計	550	211	合計	550	211

## 8. 区政へのご意見

問 37 瀬谷区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案などがございましたら、できるだけ箇条書きでお書きください。

- ・瀬谷区政についての具体的な意見、要望、提案は 833 件寄せられた。
- ・分野別にみると「道路・交通」(306 件)、「行政」(212 件)、「環境」(105 件)の順に多い。
- ・小分類別にみると、「公共交通の改善」(91 件)、「道路の整備・改善」(71 件)、「歩道の設置・改善」(67 件)の順で、「道路・交通」関係の内容が多い。



小分類上位 10 項目

上位 10 位		件数
1	公共交通の改善	91
2	道路の整備・改善	71
3	歩道の設置・改善	67
4	通信隊跡地の利用	44
5	住環境の改善	34
6	区政一般	33
7	子育て支援・少子化対策	31
8	防災	28
9	駅前再開発	26
9	広報・広聴の充実	26
9	公共施設の充実	26

意見、要望、提案の意見分類

分野	件数	小分類	件数
道路・交通	306	公共交通の改善	91
		道路の整備・改善	71
		歩道の設置・改善	67
		駅前再開発	26
		交通マナー	18
		駐車場・駐輪場	11
		自転車専用道路の整備	9
		混雑・渋滞の緩和	8
		バリアフリー	4
		違法駐車・駐輪の取締り	1
行政	212	通信隊跡地の利用	44
		区政一般	33
		広報・広聴の充実	26
		公共施設の充実	26
		イベントの開催	17
		職員の資質改善	15
		税金・税の有効利用	15
		行政サービスの拡充	12
		アンケート	10
		職員の対応がよい	7
		地域格差是正	6
		行政改革	1
環境	105	住環境の改善	34
		ごみ・資源化	23
		公園の充実	23
		自然環境・自然保護	18
		ペット問題	7
福祉・医療	77	子育て支援・少子化対策	31
		高齢者支援	20
		生活支援、経済的問題	10
		病院・医院の充実	10
		障害児・者支援	6
地域社会	53	地域コミュニティ	21
		地域商業振興	16
		地域活性化	8
		ボランティア	6
		雇用創出	2
防犯・防災	43	防災	28
		防犯	15
教育・文化	23	スポーツ	11
		図書館・文化施設	10
		教育	2
その他	14	騒音対策	6
		その他	8

## 調査票

# 平成 29 年度 瀬谷区区民意識調査

～『住んでよかった』と思える瀬谷区を目指して～

日ごろから瀬谷区のまちづくりにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。瀬谷区ではこのたび、区民の皆さまの区政に対するお考えや身近な生活環境などについて伺い、今後の区政を進めるにあたっての基礎資料とするため、「瀬谷区区民意識調査」を実施させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 29 年 9 月 11 日

瀬谷区長 森 秀毅

## ～調査票へのご記入にあたって～

本調査は、住民基本台帳から無作為抽出された、区内在住で 18 歳以上の 3,000 名の方を対象に実施させていただきます。調査結果につきましては、統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。(返送の際、住所・氏名のご記入は必要ありません)

- (1) 調査票は、あて名のご本人がご記入ください。何らかの事情により、ご本人に記入していただくことが困難な場合には、提出いただかなくても結構です。
- (2) 回答は、該当する番号に○印を付けていただくか、該当する番号を回答欄にご記入いただくか、自由に意見を記入していただく形式になっています。
- (3) 番号に○印を付けていただく形式では、該当する番号ひとつに○をつけていただく場合と、複数の番号に○をつけていただく場合があります。質問文に従ってご回答ください。「その他」に当てはまる場合には、その番号に○をつけて( )内に具体的な内容をご記入ください。
- (4) あて名のご本人に視覚障害がある場合、お伺いして直接お尋ねすることも可能です。担当までお問合せください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、

**平成 29 年 9 月 29 日 (金)** までに **ポスト** にご投函ください。

(切手は不要です)



本調査に関するご質問がございましたら、担当までお問い合わせください。

担当: 横浜市瀬谷区役所 区政推進課企画調整係 佐藤・大槻

電話: 045-367-5632 FAX: 045-365-1170

## お住まいの周辺の環境についてお伺いします

**問 1** 現在のお住まいの周辺の環境にどの程度満足していますか。また、以前(4～5年前)と比べてどのように変わったと思いますか。

(「満足度」「以前と比べて」のそれぞれの項目ごとに○はひとつ)

記入例	満足度					以前と比べて																																																						
	満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	よくなった	変わらない	悪くなった	分からない																																																			
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th></th> <th colspan="5">満足度</th> <th colspan="4">以前と比べて</th> </tr> <tr> <td>① 公共交通機関(電車・バス)の便</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>② 日常の買い物の便</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>③ 街並みや景観、地域の住環境</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>④ 道路・歩道の整備状況</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> </table>		満足度					以前と比べて				① 公共交通機関(電車・バス)の便	○	○	○	○	○	○	○	○	○	② 日常の買い物の便	○	○	○	○	○	○	○	○	○	③ 街並みや景観、地域の住環境	○	○	○	○	○	○	○	○	○	④ 道路・歩道の整備状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	① 公共交通機関(電車・バス)の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	満足度					以前と比べて																																																						
① 公共交通機関(電車・バス)の便	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																			
② 日常の買い物の便	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																			
③ 街並みや景観、地域の住環境	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																			
④ 道路・歩道の整備状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																			
② 日常の買い物の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
③ 街並みや景観、地域の住環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
④ 道路・歩道の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑤ 駐車場・駐輪場の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑥ 公園の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑦ お祭りなどの地域の交流イベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑧ 商店街の活力、賑わい	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑨ 樹林地や水辺などの自然環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑩ 農業や地産地消の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑪ 文化・スポーツ活動のための施設・講座	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑫ ボランティア活動のための施設・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑬ 子育てのための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑭ 高齢者のための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑮ 障害者のための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑯ 病院・救急医療などの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑰ 地域の防犯体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑱ 地震や水害などの災害に対する取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑲ ごみの分別・リサイクルなどの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
⑳ 身近な区役所窓口のサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			
○ お住まいの周辺の総合的な環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4																																																			

**問 1 - 1** 上記①～⑳の質問項目のうち、お住まいの周辺の環境にとって、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

--	--	--

**問 1 - 2** 上記①～⑳の質問項目のうち、区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

--	--	--

問2 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。(○はひとつ)

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1 今住んでいるところに住み続けたい | 2 瀬谷区内の違うところに住みたい |
| 3 瀬谷区以外の横浜市内に住みたい  | 4 横浜市以外に住みたい      |
| 5 分からない            |                   |

問3 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。(○はひとつ)

- |           |            |             |
|-----------|------------|-------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している | 3 どちらともいえない |
| 4 やや不満がある | 5 不満がある    | 6 分からない     |

問4 瀬谷区は平成31年(2019年)に50周年を迎えますが、瀬谷区を象徴するものやことは何だと思われますか。できるだけ箇条書きでお書きください。

.....

.....

.....

隣近所での見守り・支え合いについてお伺いします

問5 最近気になることや困っていることがありますか。困っている場合はそれぞれに相談する先をお答え下さい。

記入例	困っていない・気にならないう										困っている(相談先の○はいくつでも)									
	困っていない(相談先の○はいくつでも)										区役所・行政機関	家族・親戚	友人・知人	近所の人	警察署	自治会・町内会	専門機関(病院・学校・各種団体など)	インターネットなど	相談しない	
① 自分の病気や老後のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
② 家族の健康や生活上の問題	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
③ 地震等災害のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
④ 子育てや学校、教育のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑤ 近隣からの悪臭・騒音、その他生活環境問題のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑥ 近所づきあい	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑦ 仕事や職場、景気や生活費のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑧ 治安・防犯のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑨ 住宅のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑩ 道路整備・公共交通の利便	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑪ 事故のこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑫ その他(具体的に: )	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

## 日頃の健康づくりについてお伺いします

問6 あなたの、ここ1年の身体の調子について教えてください。(○はひとつ)

- 1 良かった    2 概ね良かった    3 普通    4 やや悪かった    5 悪かった

問7 あなたは健康づくりへの取り組みについてどのように考えていますか。(○はひとつ)

- 1 意識して取り組んでいる    2 きっかけがあれば取り組みたい  
3 興味はあるが、具体的な取り組み方が分からない    4 関心・興味はない

問8 あなたは、1年以内に、がん検診を受けていますか。(○はひとつ)

- 1 受診した    2 受診していない →問9-2へ

問9-1 受診したがん検診全てに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 胃がん    2 肺がん    3 大腸がん    4 乳がん    5 子宮がん    6 前立腺がん(PSA検査)

問9-1のあとは、問10へお進みください

問9-2 がん検診を受けていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 受診する時間がない  
2 費用がかかり経済的にも負担になる  
3 がんであることが分かるのが怖いから  
4 健康に自信があり、受診の必要性を感じないから  
5 心配なときは、いつでも医療機関を受診できるから  
6 検査に伴う苦痛に不安があるから  
7 うっかり受診するのを忘れてしまっているから  
8 受ける場所が不便だから  
9 予約が面倒だから  
10 がん検診そのものを知らないから  
11 がん検診を受けても、見落としがあると思っているから  
12 その他(具体的に：  
13 わからない )

## 住み慣れた地域で必要なサービスについてお伺いします

問 10 あなたは、介護が必要とならないようにする（介護予防）ために、どのようなことを心がけることが必要だと思いますか。（○はいくつでも、※の質問は 20 歳以上の方のみお答えください。）

- 1 なるべく体を動かしたり、運動したりする
- 2 食事に気をつける
- 3 休養や睡眠を十分に取る
- 4 日ごろから体重や血圧のチェックをする
- 5 定期的に健康診断を受ける
- 6 ストレスの解消を心がける
- 7 自分の趣味を持つようにする
- 8 近所の方と交流を持つように心がける
- 9 健康や病気に関するテレビ・新聞を見て知識を身につける
- 10 ※タバコを吸わない、やめる、または本数を減らす
- 11 ※お酒を飲みすぎない
- 12 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 13 特に心がける必要はない

問 11 あなたが介護が必要になっても、いつまでも住み慣れた地域で暮らし続ける場合、お住まいの地域に必要なものは何ですか。（○はいくつでも）

- 1 介護のための施設サービスの充実
- 2 訪問診療、看護、介護サービスの充実
- 3 見守り、買い物代行、移動手段の確保など日常生活を支援するサービスの充実
- 4 医療機関の充実
- 5 バリアフリー化や住み替えなど、自らの状態に適した住まいについて気軽に相談できる窓口
- 6 介護予防に関する取り組みの充実
- 7 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

## 地震等災害時の支え合いについてお伺いします

問 12 大きな災害が予想されていますが、あなたの地域では災害に備えて、助け合いについて取組を始めていますか。(〇はひとつ)

- 1 もともと取り組んでいる 2 取り組み始めている 3 取り組んでいない 4 わからない

問 13 災害時に地域での助け合いがうまくいくためには、日頃から「顔の見える関係づくり」に取り組むことが重要ですが、「顔の見える関係」をつくるには何が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 隣近所でのあいさつ・声かけ 2 近所でのふだんからの付き合い  
3 祭り等の行事への参加 4 自治会・町内会活動への参加(防犯・美化活動等)  
5 趣味を通じてのグループづくり 6 住民一人ひとりがまちづくりに関心を持つこと  
7 役員まかせにせず、一人ひとりが責任をもつこと  
8 活動をひっぱりリーダーの育成 9 若い世代への参加への働きかけ  
10 その他(具体的に: )

問 14 あなたはペットを飼っていますか。(〇はいくつでも)

- 1 ペットは飼っていない → 問 17 へ 2 犬を飼っている 3 猫を飼っている  
4 犬、猫以外のペットを飼っている(具体的に: )

問 15 災害時にペットを連れて避難ができますか。(〇はひとつ)

- 1 できる 2 できない 3 わからない

問 16 あなたはペットのための災害時の備えをしていますか。(〇はいくつでも)

- 1 「待て」や「おすわり」など基本的なしつけができています  
2 普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている  
3 普段から誰かが一緒にいるようにする  
4 普段から他人や他人のペットに慣れさせている  
5 非常用のトイレでも用が足せるよう、訓練をしている  
6 ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている → 問 16-1 へ  
7 ペットと避難訓練をしている  
8 ペットの避難場所や、ペットを預ける人や場所を確保している  
9 その他(具体的に: )  
10 特に対策をしていない

問 16-1 ペットのための防災グッズとして何をそろえていますか。(〇はいくつでも)

- 1 フード(おやつを含む) 2 飲料水 3 トイレ用品 4 ブランケット  
5 ケージやクレート 6 リード 7 おもちゃ 8 迷子札  
9 ハーネス 10 栄養剤やサプリメント 11 マイクロチップ  
12 ペット手帳 13 避難ジャケットや足裏をカバーする靴下  
14 その他(具体的に: )

## インターネットについてお伺いします

問 17 あなたの生活の中で横浜市および瀬谷区の情報を利用することがありますか。(○はひとつ)

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| 1 よく活用している     | 2 活用することがある            |
| 3 活用しない →問 18へ | 4 どんな情報があるか知らない →問 18へ |

問 17-1 その情報はどこで入手されますか。(○はいくつでも)

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1 広報よこはま瀬谷区版        | 2 区ホームページ         |
| 3 各施設に配架しているチラシ     | 4 自治会・町内会の掲示板や回覧  |
| 5 区役所が発信しているメールマガジン | 6 地域情報誌(タウンニュース等) |
| 7 テレビ番組・新聞          | 8 知人・友人から         |
| 9 その他(具体的に:         | )                 |

問 18 あなたはどのくらいインターネットを利用していますか。(○はひとつ)

- |                  |            |          |
|------------------|------------|----------|
| 1 毎日利用           | 2 週に2~3回利用 | 3 月に数回利用 |
| 4 利用していない →問 19へ |            |          |

問 18-1 インターネットを利用する際に使用する主な機器はなんですか。(○はいくつでも)

- |        |           |         |       |        |
|--------|-----------|---------|-------|--------|
| 1 パソコン | 2 スマートフォン | 3 タブレット | 4 テレビ | 5 ゲーム機 |
|--------|-----------|---------|-------|--------|

問 19 あなたはSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を知っていますか。(○はひとつ)

- |         |               |
|---------|---------------|
| 1 知っている | 2 知らない →問 24へ |
|---------|---------------|

問 19-1 そのSNSを実際に利用されていますか。(○はひとつ)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 利用している →問 21へ                |
| 2 現在は利用していないが、今後利用するつもり →問 21へ |
| 3 現在は利用していないし、今後も利用するつもりはない    |

問 20 SNSを利用しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1 興味がないから                       | 2 時間がないから             |
| 3 使い方が分からないから                   | 4 自分の個人情報を知られたくないから   |
| 5 自分になりすまされる可能性があるから            | 6 相手との関係が悪化する可能性があるから |
| 7 自分への中傷やいやがらせの書き込みをされる可能性があるから |                       |
| 8 ネット上での発言に責任を負いたくないから          |                       |
| 9 不特定多数の人に知られたくないから             |                       |
| 10 迷惑メールや詐欺メールが来る可能性があるから       |                       |
| 11 その他(具体的に:                    | )                     |

問 20のあとは、  
問 23へお進み  
ください

問 21 あなたが現在登録している SNS サイトをすべてお選びください。(○はいくつでも)  
最もよく利用している、または今後利用したい SNS に◎をつけてください。(◎はひとつ)

- |                     |              |           |           |              |
|---------------------|--------------|-----------|-----------|--------------|
| 1 LINE(ライン)         | 2 Facebook   | 3 Twitter | 4 YouTube | 5 Instagram  |
| 6 アメーバピグ            | 7 mixi(ミクシイ) | 8 Google+ | 9 はてな     | 10 Yahoo!知恵袋 |
| 11 その他(具体的に: _____) |              |           |           |              |

問 22 あなたは、SNS をどのように利用されていますか。(○はいくつでも)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 知人とのコミュニケーションのため             |
| 2 家族・親戚とのコミュニケーションのため          |
| 3 知りたいことについて情報を探すため            |
| 4 自分の入手した情報を広く知ってもらいたいから       |
| 5 自分の知識、経験や趣味に関する情報を共有するため     |
| 6 不特定多数の人とのコミュニケーションのため        |
| 7 複数の人とゲームで遊びたいから              |
| 8 ボランティア活動や社会貢献を一緒にしてくれる人を探すため |
| 9 同じ悩みごとや相談ごとを持つ人を探すため         |
| 10 近隣の住民と情報を共有し、地域活動に役立てるため    |
| 11 その他(具体的に: _____)            |

問 23 あなたは、どのような発信内容であれば SNS で瀬谷区の情報を見たいと思いますか。(○はいくつでも)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 不用品の交換情報                |
| 2 困りごとの相談機能               |
| 3 区の災害時に関する情報             |
| 4 区内のお店情報(評判・割引等)         |
| 5 地域活動の情報提供(活動内容、活動場所等)   |
| 6 区内の医療機関の情報              |
| 7 区内で行われるイベントの情報          |
| 8 区民の創作した作品(小説、映像等)の情報    |
| 9 区内の見どころ(景色・花等)の情報       |
| 10 同じ趣味・嗜好を持つ人を探すための情報    |
| 11 不特定多数の人とのコミュニケーションができる |
| 12 自分の情報が発信できる            |
| 13 その他(具体的に: _____)       |

## 区制 50 周年についてお伺いします

問 24 あなたは、平成 31 年（2019 年）10 月に瀬谷区が区制 50 周年を迎えることを知っていますか。  
（○はひとつ）

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 25 区制 50 周年を記念して瀬谷区ではどのような記念事業を行うのがよいと思いますか。（○はいくつでも）

- |             |          |          |            |
|-------------|----------|----------|------------|
| 1 式典        | 2 記念誌の発行 | 3 文化イベント | 4 スポーツイベント |
| 5 その他（具体的に： |          |          | ）          |

問 26 区制 50 周年において、次のうち“参加してみたい”と思うものはどれですか。（○はいくつでも）

- |   |   |
|---|---|
| 1 各種年齢が参加できる区民スポーツ大会                      |   |
| 2 瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）                  |   |
| 3 区役所との協働による 50 周年記念グッズの作成                |   |
| 4 あじさい（瀬谷の花）の名所づくり                        |   |
| 5 カウントダウンボードやモザイクアートの作成                   |   |
| 6 ロゴやキャラクターの考案                            |   |
| 7 瀬谷グルメフェス                                |   |
| 8 こどもが中心となって参加するイベント（タイムカプセルを埋めるなど）       |   |
| 9 ウォーキングイベントやマラソン大会                       |   |
| 10 ギネス記録への挑戦イベント                          |   |
| 11 街コン（街ぐるみで行われる、地域交流を目的とした懇親会イベント）       |   |
| 12 スマートイルミネーション（LED照明や太陽光発電を活用した光の演出イベント） |   |
| 13 花や緑で公園や街を彩るイベント（花壇でせやまるをつくる）           |   |
| 14 瀬谷の名所巡りツアーやスタンプラリー                     |   |
| 15 宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム                    |   |
| 16 海軍広場を活用した自然を体験できるイベント                  |   |
| 17 瀬谷の民話や伝説を題材にした区民ミュージカル                 |   |
| 18 その他（具体的に：                              | ） |

問 27 以前と比べて、瀬谷区が変わったと思うところは何ですか。箇条書きで自由にお書きください。

- |         |
|---------|
| • _____ |
| • _____ |
| • _____ |

## あなた自身のことについてお伺いします

問 28 あなたの性別をお選びください（○はひとつ）

- 1 男性                      2 女性

問 29 あなたの年齢をご記入ください。

歳

問 30 あなたと一緒に暮らしている方を教えてください。（○はいくつでも）

- 1 祖父母(義祖父母)                      2 父母(義父母)                      3 配偶者  
4 兄弟姉妹                      5 子                      6 孫  
7 一人暮らし                      8 その他(具体的に:                      )

問 31 あなたの職業をお選びください。（○はひとつ）

- 1 自営業(農・商・自由業)                      2 会社員  
3 公務員                      4 学生  
5 専業主婦・主夫                      6 パート・アルバイト  
7 就労・就学していない

問 32 あなたのお住まいの形態をお選びください。（○はひとつ）

- 1 持家(一戸建て)                      2 持家(マンション・共同住宅)  
3 借家(一戸建て)                      4 借家(県営・市営住宅)  
5 借家(民間アパート・マンション)                      6 社宅、公務員住宅  
7 その他(具体的に                      )

問 33 現在の住居での居住年数はどのくらいですか。（○はひとつ）

- 1 3年未満                      2 3年以上～5年未満                      3 5年以上～10年未満  
4 10年以上～20年未満                      5 20年以上

問 34 あなたは自治会・町内会に加入していますか。（○はひとつ）

- 1 加入している(加入の予定も含む)                      2 加入していない                      3 分からない

問 35 あなたは地域活動（自治会・町内会活動、清掃活動など）に参加していますか。（○はひとつ）

- 1 参加している                      2 参加していない

**問 36 あなたのお住まいの地域をお知らせください。(○はひとつ)**

1 相沢一丁目	2 相沢二丁目	3 相沢三丁目	4 相沢四丁目
5 相沢五丁目	6 相沢六丁目	7 相沢七丁目	8 阿久和西一丁目
9 阿久和西二丁目	10 阿久和西三丁目	11 阿久和西四丁目	12 阿久和東一丁目
13 阿久和東二丁目	14 阿久和東三丁目	15 阿久和東四丁目	16 阿久和南一丁目
17 阿久和南二丁目	18 阿久和南三丁目	19 阿久和南四丁目	20 卸本町
21 上瀬谷町	22 北町	23 北新	24 五貫目町
25 下瀬谷一丁目	26 下瀬谷二丁目	27 下瀬谷三丁目	28 瀬谷一丁目
29 瀬谷二丁目	30 瀬谷三丁目	31 瀬谷四丁目	32 瀬谷五丁目
33 瀬谷六丁目	34 瀬谷町	35 竹村町	36 中央
37 東野	38 東野台	39 中屋敷一丁目	40 中屋敷二丁目
41 中屋敷三丁目	42 橋戸一丁目	43 橋戸二丁目	44 橋戸三丁目
45 二ツ橋町	46 本郷一丁目	47 本郷二丁目	48 本郷三丁目
49 本郷四丁目	50 三ツ境	51 南瀬谷一丁目	52 南瀬谷二丁目
53 南台一丁目	54 南台二丁目	55 宮沢一丁目	56 宮沢二丁目
57 宮沢三丁目	58 宮沢四丁目	59 目黒町	

**区政へのご意見などがあればお寄せください**

**問 37 瀬谷区政について、具体的なお意見、ご要望、ご提案などがございましたら、できるだけ箇条書きでお書きください。**

.

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

アンケートはこれで終了です。同封の返信用封筒に入れて、  
**平成 29 年 9 月 29 日(金)**までにポストに投函してください。

**ご協力ありがとうございました。**